

広島市感染症発生動向調査  
事業報告書

第 35 号  
(平成28年)

広島市

# 目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 6
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 8
第 2 節	感染症の発生状況	2 0
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	4 1
第 2 節	小児科定点	4 2
第 3 節	眼科定点	5 3
第 4 節	性感染症定点	5 5
第 5 節	基幹定点	6 0
第 6 節	各感染症の推移（平成 1 7 年～平成 2 8 年）	6 8
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 3
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 3
第 3 節	病原体検出状況	8 6
第 4 節	参考資料	9 4
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 9
第 2 節	結核による死亡者	9 9
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 0
第 4 節	結核登録者の状況（平成 2 8 年末現在）	1 0 2

# 第1章 広島市感染症発生動向調査事業

## 第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

### 1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

### 2 内容及び方法

#### (1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（43疾病）、5類感染症（47疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

#### (2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（22疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

## 感染症発生動向調査の実施体制

### ① 感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

### ② 指定届出機関（定点） ⇒ 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から14定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

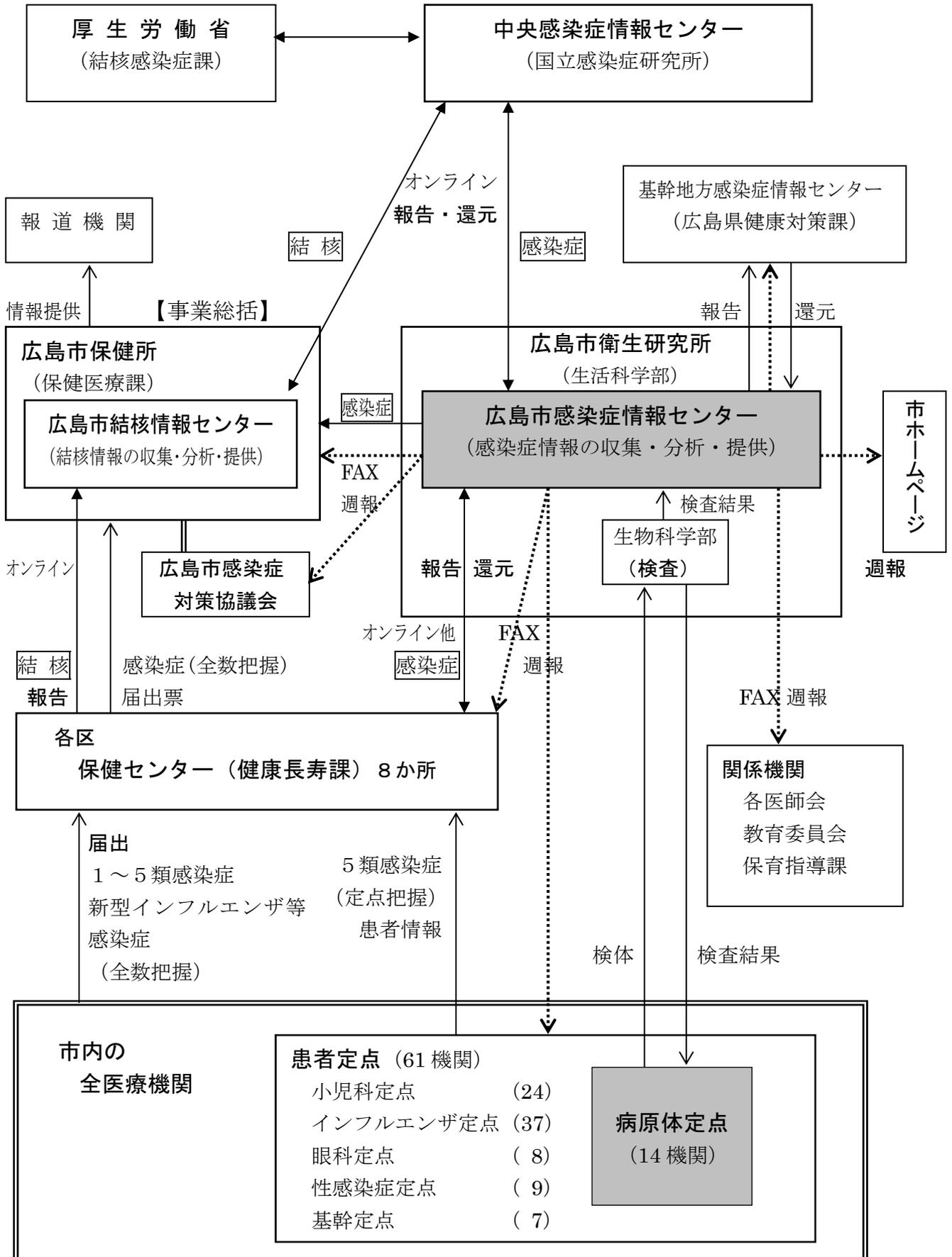
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

### ③ 広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成28年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	指定提出 機関	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹			疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○	○				○		
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○	○				○		
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○	○				○		
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○				○	○	
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○				○		
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○			○		
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○		○		
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○		
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○		
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○		
	広島通信病院	中区東白島町19-16					○	○		
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○	○				○		
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○	○				○		
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足22-6-11	○	○				○		
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○				○		
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18				○		○		
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36					○	○	○	
南	もり小児科	南区翠2-27-27	○	○				○		
	しらお小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○	○				○		
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○	○				○		
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○				○		
	江島医院	南区宇品御幸2-5-7		○				○		
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15				○		○		
広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○	○		
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○	○				○	○	
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○	○				○		
	有廣医院	西区古江西町7-20	○	○				○		
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23		○				○		
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○				○		
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16			○					
	梶川病院	西区天満町8-7				○		○		
松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○		○			
安佐南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45	○	○				○		
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○	○				○	○	
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○	○				○		
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○	○				○		
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○				○		
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○				○		
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○					
安佐北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○	○				○		
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○	○				○		
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○	○				○		
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5		○				○		
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30		○				○		
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○		○		
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○	○		
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○	○				○		
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○	○				○		
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○				○	○	
佐伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○	○				○		
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○	○				○		
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1	○	○				○		
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○				○		
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○		○		
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○					
計 61 定点			24	37	8	9	7	50	14	3

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成28年度)

氏名	所属	備考
◎小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(統合健康科学部門 小児科学)
○坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(基礎生命科学部門 ウィルス学)
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器内科部長
西野 亮平	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	救急医長、内科医師
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック院長
岡島 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
新甲 さなえ	広島市産婦人科医会	新甲さなえ女性クリニック院長
堂面 政俊	広島市医師会	理事、堂面医院院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
吉川 一紀	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
松原 啓太	広島市立舟入市民病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

◎委員長、○副委員長

## 第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

### 第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成10年法律第114号。以下「法」という。）に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

### 第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区（以下「都道府県等」という。）から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢（生年月日）、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関（定点）」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

### 第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

### 第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

### 第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所（保健医療課）（以下「保健所」という。）
  - (1) この要綱に定める事業を総括する。
  - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
  - (3) 広島市結核情報センター（以下「結核情報センター」という。）を設置する。
- 2 保健センター（健康長寿課）（以下「保健センター」という。）

この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
  - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
  - (2) 広島市感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を設置する。

#### 4 指定届出機関（定点）

定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

- (1) 患者定点  
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3の

とおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及びニ(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

また、(1)のイにより選定されたインフルエンザ定点の中から、指定提出機関を選定する。

## 5 広島市感染症対策協議会

- (1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。
- (2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

## 第6 事業の実施

### 1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

### 2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は

月報)等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

**3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」）及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症**

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

① 届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

**4 全数把握対象の5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」を除く）**

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以

内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとめ次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

## 5 定点把握対象の5類感染症

- (1) 対象とする感染症患者等の状態  
別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 各定点の対象感染症  
別表2のとおりとする。
- (3) 調査単位等
  - ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。
  - イ 病原体情報については、原則として結果がまとめ次第、報告することとする。
- (4) 実施方法
  - ア 患者定点
    - ① 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
    - ② 各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。
    - ③ 所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。
  - イ 病原体定点  
別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。  
なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。  
小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から1検体を送付する。  
また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね11月から3月）は毎週1回、非流行期は毎月1回、送付する。
  - ウ 保健センター  
患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。
  - エ 感染症情報センター  
保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとめ次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

## 6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

- (1) 対象とする疑似症の状態  
別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 定点の選定  
別表2のとおりとする。

### (3) 調査単位及び実施方法

#### ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

#### イ 保健センター

① 届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

#### ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

## 7 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

## 8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、①1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、②5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

#### 附 則

1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サーベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

#### 附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

#### 附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

#### 附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成24年12月28日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成25年5月6日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成25年10月14日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成27年1月21日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成27年5月21日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成28年2月15日から施行する。

附 則  
この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

## 別記

### 結核の患者情報の項目

#### 1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

#### 2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

#### 3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ペスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
3類	* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	診断後 直ちに
	* (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○	
	* (15) コレラ	○	×	○	
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
4類	* (18) 腸チフス	○	×	○	診断後 直ちに
	* (19) パラチフス	○	×	○	
	* (20) E型肝炎	○	×	○	
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキノコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサナル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (44) ニバウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) ブルセラ症	○	×	○	
* (51) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○		
* (52) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○		
* (53) 発しんチフス	○	×	○		
* (54) ボツリヌス症	○	×	○		
(55) マラリア	○	×	○		
* (56) 野兔病	○	×	○		
* (57) ライム病	○	×	○		
* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (59) リフトバレー熱	○	×	○		
* (60) 類鼻疽	○	×	○		
* (61) レジオネラ症	○	×	○		
* (62) レプトスピラ症	○	×	○		
* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

次頁に続く

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	*(64) アメーバ赤痢	○	×	×	診断から 7日以内
	(65) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	○	×	×	
	(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	○	×	×	
	*(67) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	○	×	×	
	(68) クリプトスポリジウム症	○	×	×	
	*(69) クロイツフェルト・ヤコブ病	○	×	×	
	*(70) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	×	×	
	*(71) 後天性免疫不全症候群	○	×	○	
	(78) ジアルジア症	○	×	×	
	(73) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	×	×	
	*(74) 侵襲性髄膜炎菌感染症	○	×	×	診断後直ちに
	*(75) 侵襲性肺炎球菌感染症	○	×	×	診断から 7日以内
	(76) 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	○	×	×	
	*(77) 先天性風しん症候群	○	×	×	
	(78) 梅毒	○	×	○	
	(79) 播種性クリプトコックス症	○	×	×	
	*(80) 破傷風	○	×	×	
	*(81) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	
	*(82) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	×	×	
	*(83) 風しん	○	×	×	
*(84) 麻しん	○	×	×	診断後直ちに	
(85) 薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	×	×	診断から 7日以内	
新型インフルエンザ等 感染症	*(111) 新型インフルエンザ	○	○	○	診断後直ちに
	*(112) 再興型インフルエンザ	○	○	○	
指定感染症	該当なし				

\* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)	
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者			
(86) RSウイルス感染症	○	×	×	週 (次の月曜)	小児科定点	
◆(87) 咽頭結膜熱	○	×	×			
◆(88) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	×	×			
◆(89) 感染性胃腸炎	○	×	×			
(90) 水痘	○	×	×			
◆(91) 手足口病	○	×	×			
(92) 伝染性紅斑	○	×	×			
(93) 突発性発しん	○	×	×			
◆(94) 百日咳	○	×	×			
◆(95) ヘルパンギーナ	○	×	×			
◆(96) 流行性耳下腺炎	○	×	×			
◆(97) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	○	×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点	
◆(98) 急性出血性結膜炎	○	×	×	週 (次の月曜)	眼科定点	
◆(99) 流行性角結膜炎	○	×	×			
(100) 性器クラミジア感染症	○	×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点	
(101) 性器ヘルペスウイルス感染症	○	×	×			
(102) 尖圭コンジローマ	○	×	×			
(106) 淋菌感染症	○	×	×			
◆(89) 感染性胃腸炎※	○	×	×	週 (次の月曜)	基幹定点	
(104) クラミジア肺炎(オウム病を除く)	○	×	×			
細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 ◆(105) インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)	○	×	×			
(106) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	×	×			月(翌月初日)
(107) マイコプラズマ肺炎	○	×	×			週
◆(108) 無菌性髄膜炎	○	×	×			(次の月曜)
(109) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×			月
(110) 薬剤耐性緑膿菌感染症	○	×	×	(翌月初日)		

◆ 病原体定点の対象 (注) 国の届出基準により診断されたもの

※ 病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(113) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(114) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1	—	1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1	—	2
基幹定点	7	4	1	1	—	—	1	—	—
疑似症定点	50	9	6	7	7	6	7	3	5
病原体定点	14	8	1	1	1	1	1	1	—
指定提出機関	3	1	—	—	—	1	—	1	—

### 第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

#### (趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

#### (所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

#### (組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

#### (委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
  - (2) 各疾病の専門医
  - (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
  - (4) その他市長が必要と認める者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任することができる。

#### (委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

#### (会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

#### (部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
  - 3 部会長は、会務を総理する。
  - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

## 第2章 感染症の概要

### 第1節 感染症の発生概要

#### 1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が147件あり、うち無症状病原体保有者は38件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症（14件）の届出があり、6～11月にかけて発生した。全て散発事例で、このうち2件は家族内発生事例、1件は冷凍メンチカツを原因とする広域食中毒関連事例であった。血清型別の内訳は、O157が8件、O103が4件、O113が1件、O130が1件であった。

(4) 4類感染症

E型肝炎他9疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症（20件）、つつが虫病（13件）、デング熱（9件、輸入症例）、A型肝炎（3件）、重症熱性血小板減少症候群（2件）、日本紅斑熱（2件）、E型肝炎（1件）、オウム病（1件）、マラリア（1件、輸入症例）、レプトスピラ症（1件）であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他11疾患の届出があり、全報告数は117件であった。

梅毒は平成27年の約1.9倍となる27件の届出があり、過去最多の報告数となった。病型の内訳は、無症状病原体保有者が9件、早期顕症梅毒（Ⅰ期）が10件、早期顕症梅毒（Ⅱ期）が8件であった。年齢別では、20～40代が77.8%を占めていた。感染経路は92.6%が性的接触（同性間5件、異性間19件、不明1件）によるものであった。

#### 2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑、感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑等であった。

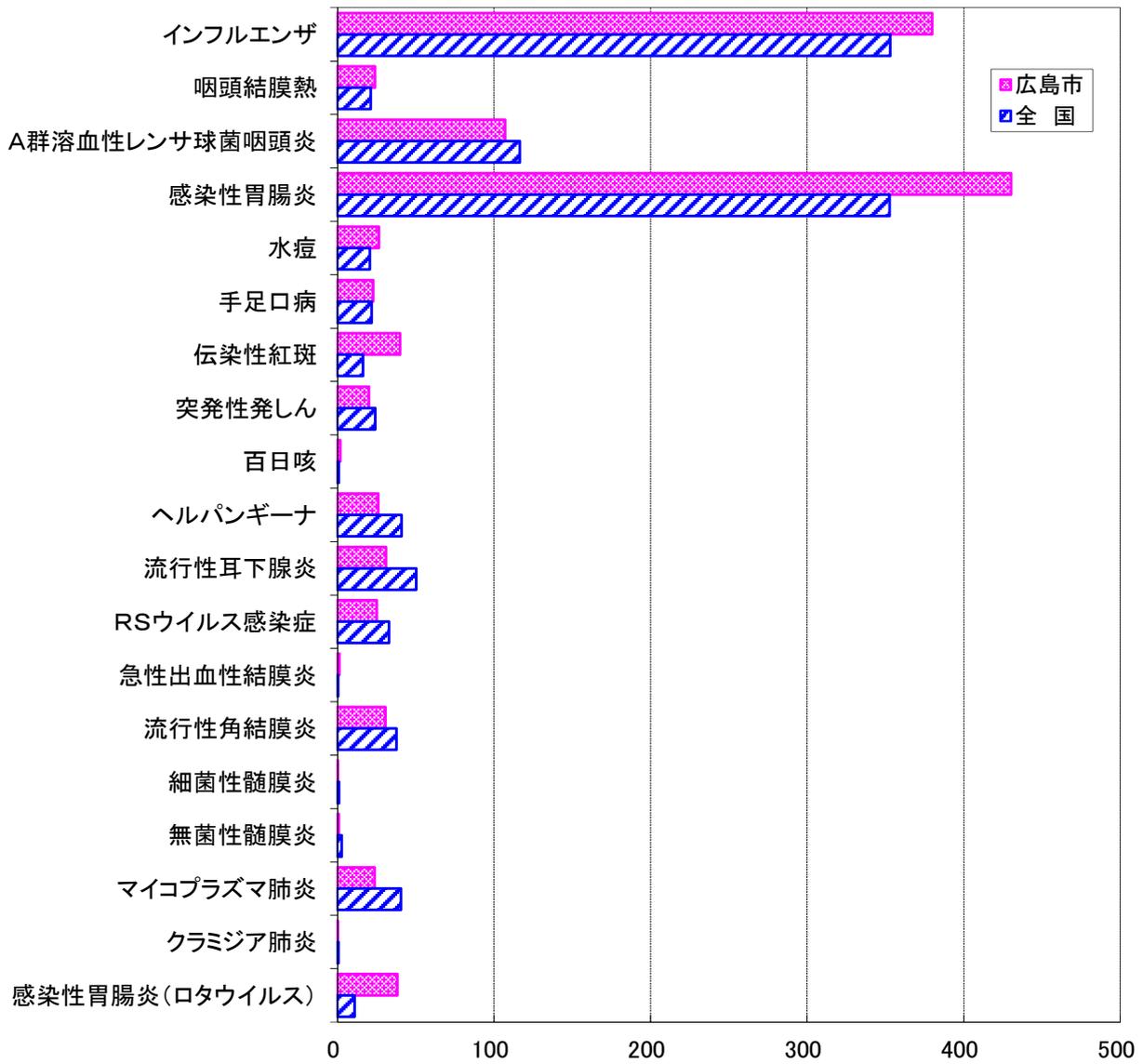


図1-1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

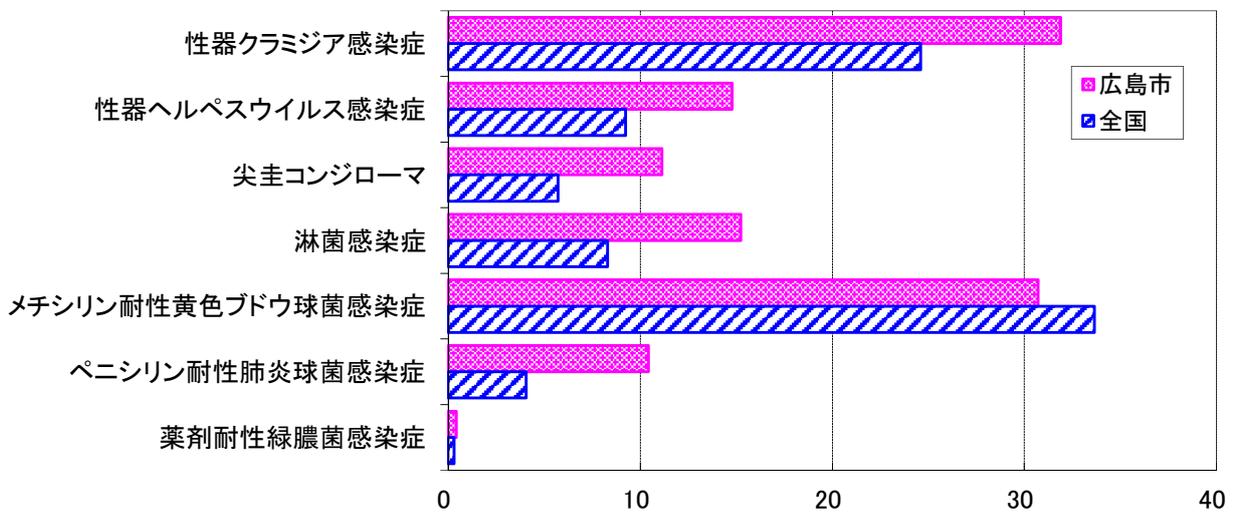


図1-2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

## 第2節 感染症の発生状況

### 1 全数把握対象感染症

#### (1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

#### (2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

#### (3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

#### (4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

#### (5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

### 2 定点把握対象5類感染症

#### (1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

#### (2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成28年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
2類	ラッサ熱	-	-
	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	24,662
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-
	コレラ	-	10
	細菌性赤痢	-	121
	腸管出血性大腸菌感染症	14	3,645
	腸チフス	-	52
4類	パラチフス	-	20
	E型肝炎	1	356
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	3	271
	エキノкокクス症	-	22
	黄熱	-	-
	オウム病	1	6
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	7
	キャサナル森林病	-	-
	Q熱	-	-
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	3
	サル痘	-	-
	ジカウイルス感染症*	-	12
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	2	60
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	1
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	13
	つつが虫病	13	505
	デング熱	9	339
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	2	276
	日本脳炎	-	11
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	2
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ポツリヌス症	-	5
マラリア	1	54	
野兔病	-	-	
ライム病	-	8	
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	-	
レジオネラ症	20	1,602	
レプトスピラ症	1	76	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	アメーバ赤痢	10	1,150
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	5	276
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	22	1,570
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	764
	クリプトスポリジウム症	-	14
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	175
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	497
	後天性免疫不全症候群	16	1,442
	ジアルジア症	-	71
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	312
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	43
	侵襲性肺炎球菌感染症	13	2,736
	水痘(入院例に限る。)	2	318
	先天性風しん症候群	-	-
	梅毒	27	4,559
	播種性クリプトコックス症	-	137
	破傷風	3	129
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	63
	風しん	-	126
	麻しん	-	165
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	33	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-

\*: 2016年2月15日より新たに追加された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	-	1	-	-	-
	細菌性赤痢	9	-	1	-	1	-
	腸管出血性大腸菌感染症	29	14	22	9	14	14
	腸チフス	-	-	1	-	-	-
4類	パラチフス	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	-	-	-	2	-	1
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	9	11	18	10	3
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	1	-	-	-	-	1
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症*	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	5	2
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	タニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-	1
	つつが虫病	3	5	8	8	10	13
	デング熱	1	1	2	1	3	9
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	1	3	-	2	2
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症	2	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	-	1
	野兔病	-	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	7	7	9	23	12	20
	レプトスピラ症	-	-	-	-	-	1
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
5類	アメーバ赤痢	6	10	10	12	7	10
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	9	7	11	6	7	5
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	-	-	5	23	22
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、タニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	9	10	-	5	6	10
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	5	4	1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	1	2	2	2	5
	後天性免疫不全症候群	16	18	26	18	9	16
	ジアルジア症	-	1	1	-	1	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	1	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	-	-	3	9	7	13
	水痘(入院例に限る。)	-	-	-	-	2	2
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	6	8	7	4	14	27
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-
	破傷風	2	2	1	-	1	3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	-	1	-	-
	風しん	3	4	35	2	2	-
	麻しん	14	4	1	2	-	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	1	-
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

\*: 2016年2月15日より新たに追加された疾患

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	6/21	東	女	66	O157:HNM	VT1
2	6/22	南	男	2	O103:H2	VT1
3	6/25	南	男	30	O103:H2	VT1
4	6/25	南	女	31	O103:H2	VT1
5	7/6	西	女	54	O103:H2	VT1
6	7/14	南	女	44	O157:H7	VT1VT2
7	7/22	南	男	19	O157:H7	VT1VT2
8	8/1	南	女	34	O157:H7	VT1VT2
9	8/3	東	女	37	O157:H7	VT1VT2
10	9/1	東	女	54	O130:H11	VT2
11	9/29	西	女	18	O113:H21	VT2
12	10/4	東	女	73	O157:H7	VT1VT2
13	10/13	中	女	23	O157:H7	VT2
14	11/2	安佐南	女	26	O157:H7	VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/15	南	男	27
2	2/8	東	女	40
3	4/1	南	男	65

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/9	中	男	26

重症熱性血小板減少症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/15	南	男	61
2	10/13	安佐北	女	71

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	11/10	安佐南	男	46
2	11/14	安佐北	女	36
3	11/16	安佐北	男	75
4	11/16	安佐北	男	80
5	11/21	東	男	67
6	11/22	安佐北	男	73
7	12/1	安佐北	男	68
8	12/1	安佐南	女	64
9	12/5	佐伯	女	70
10	12/8	安佐北	男	70
11	12/14	安佐北	女	83
12	12/15	安佐北	男	78
13	12/22	安佐北	女	83

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/6	安佐南	女	32
2	3/15	安佐南	男	5
3	4/4	安佐南	男	37
4	5/10	安佐北	女	45
5	7/29	安佐南	女	45
6	8/24	安芸	男	32
7	9/13	佐伯	男	30
8	9/27	中	男	57
9	10/5	中	女	30

次頁へ続く

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/17	南	女	67
2	10/17	佐伯	男	76

マラリア

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	11/16	南	女	38

オウム病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	12/9	南	男	63

レプトスピラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/29	南	男	23

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/29	南	男	64
2	4/4	安佐南	男	50
3	4/7	西	男	93
4	4/12	安芸	女	76
5	5/12	西	男	60
6	5/21	南	男	71
7	6/20	東	男	64
8	6/20	安佐北	男	74
9	6/23	南	男	82
10	7/19	安佐北	男	74
11	9/5	中	男	72
12	9/20	中	男	67
13	9/21	中	男	58
14	10/17	安佐北	男	67
15	10/17	南	男	52
16	10/17	南	男	82
17	10/19	東	男	75
18	10/19	中	男	91
19	10/25	西	男	75
20	11/28	西	男	85

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/28	中	男	68
2	2/8	中	男	42
3	2/12	南	男	63
4	4/18	南	男	63
5	5/25	西	男	52
6	6/27	中	男	31
7	6/28	南	男	51
8	8/8	中	男	72
9	8/26	中	男	57
10	12/9	中	男	35

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/8	南	男	25	B
2	4/6	中	男	32	B
3	4/11	南	女	48	B
4	5/9	中	男	54	B
5	10/7	中	男	54	B

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/18	東	女	72
2	1/22	南	女	64
3	2/22	佐伯	女	76
4	2/26	南	女	69
5	5/6	中	男	56
6	5/27	中	男	60
7	6/3	東	女	87
8	6/15	南	女	73
9	6/23	中	男	76
10	6/24	東	女	85
11	6/27	西	男	86
12	7/19	南	男	60
13	7/22	中	男	78
14	7/26	南	男	78
15	8/9	佐伯	男	78
16	8/12	中	女	65
17	8/18	中	女	62
18	9/2	東	女	85
19	10/19	東	女	87
20	10/25	南	男	19
21	10/25	南	女	85
22	12/1	南	男	58

次頁へ続く

### 急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/29	中	男	2	不明
2	2/15	中	男	0	インフルエンザB
3	3/10	中	男	8	インフルエンザA又はB
4	3/16	中	男	3	不明
5	4/18	中	男	6	インフルエンザA
6	5/30	南	男	37	不明
7	5/30	南	男	44	不明
8	7/4	中	男	3	不明
9	12/9	南	女	67	インフルエンザA
10	12/15	中	女	10	インフルエンザA

### クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/7	南	女	73	孤発性ほぼ確実
2	5/11	中	女	88	孤発性疑い
3	6/29	南	男	76	孤発性ほぼ確実

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/8	南	男	73
2	4/8	南	男	63
3	5/2	中	女	49
4	9/23	中	女	41
5	11/10	南	女	57

### 後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/8	中	男	42	無症候性キャリア
2	1/27	中	男	38	AIDS
3	2/29	南	男	43	無症候性キャリア
4	4/14	南	男	67	無症候性キャリア
5	4/18	南	女	43	AIDS
6	5/24	南	男	45	無症候性キャリア
7	5/30	安芸	男	44	無症候性キャリア
8	6/29	中	男	34	無症候性キャリア
9	7/11	南	男	22	無症候性キャリア
10	7/15	南	男	51	その他
11	7/22	中	男	37	無症候性キャリア
12	7/22	南	男	45	無症候性キャリア
13	9/23	中	男	46	その他
14	11/30	南	男	37	無症候性キャリア
15	12/21	南	男	42	無症候性キャリア

### 侵襲性インフルエンザ菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	12/28	南	女	100

次頁へ続く

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/13	南	男	68
2	2/2	南	男	51
3	2/19	南	男	83
4	2/19	中	女	77
5	3/7	南	男	54
6	3/7	南	女	72
7	3/31	南	男	0
8	4/14	中	女	55
9	7/6	中	男	2
10	10/24	南	男	77
11	10/25	南	女	94
12	10/28	南	女	85
13	12/22	南	女	66

水痘(入院例に限る)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/13	中	女	46
2	7/6	中	男	78

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/6	中	女	31	早期顕性(I期)
2	1/14	中	女	35	無症候
3	1/25	中	男	33	早期顕性(I期)
4	3/1	中	女	28	無症候
5	3/23	安佐南	女	26	早期顕性(II期)
6	3/28	中	女	21	無症候
7	5/10	南	男	59	早期顕性(II期)
8	5/31	南	男	32	早期顕性(I期)
9	6/6	中	男	22	早期顕性(II期)
10	6/14	中	女	30	無症候
11	7/11	中	男	55	早期顕性(II期)
12	7/19	中	男	26	早期顕性(I期)
13	7/19	南	男	45	早期顕性(II期)
14	8/19	安佐南	女	98	無症候
15	8/22	安佐南	女	24	早期顕性(II期)
16	9/15	中	男	50	早期顕性(II期)
17	10/4	中	男	47	早期顕性(I期)
18	10/17	南	男	40	早期顕性(I期)
19	10/20	中	男	33	早期顕性(I期)
20	11/1	中	女	26	早期顕性(I期)
21	11/22	中	男	35	早期顕性(I期)
22	11/28	中	女	30	早期顕性(II期)
23	12/5	南	男	41	無症候
24	12/8	東	男	23	早期顕性(I期)
25	12/21	南	男	42	無症候
26	12/26	中	女	19	無症候
27	12/27	中	女	53	無症候

破傷風

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/1	南	男	73
2	9/12	中	女	82
3	9/30	南	男	66

表5-1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月					3月				4月				5月					6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	23	103	329	1,180	1,951	2,109	2,041	1,755	1,296	826	491	301	242	121	79	61	34	4	13	9	2	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.64	2.86	9.14	32.78	52.73	57.00	55.16	47.43	35.03	22.32	13.64	8.14	6.54	3.27	2.14	1.65	0.94	0.11	0.35	0.24	0.05	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	14	17	13	8	4	9	10	3	4	3	2	6	6	3	11	6	5	8	13	9	16	16	23	30	22	25
	定点当たり	0.61	0.74	0.57	0.35	0.17	0.38	0.42	0.13	0.17	0.13	0.09	0.25	0.25	0.13	0.46	0.25	0.22	0.35	0.54	0.38	0.67	0.67	0.96	1.25	0.92	1.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	56	61	79	61	51	51	84	73	63	52	42	37	49	45	52	56	28	42	54	65	65	66	63	55	57
	定点当たり	1.83	2.43	2.65	3.43	2.54	2.13	2.13	3.50	3.04	2.63	2.26	1.75	1.54	2.04	1.88	2.17	2.43	1.22	1.75	2.25	2.71	2.71	2.75	2.63	2.29	2.38
感染性胃腸炎	報告数	174	153	158	193	141	155	191	201	244	231	205	206	274	207	234	249	220	95	172	205	173	191	153	144	152	120
	定点当たり	7.57	6.65	6.87	8.39	5.88	6.46	7.96	8.38	10.17	9.63	8.91	8.58	11.42	8.63	9.75	10.38	9.57	4.13	7.17	8.54	7.21	7.96	6.38	6.00	6.33	5.00
水痘	報告数	13	11	10	14	12	12	10	6	10	8	6	8	3	18	8	10	6	9	13	7	19	10	22	15	10	15
	定点当たり	0.57	0.48	0.43	0.61	0.50	0.50	0.42	0.25	0.42	0.33	0.26	0.33	0.13	0.75	0.33	0.42	0.26	0.39	0.54	0.29	0.79	0.42	0.92	0.63	0.42	0.63
手足口病	報告数	-	1	2	3	-	1	-	-	1	-	2	5	1	8	-	1	2	6	5	2	3	1	4	10	8	7
	定点当たり	-	0.04	0.09	0.13	-	0.04	-	-	0.04	-	0.09	0.21	0.04	0.33	-	0.04	0.09	0.26	0.21	0.08	0.13	0.04	0.17	0.42	0.33	0.29
伝染性紅斑	報告数	41	37	32	42	30	32	31	33	40	32	25	16	16	22	25	25	13	16	19	32	14	21	29	27	36	28
	定点当たり	1.78	1.61	1.39	1.83	1.25	1.33	1.29	1.38	1.67	1.33	1.09	0.67	0.67	0.92	1.04	1.04	0.57	0.70	0.79	1.33	0.58	0.88	1.21	1.13	1.50	1.17
突発性発しん	報告数	4	10	4	7	9	6	14	5	10	7	5	7	5	11	12	11	16	5	8	8	19	13	8	12	12	10
	定点当たり	0.17	0.43	0.17	0.30	0.38	0.25	0.58	0.21	0.42	0.29	0.22	0.29	0.21	0.46	0.50	0.46	0.70	0.22	0.33	0.33	0.79	0.54	0.33	0.50	0.50	0.42
百日咳	報告数	-	-	1	2	2	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	2	-	1	1
	定点当たり	-	-	0.04	0.09	0.08	-	-	0.04	-	-	-	0.08	-	-	-	0.04	-	-	0.04	-	0.04	-	0.08	-	0.04	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	1	2	-	-	-	5	4	2	5	1	1	2	-	5	5	4	7	20	21	43	26	56	63	57
	定点当たり	-	0.04	0.04	0.09	-	-	-	0.21	0.17	0.08	0.22	0.04	0.04	0.08	-	0.21	0.22	0.17	0.29	0.83	0.88	1.79	1.08	2.33	2.63	2.38
流行性耳下腺炎	報告数	47	25	14	17	10	9	13	17	9	21	10	13	29	21	10	13	13	11	25	13	23	22	16	23	18	14
	定点当たり	2.04	1.09	0.61	0.74	0.42	0.38	0.54	0.71	0.38	0.88	0.43	0.54	1.21	0.88	0.42	0.54	0.57	0.48	1.04	0.54	0.96	0.92	0.67	0.96	0.75	0.58
RSウイルス感染症	報告数	21	12	7	8	8	2	4	3	3	3	4	1	1	3	3	1	8	-	3	1	6	7	3	4	9	1
	定点当たり	0.91	0.52	0.30	0.35	0.33	0.08	0.17	0.13	0.13	0.13	0.17	0.04	0.04	0.13	0.13	0.04	0.35	-	0.13	0.04	0.25	0.29	0.13	0.17	0.38	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	6	5	5	3	7	3	3	5	4	3	2	4	3	2	2	6	6	5	5	5	9	9	6	2	4
	定点当たり	1.00	0.75	0.63	0.63	0.38	0.88	0.38	0.38	0.63	0.50	0.38	0.25	0.50	0.38	0.25	0.25	0.75	0.75	0.71	0.71	0.71	1.29	1.29	0.86	0.25	0.50
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	2	1	6	4	3	2	1	3	2	-	1	-	1	-	1	1	-	2	1	1	3	9	8	2	5
	定点当たり	0.43	0.29	0.14	0.86	0.57	0.43	0.29	0.14	0.43	0.29	-	0.14	-	0.14	-	0.14	0.14	-	0.29	0.14	0.14	0.43	1.29	1.14	0.29	0.71
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	1	1	8	7	11	7	15	22	14	21	15	18	21	21	18	19	26	6	5	3	1	-	3	3	1
	定点当たり	0.29	0.14	0.14	1.14	1.00	1.57	1.00	2.14	3.14	2.00	3.00	2.14	2.57	3.00	3.00	2.57	2.71	3.71	0.86	0.71	0.43	0.14	-	0.43	0.43	0.14
計		392	436	639	1,574	2,242	2,407	2,377	2,132	1,724	1,216	832	626	637	490	450	456	405	219	334	371	371	402	371	401	393	345

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月				8月					9月				10月				11月				12月				
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	12	15	10	9	18	30	42	27	111	116	147	270	205
	定点当たり	-	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11	0.16	0.32	0.41	0.27	0.24	0.49	0.81	1.14	0.73	3.00	3.14	3.97	7.30	5.54
咽頭結膜熱	報告数	22	26	23	16	11	14	17	10	18	13	12	4	6	5	5	8	3	6	7	5	6	15	11	6	6	2
	定点当たり	0.92	1.18	0.96	0.67	0.48	0.67	0.74	0.42	0.75	0.54	0.50	0.17	0.25	0.21	0.21	0.33	0.13	0.25	0.29	0.21	0.25	0.63	0.46	0.25	0.25	0.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	59	45	36	38	30	22	28	25	19	33	45	30	32	44	29	40	49	41	48	56	53	81	62	58	57	34
	定点当たり	2.46	2.05	1.50	1.58	1.30	1.05	1.22	1.04	0.79	1.38	1.88	1.25	1.33	1.83	1.21	1.67	2.04	1.71	2.00	2.33	2.21	3.38	2.58	2.42	2.38	1.42
感染性胃腸炎	報告数	109	69	79	91	100	86	68	104	108	98	158	122	150	131	140	175	235	268	461	591	469	501	389	314	245	147
	定点当たり	4.54	3.14	3.29	3.79	4.35	4.10	2.96	4.33	4.50	4.08	6.58	5.08	6.25	5.46	5.83	7.29	9.79	11.17	19.21	24.63	19.54	20.88	16.21	13.08	10.21	6.13
水痘	報告数	17	15	9	15	12	7	5	20	12	15	12	10	14	4	6	6	14	22	13	26	12	20	11	12	18	18
	定点当たり	0.71	0.68	0.38	0.63	0.52	0.33	0.22	0.83	0.50	0.63	0.50	0.42	0.58	0.17	0.25	0.25	0.58	0.92	0.54	1.08	0.50	0.83	0.46	0.50	0.75	0.75
手足口病	報告数	13	8	4	6	4	-	4	7	3	5	17	25	27	33	34	32	58	42	21	18	26	14	18	18	28	10
	定点当たり	0.54	0.36	0.17	0.25	0.17	-	0.17	0.29	0.13	0.21	0.71	1.04	1.13	1.38	1.42	1.33	2.42	1.75	0.88	0.75	1.08	0.58	0.75	0.75	1.17	0.42
伝染性紅斑	報告数	27	22	14	20	17	9	4	18	12	7	10	2	9	4	3	5	4	7	3	7	8	4	2	7	5	2
	定点当たり	1.13	1.00	0.58	0.83	0.74	0.43	0.17	0.75	0.50	0.29	0.42	0.08	0.38	0.17	0.13	0.21	0.17	0.29	0.13	0.29	0.33	0.17	0.08	0.29	0.21	0.08
突発性発しん	報告数	13	14	6	4	11	10	6	11	12	13	8	13	10	15	14	10	7	5	3	7	10	7	1	8	13	9
	定点当たり	0.54	0.64	0.25	0.17	0.48	0.48	0.26	0.46	0.50	0.54	0.33	0.54	0.42	0.63	0.58	0.42	0.29	0.21	0.13	0.29	0.42	0.29	0.04	0.33	0.54	0.38
百日咳	報告数	4	2	1	3	-	-	1	1	1	3	1	3	1	1	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.17	0.09	0.04	0.13	-	-	0.04	0.04	0.04	0.13	0.04	0.13	0.04	0.04	0.04	-	-	-	-	0.04	0.04	-	0.04	0.04	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	38	24	18	23	19	8	3	10	11	7	8	8	12	26	8	14	21	10	2	6	3	3	2	4	3	-
	定点当たり	1.58	1.09	0.75	0.96	0.83	0.38	0.13	0.42	0.46	0.29	0.33	0.33	0.50	1.08	0.33	0.58	0.88	0.42	0.08	0.25	0.13	0.13	0.08	0.17	0.13	-
流行性耳下腺炎	報告数	15	15	20	22	17	10	6	6	9	14	18	12	12	13	5	7	10	13	7	11	5	7	9	6	5	2
	定点当たり	0.63	0.68	0.83	0.92	0.74	0.48	0.26	0.25	0.38	0.58	0.75	0.50	0.50	0.54	0.21	0.29	0.42	0.54	0.29	0.46	0.21	0.29	0.38	0.25	0.21	0.08
RSウイルス感染症	報告数	7	13	6	8	18	18	13	34	42	28	39	23	21	32	29	20	25	8	8	7	6	12	13	7	17	15
	定点当たり	0.29	0.59	0.25	0.33	0.78	0.86	0.57	1.42	1.75	1.17	1.63	0.96	0.88	1.33	1.21	0.83	1.04	0.33	0.33	0.29	0.25	0.50	0.54	0.29	0.71	0.63
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	0.13	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.38	-	0.13	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	8	5	4	6	2	3	6	3	9	5	3	5	7	9	4	4	3	4	5	1	1	3	3	6	3
	定点当たり	0.63	1.00	0.63	0.50	0.75	0.25	0.38	0.75	0.38	1.13	0.63	0.38	0.63	0.88	1.13	0.50	0.50	0.38	0.50	0.63	0.13	0.13	0.38	0.38	0.75	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	0.14	0.14	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	2	6	4	7	3	9	3	4	4	2	4	7	1	9	3	4	4	3	6	6	2	5	3	-	1
	定点当たり	0.29	0.29	0.86	0.57	1.00	0.43	1.29	0.43	0.57	0.57	0.29	0.57	1.00	0.14	1.29	0.43	0.57	0.57	0.43	0.86	0.86	0.29	0.71	0.43	-	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		332	265	229	255	252	190	167	255	256	249	335	263	312	329	307	334	443	447	610	789	636	778	644	594	673	448

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 4週	2月 5週	3月 4週	4月 4週	5月 5週	6月 4週	7月 4週	8月 5週	9月 4週	10月 5週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	1,635	9,152	1,860	295	28	-	2	-	10	64	210	738	13,994
	定点当たり	45.42	247.35	50.64	8.00	0.75	-	0.06	-	0.27	1.73	5.68	19.95	379.85
咽頭結膜熱	報告数	52	30	17	25	62	100	87	70	35	27	33	25	563
	定点当たり	2.27	1.27	0.72	1.06	2.61	4.17	3.73	3.06	1.46	1.13	1.38	1.04	23.90
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	238	320	194	202	254	241	178	124	140	203	238	211	2,543
	定点当たり	10.34	13.34	8.18	8.52	10.64	10.05	7.59	5.40	5.84	8.46	9.92	8.80	107.08
感染性胃腸炎	報告数	678	932	916	910	836	569	348	466	528	949	2,022	1,095	10,249
	定点当たり	29.48	38.85	38.54	38.33	35.01	23.71	14.76	20.24	21.99	39.54	84.26	45.63	430.34
水痘	報告数	48	50	25	42	58	62	56	56	51	52	71	59	630
	定点当たり	2.09	2.09	1.05	1.76	2.43	2.60	2.40	2.40	2.13	2.17	2.95	2.46	26.53
手足口病	報告数	6	2	8	11	17	29	31	18	74	199	79	74	548
	定点当たり	0.26	0.08	0.34	0.46	0.72	1.21	1.32	0.76	3.09	8.30	3.29	3.09	22.92
伝染性紅斑	報告数	152	166	89	85	102	120	83	60	28	23	22	16	946
	定点当たり	6.61	6.92	3.76	3.57	4.28	5.01	3.54	2.59	1.17	0.97	0.92	0.66	40.00
突発性発しん	報告数	25	44	24	50	53	42	37	50	44	51	27	31	478
	定点当たり	1.07	1.84	1.01	2.12	2.21	1.75	1.60	2.18	1.83	2.13	1.13	1.29	20.16
百日咳	報告数	3	3	2	1	2	4	10	3	8	2	2	2	42
	定点当たり	0.13	0.12	0.08	0.04	0.08	0.16	0.43	0.12	0.34	0.08	0.08	0.08	1.74
ヘルパンギーナ	報告数	4	9	9	12	95	202	103	51	35	79	14	9	622
	定点当たり	0.17	0.38	0.38	0.51	3.96	8.42	4.38	2.22	1.45	3.29	0.59	0.38	26.13
流行性耳下腺炎	報告数	103	58	73	57	94	71	72	48	56	48	30	22	732
	定点当たり	4.48	2.43	3.06	2.41	3.94	2.96	3.06	2.11	2.33	2.00	1.25	0.92	30.95
RSウイルス感染症	報告数	48	20	9	15	17	17	34	125	111	114	33	52	595
	定点当たり	2.08	0.84	0.38	0.65	0.71	0.72	1.46	5.38	4.64	4.74	1.37	2.17	25.14
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	1	-	-	1	2	-	-	3	1	9
	定点当たり	0.13	-	-	0.13	-	-	0.13	0.26	-	-	0.38	0.13	1.16
流行性角結膜炎	報告数	24	21	13	13	30	21	22	20	22	27	11	15	239
	定点当たり	3.01	2.65	1.63	1.63	4.17	2.90	2.76	2.51	2.77	3.39	1.39	1.89	30.70
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	0.28
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	3	1	-	1	-	-	6
	定点当たり	-	-	0.14	-	-	-	0.42	0.14	-	0.14	-	-	0.84
マイコプラズマ肺炎	報告数	12	13	3	3	7	24	14	26	17	21	17	9	166
	定点当たり	1.72	1.86	0.43	0.42	1.00	3.43	2.01	3.72	2.43	3.00	2.44	1.28	23.74
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14
感染性胃腸炎(ロタウイ ルス)	報告数	12	62	68	79	41	7	-	-	-	-	-	-	269
	定点当たり	1.71	8.85	9.71	11.28	5.85	1.00	-	-	-	-	-	-	38.40
計		3,041	10,882	3,311	1,801	1,697	1,510	1,081	1,120	1,159	1,860	2,813	2,359	32,634
内科小児科系疾患月報報告分		27	18	25	32	21	34	22	21	22	21	25	23	291
総計		3,068	10,900	3,336	1,833	1,718	1,544	1,103	1,141	1,181	1,881	2,838	2,382	32,925

表6-2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	35	30	20	19	25	20	28	27	25	19	18	21	287
	定点当たり	3.89	3.33	2.22	2.11	2.78	2.22	3.11	3.00	2.78	2.11	2.00	2.33	31.88
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	14	8	10	9	10	14	12	9	11	11	9	16	133
	定点当たり	1.56	0.89	1.11	1.00	1.11	1.56	1.33	1.00	1.22	1.22	1.00	1.78	14.78
尖圭コンジローマ	報告数	7	5	8	10	7	12	8	11	7	15	1	9	100
	定点当たり	0.78	0.56	0.89	1.11	0.78	1.33	0.89	1.22	0.78	1.67	0.11	1.00	11.12
淋菌感染症	報告数	10	5	5	4	15	15	9	21	17	9	17	10	137
	定点当たり	1.11	0.56	0.56	0.44	1.67	1.67	1.00	2.33	1.89	1.00	1.89	1.11	15.23
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	21	13	24	21	14	25	14	15	18	14	16	20	215
	定点当たり	3.00	1.86	3.43	3.00	2.00	3.57	2.00	2.14	2.57	2.00	2.29	2.86	30.72
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	4	5	1	11	7	9	8	6	3	7	9	3	73
	定点当たり	0.57	0.71	0.14	1.57	1.00	1.29	1.14	0.86	0.43	1.00	1.29	0.43	10.43
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
	定点当たり	0.29	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.43

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	28	157	411	560	728	1,003	1,218	1,242	995	923	834	2,500	706	504	770	687	368	192	108	60	7,093	6,901	13,994		
	割合(%)	0.2	1.1	2.9	4.0	5.2	7.2	8.7	8.9	7.1	6.6	6.0	17.9	5.0	3.6	5.5	4.9	2.6	1.4	0.8	0.4	50.7	49.3	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	5	42	147	67	73	75	69	29	15	9	10	13	-	9							332	231	563		
	割合(%)	0.9	7.5	26.1	11.9	13.0	13.3	12.3	5.2	2.7	1.6	1.8	2.3	-	1.6							59.0	41.0	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	6	77	140	296	393	367	327	224	178	154	248	24	109							1,344	1,199	2,543		
	割合(%)	-	0.2	3.0	5.5	11.6	15.5	14.4	12.9	8.8	7.0	6.1	9.8	0.9	4.3							52.9	47.1	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	77	483	1,286	997	1,099	1,061	971	738	576	458	356	822	263	1,062							5,237	5,012	10,249		
	割合(%)	0.8	4.7	12.5	9.7	10.7	10.4	9.5	7.2	5.6	4.5	3.5	8.0	2.6	10.4							51.1	48.9	100.0		
水痘	報告数	8	19	48	37	73	111	102	69	60	35	32	32	-	4							309	321	630		
	割合(%)	1.3	3.0	7.6	5.9	11.6	17.6	16.2	11.0	9.5	5.6	5.1	5.1	-	0.6							49.0	51.0	100.0		
手足口病	報告数	3	52	182	118	60	45	41	18	9	6	5	6	-	3							296	252	548		
	割合(%)	0.5	9.5	33.2	21.5	10.9	8.2	7.5	3.3	1.6	1.1	0.9	1.1	-	0.5							54.0	46.0	100.0		
伝染性紅斑	報告数	1	16	50	51	115	151	151	164	103	52	45	35	1	11							472	474	946		
	割合(%)	0.1	1.7	5.3	5.4	12.2	16.0	16.0	17.3	10.9	5.5	4.8	3.7	0.1	1.2							49.9	50.1	100.0		
突発性発しん	報告数	20	174	240	33	6	2	-	-	-	-	-	1	-	2							259	219	478		
	割合(%)	4.2	36.4	50.2	6.9	1.3	0.4	-	-	-	-	-	0.2	-	0.4							54.2	45.8	100.0		
百日咳	報告数	-	1	1	1	1	3	6	1	2	3	4	8	4	7							17	25	42		
	割合(%)	-	2.4	2.4	2.4	2.4	7.1	14.3	2.4	4.8	7.1	9.5	19.0	9.5	16.7							40.5	59.5	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	5	69	187	107	94	65	34	18	8	9	6	5	1	14							350	272	622		
	割合(%)	0.8	11.1	30.1	17.2	15.1	10.5	5.5	2.9	1.3	1.4	1.0	0.8	0.2	2.3							56.3	43.7	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	6	29	44	78	146	132	85	61	32	37	58	5	19							405	327	732		
	割合(%)	-	0.8	4.0	6.0	10.7	19.9	18.0	11.6	8.3	4.4	5.1	7.9	0.7	2.6							55.3	44.7	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	75	142	228	81	43	19	3	2	-	-	-	-	-	2							328	267	595		
	割合(%)	12.6	23.9	38.3	13.6	7.2	3.2	0.5	0.3	-	-	-	-	-	0.3							55.1	44.9	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	2	1				6	3	9
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	22.2	11.1				66.7	33.3	100.0
流行性角結膜炎	報告数	-	4	11	11	10	8	7	5	1	-	1	6	9	18	46	34	17	25	26				112	127	239
	割合(%)	-	1.7	4.6	4.6	4.2	3.3	2.9	2.1	0.4	-	0.4	2.5	3.8	7.5	19.2	14.2	7.1	10.5	10.9				46.9	53.1	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-							2	-	2
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-							100.0	-	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							4	2	6
	割合(%)	16.7	-	50.0	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-							66.7	33.3	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	45	69	28	12	1	-	1	1	-	-	-	2	-	-	4							85	81	166
	割合(%)	1.8	27.1	41.6	16.9	7.2	0.6	-	0.6	0.6	-	-	-	1.2	-	-	2.4							51.2	48.8	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	1	1
	割合(%)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	100.0	100.0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	27	184	48	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3				150	119	269		
	割合(%)	10.0	68.4	17.8	2.2	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1				55.8	44.2	100.0		

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	8	41	60	36	33	32	20	8	5	1	-	1	245	287 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	3.3	16.7	24.5	14.7	13.5	13.1	8.2	3.3	2.0	0.4	-	0.4	85.4		
	女	報告数	-	-	-	1	6	20	9	3	1	1	1	-	-	-	-	-	42		
		割合(%)	-	-	-	2.4	14.3	47.6	21.4	7.1	2.4	2.4	2.4	-	-	-	-	-	14.6		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	2	8	9	14	9	7	6	6	1	3	1	1	67	133 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	3.0	11.9	13.4	20.9	13.4	10.4	9.0	9.0	1.5	4.5	1.5	1.5	50.4		
	女	報告数	-	-	-	-	-	14	5	15	8	15	3	3	-	2	1	-	66		
		割合(%)	-	-	-	-	-	21.2	7.6	22.7	12.1	22.7	4.5	4.5	-	3.0	1.5	-	49.6		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	1	10	27	14	17	9	5	3	6	1	-	-	93	100 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.1	10.8	29.0	15.1	18.3	9.7	5.4	3.2	6.5	1.1	-	-	93.0		
	女	報告数	-	-	-	-	-	5	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	7		
		割合(%)	-	-	-	-	-	71.4	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	7.0		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	2	25	25	18	19	15	11	7	1	-	1	-	124	137 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.6	20.2	20.2	14.5	15.3	12.1	8.9	5.6	0.8	-	0.8	-	90.5		
	女	報告数	-	-	-	-	3	7	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	13		
		割合(%)	-	-	-	-	23.1	53.8	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	-	-	-	9.5		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	11	11	3	1	-	-	-	-	5	3	4	9	10	8	8	22	120	131	84	215
	割合(%)	5.1	5.1	1.4	0.5	-	-	-	-	2.3	1.4	1.9	4.2	4.7	3.7	3.7	10.2	55.8	60.9	39.1	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	10	47	2	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	8	42	31	73	
	割合(%)	13.7	64.4	2.7	1.4	1.4	-	-	-	-	1.4	-	1.4	-	1.4	1.4	11.0	57.5	42.5	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	1	3
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7	33.3	100.0

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月					3月				4月				5月
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
インフルエンザ	報告数	9,964	20,369	52,226	111,738	171,570	197,956	184,176	178,685	174,970	139,683	104,107	68,369	55,341	34,672	25,007	20,891	12,362	6,108
	定点当たり	2.02	4.11	10.56	22.57	34.66	39.97	37.16	36.12	35.35	28.20	21.13	13.81	11.20	7.02	5.06	4.22	2.51	1.24
咽頭結膜熱	報告数	1,696	1,124	1,298	1,281	1,203	1,161	1,145	1,015	938	884	928	674	707	716	841	1,099	1,265	1,277
	定点当たり	0.54	0.36	0.41	0.41	0.38	0.37	0.36	0.32	0.30	0.28	0.29	0.21	0.22	0.23	0.27	0.35	0.40	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6,771	7,428	9,552	10,595	11,459	10,448	10,343	10,140	9,435	8,922	8,520	6,326	6,214	5,820	7,238	8,303	7,574	5,205
	定点当たり	2.16	2.35	3.03	3.36	3.63	3.31	3.27	3.21	2.99	2.82	2.71	2.00	1.97	1.85	2.30	2.63	2.41	1.65
感染性胃腸炎	報告数	24,300	24,349	25,524	24,515	23,850	21,214	21,043	19,909	20,470	19,819	18,728	15,396	17,386	16,861	18,257	20,642	18,803	13,749
	定点当たり	7.74	7.71	8.09	7.77	7.55	6.72	6.66	6.31	6.49	6.27	5.95	4.88	5.51	5.35	5.79	6.54	5.98	4.37
水痘	報告数	2,736	1,491	1,500	1,222	1,249	1,166	1,251	1,061	1,090	1,018	1,032	1,013	1,163	1,086	945	1,107	1,121	1,206
	定点当たり	0.87	0.47	0.48	0.39	0.40	0.37	0.40	0.34	0.35	0.32	0.33	0.32	0.37	0.34	0.30	0.35	0.36	0.38
手足口病	報告数	164	129	123	168	108	95	76	76	93	53	68	78	61	74	107	156	176	184
	定点当たり	0.05	0.04	0.04	0.05	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.05	0.06	0.06
伝染性紅斑	報告数	2,610	2,542	2,417	2,396	1,848	1,647	1,387	1,449	1,554	1,342	1,330	908	1,041	1,061	1,155	1,195	1,069	898
	定点当たり	0.83	0.80	0.77	0.76	0.59	0.52	0.44	0.46	0.49	0.42	0.42	0.29	0.33	0.34	0.37	0.38	0.34	0.29
突発性発しん	報告数	1,239	1,432	1,292	1,208	1,209	1,117	1,172	1,067	1,089	1,153	1,139	1,080	1,256	1,413	1,502	1,767	1,738	1,390
	定点当たり	0.39	0.45	0.41	0.38	0.38	0.35	0.37	0.34	0.35	0.36	0.36	0.34	0.40	0.45	0.48	0.56	0.55	0.44
百日咳	報告数	41	37	54	35	38	40	36	37	29	41	36	20	44	46	48	56	55	35
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	45	65	52	43	54	34	24	39	45	37	58	45	36	68	116	126	167	174
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.04	0.04	0.05	0.06
流行性耳下腺炎	報告数	3,771	2,793	2,081	2,698	2,365	2,312	2,681	2,526	2,482	2,720	2,482	2,532	2,827	2,568	2,589	2,330	2,516	2,407
	定点当たり	1.20	0.88	0.66	0.85	0.75	0.73	0.85	0.80	0.79	0.86	0.79	0.80	0.90	0.81	0.82	0.74	0.80	0.76
RSウイルス感染症	報告数	3,630	2,295	2,211	1,941	1,576	1,308	1,171	1,032	980	871	782	624	573	456	633	586	487	349
	定点当たり	1.16	0.73	0.70	0.61	0.50	0.41	0.37	0.33	0.31	0.28	0.25	0.20	0.18	0.14	0.20	0.19	0.15	0.11
急性出血性結膜炎	報告数	9	10	7	3	7	5	4	7	6	11	10	6	9	13	6	5	13	14
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02
流行性角結膜炎	報告数	689	504	473	464	490	422	415	389	374	388	317	319	352	395	381	440	471	405
	定点当たり	1.01	0.73	0.69	0.68	0.72	0.61	0.60	0.57	0.55	0.57	0.46	0.47	0.51	0.57	0.55	0.64	0.68	0.59
細菌性髄膜炎	報告数	10	11	9	6	2	7	11	5	11	7	3	4	7	14	8	9	8	12
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03
無菌性髄膜炎	報告数	15	16	22	19	14	15	10	15	18	21	18	14	14	20	20	41	14	17
	定点当たり	0.03	0.03	0.05	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.04	0.09	0.03	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	429	341	273	247	263	228	248	228	208	236	205	165	190	156	144	168	224	204
	定点当たり	0.91	0.72	0.58	0.52	0.55	0.48	0.52	0.48	0.44	0.50	0.44	0.35	0.40	0.33	0.31	0.36	0.47	0.43
クラミジア肺炎	報告数	9	13	10	10	6	12	6	12	13	11	10	4	6	6	6	1	5	4
	定点当たり	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.03	0.01	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	55	86	96	129	170	219	205	213	269	267	264	260	321	319	340	299	290	228
	定点当たり	0.12	0.18	0.20	0.27	0.36	0.46	0.43	0.45	0.57	0.57	0.56	0.55	0.68	0.68	0.72	0.63	0.61	0.48
計		58,183	65,035	99,220	158,718	217,481	239,406	225,404	217,905	214,074	177,484	140,037	97,837	87,548	65,764	59,343	59,221	48,358	33,866

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		19週				6月				7月				8月				
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	3,353	2,357	1,424	862	645	363	173	161	133	131	86	92	80	120	92	137	161
	定点当たり	0.68	0.48	0.29	0.17	0.13	0.07	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03
咽頭結膜熱	報告数	1,700	1,755	2,316	2,367	2,502	2,285	2,200	2,177	1,932	1,791	1,503	1,479	1,309	1,093	1,181	1,133	1,351
	定点当たり	0.54	0.56	0.73	0.75	0.79	0.72	0.70	0.69	0.61	0.57	0.48	0.47	0.42	0.36	0.38	0.36	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8,056	8,848	9,371	9,212	9,960	8,912	8,658	8,478	8,027	7,591	5,484	5,581	4,821	3,280	2,978	3,494	3,981
	定点当たり	2.56	2.83	2.97	2.92	3.15	2.82	2.75	2.68	2.54	2.42	1.74	1.77	1.53	1.08	0.97	1.12	1.26
感染性胃腸炎	報告数	18,514	19,295	19,867	18,782	19,805	18,395	17,081	15,733	14,368	13,954	11,089	11,793	11,310	8,813	9,213	10,963	12,291
	定点当たり	5.88	6.16	6.29	5.95	6.27	5.82	5.42	4.98	4.55	4.44	3.51	3.73	3.59	2.89	2.99	3.50	3.90
水痘	報告数	1,612	1,139	1,770	1,345	1,409	1,514	1,390	1,407	1,210	1,209	1,002	983	875	803	794	782	690
	定点当たり	0.51	0.36	0.56	0.43	0.45	0.48	0.44	0.45	0.38	0.38	0.32	0.31	0.28	0.26	0.26	0.25	0.22
手足口病	報告数	279	428	568	592	810	1,092	1,288	1,503	2,008	2,298	2,249	2,246	2,373	1,738	1,538	1,934	2,204
	定点当たり	0.09	0.14	0.18	0.19	0.26	0.35	0.41	0.48	0.64	0.73	0.71	0.71	0.75	0.57	0.50	0.62	0.70
伝染性紅斑	報告数	1,121	1,314	1,341	1,111	1,416	1,281	1,384	1,311	1,249	1,023	870	889	769	499	442	521	525
	定点当たり	0.36	0.42	0.42	0.35	0.45	0.41	0.44	0.41	0.40	0.33	0.28	0.28	0.24	0.16	0.14	0.17	0.17
突発性発しん	報告数	1,802	1,828	2,039	1,985	1,811	1,806	1,960	1,905	1,751	1,755	1,489	1,675	1,558	1,291	1,420	1,685	1,707
	定点当たり	0.57	0.58	0.65	0.63	0.57	0.57	0.62	0.60	0.55	0.56	0.47	0.53	0.49	0.42	0.46	0.54	0.54
百日咳	報告数	67	65	70	82	104	99	101	72	96	71	75	90	73	48	53	59	80
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03
ヘルパンギーナ	報告数	335	656	775	1,325	1,676	2,881	4,661	7,139	9,920	12,712	11,134	12,157	11,421	7,852	4,521	5,833	6,155
	定点当たり	0.11	0.21	0.25	0.42	0.53	0.91	1.48	2.26	3.14	4.05	3.52	3.85	3.62	2.58	1.47	1.86	1.95
流行性耳下腺炎	報告数	2,994	2,967	2,676	3,489	2,978	3,354	3,554	3,357	3,838	3,978	3,840	4,128	3,682	3,202	3,347	3,333	2,959
	定点当たり	0.95	0.95	0.85	1.11	0.94	1.06	1.13	1.06	1.21	1.27	1.22	1.31	1.17	1.05	1.09	1.06	0.94
RSウイルス感染症	報告数	326	312	342	268	280	262	366	368	432	632	632	835	1,082	1,052	1,170	1,632	2,725
	定点当たり	0.10	0.10	0.11	0.08	0.09	0.08	0.12	0.12	0.14	0.20	0.20	0.26	0.34	0.35	0.38	0.52	0.86
急性出血性結膜炎	報告数	10	8	11	7	6	5	3	14	12	8	5	6	6	4	4	6	9
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	520	452	446	457	465	514	558	520	586	575	530	582	559	409	535	655	624
	定点当たり	0.75	0.66	0.65	0.66	0.67	0.74	0.81	0.75	0.85	0.84	0.77	0.84	0.81	0.62	0.79	0.95	0.90
細菌性髄膜炎	報告数	10	9	8	12	8	14	12	8	9	13	10	10	14	8	9	8	10
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	27	29	27	24	31	31	24	27	34	50	41	35	35	39	42	31	53
	定点当たり	0.06	0.06	0.06	0.05	0.07	0.07	0.05	0.06	0.07	0.11	0.09	0.07	0.07	0.08	0.09	0.07	0.11
マイコプラズマ肺炎	報告数	210	250	265	259	276	302	332	301	365	431	372	470	438	436	415	407	415
	定点当たり	0.44	0.53	0.56	0.55	0.58	0.64	0.70	0.64	0.77	0.91	0.79	1.00	0.93	0.93	0.88	0.86	0.88
クラミジア肺炎	報告数	7	9	6	4	8	2	5	7	8	7	3	4	5	4	7	9	2
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	-	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	177	174	143	97	78	78	41	34	33	13	6	6	7	7	5	2	7
	定点当たり	0.38	0.37	0.30	0.21	0.17	0.16	0.09	0.07	0.07	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01
計		41,120	41,895	43,465	42,280	44,268	43,190	43,791	44,522	46,011	48,242	40,420	43,061	40,417	30,698	27,766	32,624	35,949

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月					11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	260	458	569	795	1,111	1,158	1,843	2,329	2,903	4,133	6,843	8,843	12,334	16,404	24,857	41,428	41,438
	定点当たり	0.05	0.09	0.12	0.16	0.23	0.24	0.37	0.47	0.59	0.84	1.38	1.79	2.49	3.31	5.02	8.38	8.54
咽頭結膜熱	報告数	1,217	1,175	777	868	806	668	694	774	766	873	984	1,180	1,358	1,471	1,616	1,522	1,224
	定点当たり	0.39	0.37	0.25	0.28	0.26	0.21	0.22	0.25	0.24	0.28	0.31	0.37	0.43	0.46	0.51	0.48	0.39
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	4,531	5,031	3,771	4,724	5,038	4,030	5,418	5,343	5,379	6,290	7,000	6,596	7,628	8,109	8,595	7,432	4,777
	定点当たり	1.44	1.60	1.20	1.50	1.61	1.28	1.72	1.69	1.70	1.99	2.22	2.09	2.41	2.56	2.72	2.36	1.54
感染性胃腸炎	報告数	11,844	11,641	9,247	11,469	11,574	10,825	13,742	16,607	20,253	29,613	41,442	40,607	54,876	61,547	66,015	54,503	29,897
	定点当たり	3.76	3.71	2.94	3.64	3.69	3.43	4.36	5.26	6.41	9.37	13.12	12.85	17.37	19.45	20.89	17.28	9.64
水痘	報告数	807	837	805	894	895	821	922	1,170	1,053	1,475	1,598	1,883	1,967	2,044	2,047	1,902	1,581
	定点当たり	0.26	0.27	0.26	0.28	0.29	0.26	0.29	0.37	0.33	0.47	0.51	0.60	0.62	0.65	0.65	0.60	0.51
手足口病	報告数	2,297	2,498	2,471	3,410	4,350	3,447	3,267	3,352	2,887	2,319	2,300	2,212	1,918	1,637	1,371	1,222	739
	定点当たり	0.73	0.80	0.79	1.08	1.39	1.09	1.04	1.06	0.91	0.73	0.73	0.70	0.61	0.52	0.43	0.39	0.24
伝染性紅斑	報告数	526	416	312	472	374	292	410	289	321	301	378	403	401	410	420	401	247
	定点当たり	0.17	0.13	0.10	0.15	0.12	0.09	0.13	0.09	0.10	0.10	0.12	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.08
突発性発しん	報告数	1,723	1,715	1,375	1,558	1,489	1,302	1,341	1,425	1,296	1,366	1,369	1,342	1,418	1,196	1,250	1,207	849
	定点当たり	0.55	0.55	0.44	0.49	0.47	0.41	0.43	0.45	0.41	0.43	0.43	0.42	0.45	0.38	0.40	0.38	0.27
百日咳	報告数	86	69	50	80	65	57	74	58	54	62	34	39	38	56	35	36	25
	定点当たり	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	5,273	4,482	2,756	3,084	3,210	1,734	1,276	1,009	780	526	453	412	388	291	271	212	150
	定点当たり	1.67	1.43	0.88	0.98	1.02	0.55	0.40	0.32	0.25	0.17	0.14	0.13	0.12	0.09	0.09	0.07	0.05
流行性耳下腺炎	報告数	3,108	3,366	2,936	3,790	3,478	2,978	4,007	3,075	3,317	3,367	3,046	3,110	3,331	3,129	3,056	2,778	2,220
	定点当たり	0.99	1.07	0.94	1.20	1.11	0.94	1.27	0.97	1.05	1.07	0.96	0.98	1.05	0.99	0.97	0.88	0.72
RSウイルス感染症	報告数	3,347	4,558	4,204	5,463	7,273	6,378	5,989	5,273	4,213	3,774	3,499	3,222	3,054	2,950	2,507	2,217	1,850
	定点当たり	1.06	1.45	1.34	1.73	2.32	2.02	1.90	1.67	1.33	1.19	1.11	1.02	0.97	0.93	0.79	0.70	0.60
急性出血性結膜炎	報告数	5	15	9	19	9	9	3	2	5	3	-	5	5	8	10	9	6
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.03	0.01	0.01	-	-	0.01	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	692	657	573	701	665	530	620	601	469	496	490	489	496	467	495	477	360
	定点当たり	1.00	0.96	0.83	1.01	0.97	0.77	0.89	0.87	0.68	0.72	0.71	0.71	0.72	0.67	0.71	0.69	0.54
細菌性髄膜炎	報告数	23	7	12	10	17	11	9	16	7	14	7	8	6	7	2	5	7
	定点当たり	0.05	0.01	0.03	0.02	0.04	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	28	40	34	34	30	23	37	26	19	23	20	28	25	15	24	12	11
	定点当たり	0.06	0.08	0.07	0.07	0.06	0.05	0.08	0.05	0.04	0.05	0.04	0.06	0.05	0.03	0.05	0.03	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	401	449	399	556	631	579	758	691	533	627	624	463	536	573	477	396	360
	定点当たり	0.85	0.95	0.84	1.18	1.33	1.23	1.61	1.46	1.12	1.33	1.32	0.98	1.13	1.21	1.01	0.84	0.76
クラミジア肺炎	報告数	4	8	7	9	9	6	1	4	3	8	9	15	4	5	9	10	2
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	-	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.01	0.01	0.02	0.02	-
感染性胃腸炎(ロタウ イルス)	報告数	11	5	5	6	4	5	8	10	8	11	20	8	8	25	26	26	35
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.05	0.06	0.05	0.07
計		36,183	37,427	30,312	37,942	41,028	34,853	40,419	42,054	44,266	55,281	70,116	70,865	89,791	100,344	113,083	115,795	85,778

表9-1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	52週
インフルエンザ	報告数	194,297	907,357	367,500	92,932	14,104	1,342	442	590	2,082	9,344	32,153	124,127	1,746,270
	定点当たり	39.26	183.26	74.34	18.81	2.86	0.27	0.10	0.13	0.42	1.90	6.50	25.25	353.10
咽頭結膜熱	報告数	5,399	5,462	3,193	3,921	9,415	9,164	6,705	6,067	4,037	3,708	4,395	5,833	67,299
	定点当たり	1.72	1.73	1.00	1.25	2.99	2.90	2.13	1.95	1.29	1.18	1.39	1.84	21.37
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	34,346	51,825	29,982	28,935	40,692	36,008	26,683	18,554	18,057	25,208	27,514	28,913	366,717
	定点当たり	10.90	16.41	9.50	9.19	12.93	11.40	8.47	5.96	5.74	8.00	8.71	9.18	116.39
感染性胃腸炎	報告数	98,688	106,486	71,329	74,563	90,207	71,014	51,204	52,590	44,201	73,001	166,538	211,962	1,111,783
	定点当たり	31.31	33.73	22.61	23.66	28.65	22.49	16.23	16.87	14.05	23.15	52.71	67.26	352.72
水痘	報告数	6,949	5,817	4,226	4,259	7,072	5,720	4,404	3,944	3,343	4,861	6,923	7,574	65,092
	定点当たり	2.21	1.86	1.34	1.35	2.24	1.82	1.39	1.27	1.07	1.54	2.20	2.41	20.70
手足口病	報告数	584	448	260	513	2,051	4,693	8,801	9,787	10,676	17,303	8,749	4,969	68,834
	定点当たり	0.18	0.13	0.08	0.16	0.66	1.50	2.79	3.14	3.40	5.49	2.77	1.58	21.88
伝染性紅斑	報告数	9,965	7,885	4,621	4,480	5,785	5,392	4,031	2,756	1,726	1,686	1,483	1,478	51,288
	定点当たり	3.16	2.50	1.46	1.43	1.84	1.71	1.29	0.88	0.55	0.53	0.48	0.47	16.30
突発性発しん	報告数	5,171	5,654	4,628	6,420	9,044	7,482	6,670	7,661	6,371	6,853	5,495	4,502	75,951
	定点当たり	1.63	1.79	1.46	2.04	2.87	2.36	2.11	2.45	2.03	2.17	1.73	1.43	24.07
百日咳	報告数	167	180	141	205	319	376	332	313	285	308	173	152	2,951
	定点当たり	0.05	0.05	0.04	0.07	0.10	0.11	0.10	0.11	0.10	0.10	0.05	0.05	0.93
ヘルパンギーナ	報告数	205	196	176	477	3,265	16,357	45,923	35,782	15,595	8,009	1,779	924	128,688
	定点当たり	0.06	0.06	0.05	0.15	1.05	5.18	14.56	11.48	4.96	2.54	0.56	0.30	40.95
流行性耳下腺炎	報告数	11,343	12,366	10,561	10,003	14,533	13,243	15,784	16,523	13,200	16,855	12,854	11,183	158,448
	定点当たり	3.59	3.92	3.35	3.17	4.62	4.19	5.01	5.31	4.20	5.34	4.06	3.56	50.32
RSウイルス感染症	報告数	10,077	6,067	2,850	2,162	1,597	1,276	2,531	7,661	17,572	29,126	13,549	9,524	103,992
	定点当たり	3.20	1.92	0.91	0.68	0.50	0.41	0.80	2.45	5.58	9.24	4.29	3.02	33.00
急性出血性結膜炎	報告数	29	29	36	37	50	28	31	29	48	28	13	33	391
	定点当たり	0.03	0.05	0.05	0.06	0.07	0.04	0.05	0.05	0.07	0.03	0.02	0.04	0.56
流行性角結膜炎	報告数	2,130	2,090	1,376	1,687	2,280	2,057	2,273	2,782	2,623	2,885	1,971	1,799	25,953
	定点当たり	3.11	3.05	2.01	2.44	3.31	2.97	3.30	4.07	3.80	4.18	2.86	2.61	37.71
細菌性髄膜炎	報告数	36	36	21	39	51	42	42	49	52	60	35	21	484
	定点当たり	0.07	0.06	0.04	0.09	0.12	0.10	0.09	0.11	0.11	0.12	0.07	0.03	1.01
無菌性髄膜炎	報告数	72	72	67	95	124	113	160	200	136	135	96	62	1,332
	定点当たり	0.15	0.15	0.14	0.20	0.27	0.25	0.34	0.42	0.28	0.28	0.20	0.13	2.81
マイコプラズマ肺炎	報告数	1,290	1,175	796	692	1,188	1,211	1,638	2,111	1,805	3,192	2,250	1,806	19,154
	定点当たり	2.73	2.47	1.69	1.47	2.51	2.56	3.47	4.48	3.82	6.75	4.76	3.82	40.53
クラミジア肺炎	報告数	42	49	31	18	30	22	22	27	28	23	36	26	354
	定点当たり	0.09	0.11	0.06	0.03	0.06	0.04	0.05	0.05	0.06	0.05	0.08	0.05	0.73
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	366	1,076	1,112	1,248	819	231	58	28	27	35	47	112	5,159
	定点当たり	0.77	2.27	2.36	2.64	1.74	0.49	0.12	0.04	0.05	0.08	0.10	0.23	10.89
計		381,156	1,114,270	502,906	232,686	202,626	175,771	177,734	167,454	141,864	202,620	286,053	415,000	4,000,140
内科小児科系疾患月報報告分		1,530	1,534	1,535	1,462	1,494	1,466	1,420	1,560	1,490	1,534	1,491	1,499	18,015
総計		382,686	1,115,804	504,441	234,148	204,120	177,237	179,154	169,014	143,354	204,154	287,544	416,499	4,018,155

表9-2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	1,945	1,899	1,991	1,827	1,954	2,138	2,101	2,126	2,167	2,087	1,951	1,927	24,113
	定点当たり	2.00	1.95	2.03	1.86	1.98	2.18	2.13	2.19	2.20	2.12	1.99	1.96	24.59
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	682	738	748	717	762	804	827	816	736	752	728	754	9,064
	定点当たり	0.70	0.76	0.76	0.73	0.77	0.82	0.84	0.84	0.75	0.76	0.74	0.77	9.24
尖圭コンジローマ	報告数	441	430	454	454	539	476	524	489	475	474	456	411	5,623
	定点当たり	0.45	0.44	0.46	0.46	0.55	0.48	0.53	0.50	0.48	0.48	0.46	0.42	5.71
淋菌感染症	報告数	731	639	655	641	647	652	677	768	738	716	662	612	8,138
	定点当たり	0.75	0.66	0.67	0.65	0.66	0.66	0.69	0.79	0.75	0.73	0.67	0.62	8.30
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,346	1,354	1,382	1,276	1,320	1,285	1,265	1,388	1,324	1,370	1,325	1,316	15,951
	定点当たり	2.84	2.85	2.92	2.68	2.77	2.71	2.69	2.93	2.80	2.89	2.80	2.77	33.65
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	173	169	143	175	166	169	145	154	151	149	156	164	1,914
	定点当たり	0.36	0.36	0.30	0.37	0.35	0.36	0.31	0.33	0.32	0.31	0.33	0.35	4.05
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	11	11	10	11	8	12	10	18	15	15	10	19	150
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.04	0.03	0.03	0.02	0.04	0.31

### 第3章 感染症別患者発生状況

#### 第1節 インフルエンザ定点

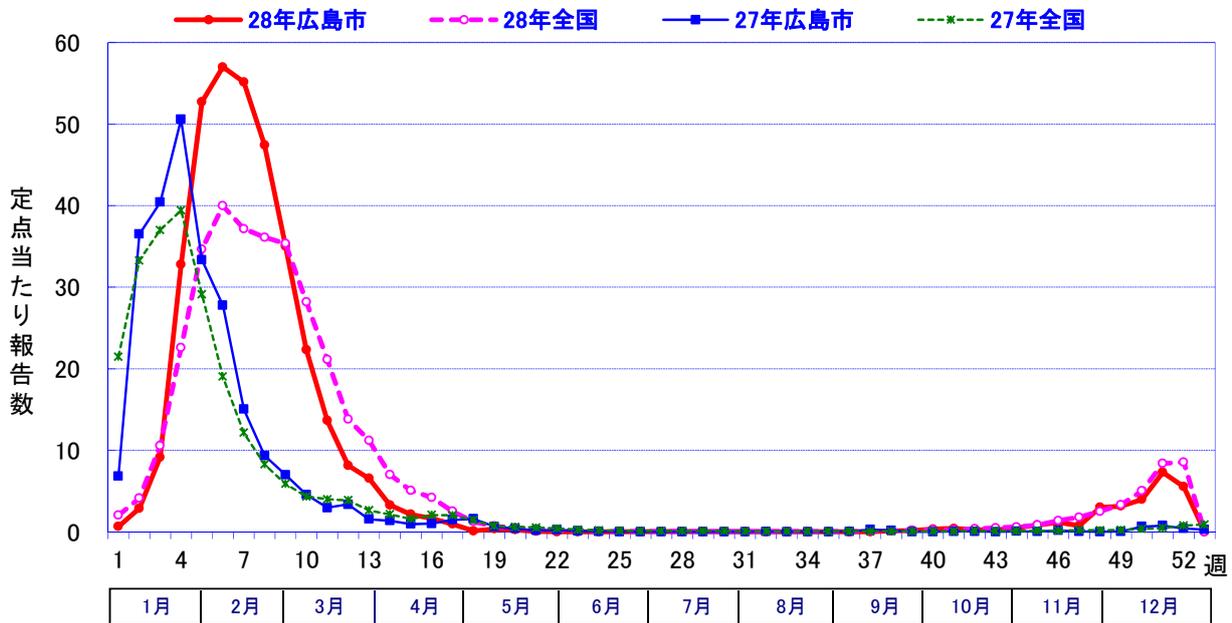
##### インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間定点当たり累積報告数は380人で、前年と比べて増加した（前年比1.51）。

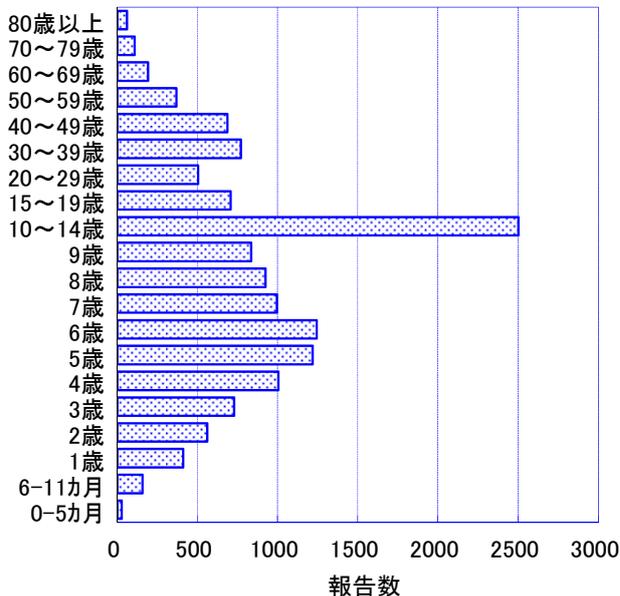
27年／28年シーズンは、28年第2週に定点当たり2.86人と流行期に入った。その後第4週に定点当たり32.8人と警報レベル（定点当たり30.0人）を超え、第6週には過去10年間で最多となる定点当たり57.0人の報告があり、流行のピークとなった。その後は減少し、第17週に定点当たり0.94人と定点当たり1人未満となり、終息状態となった。

年齢階層別報告数は10歳未満が57.8%を占め、次いで20歳以上、10～14歳の順に多かった。

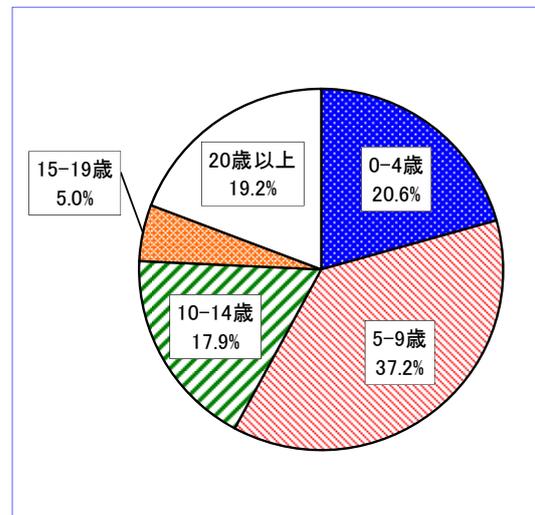
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

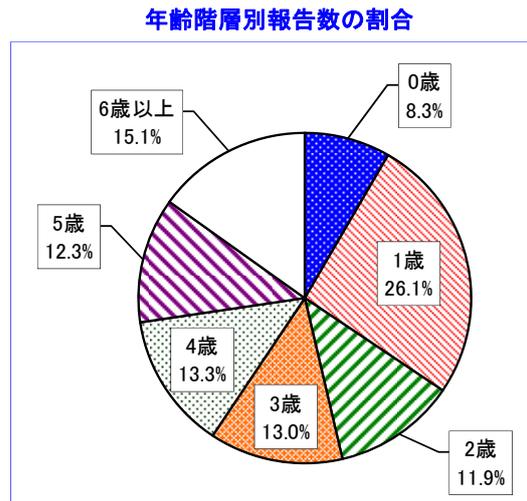
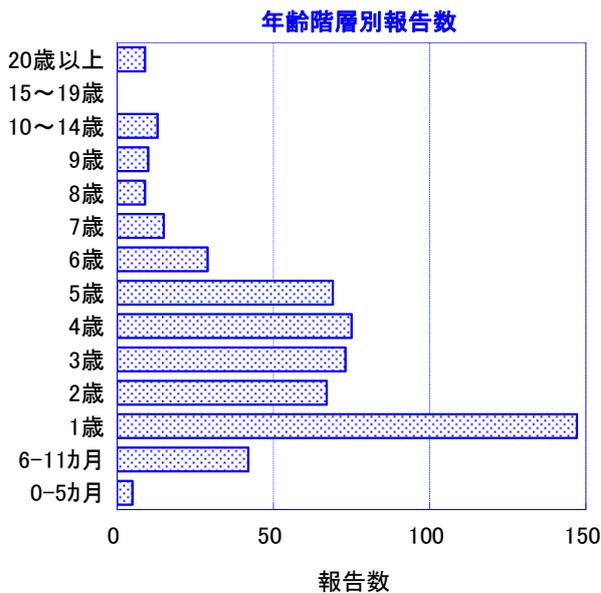
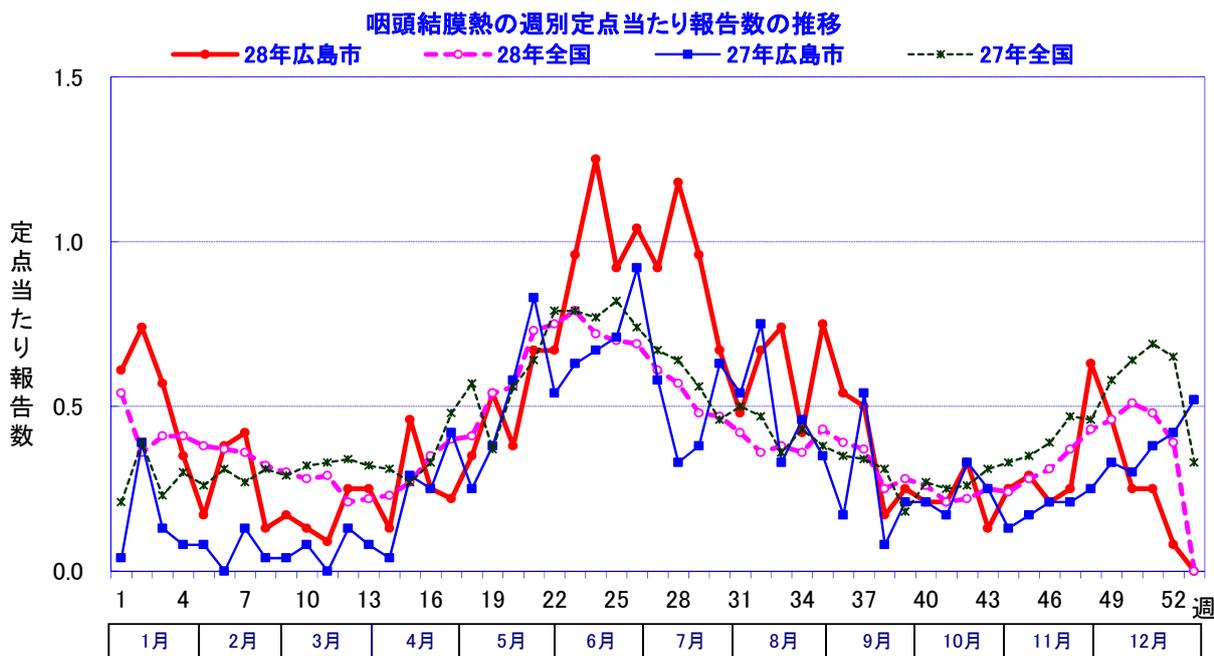


## 第2節 小児科定点

### 1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は23.9人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.40)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.2%であった。

5月頃から徐々に増加し、夏季を中心に報告数が多い傾向にあった。年齢階層別報告数は1～5歳が76.6%を占め、1歳が最も多かった。

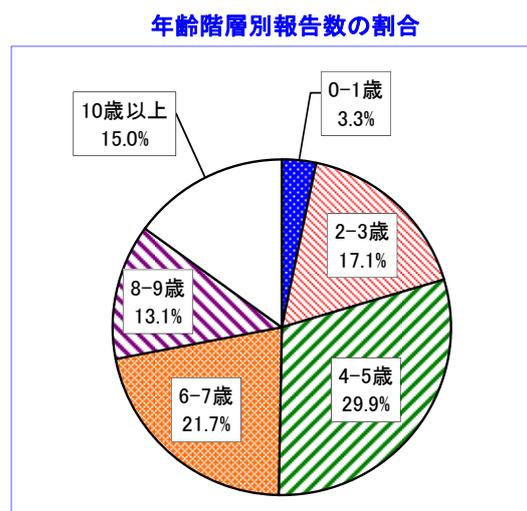
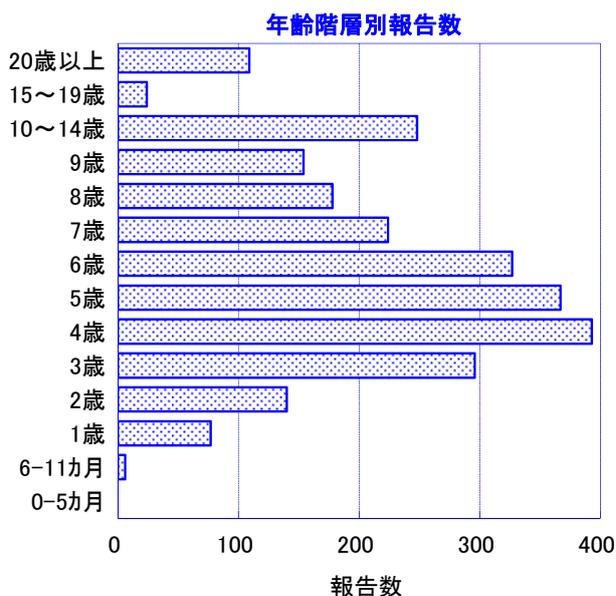
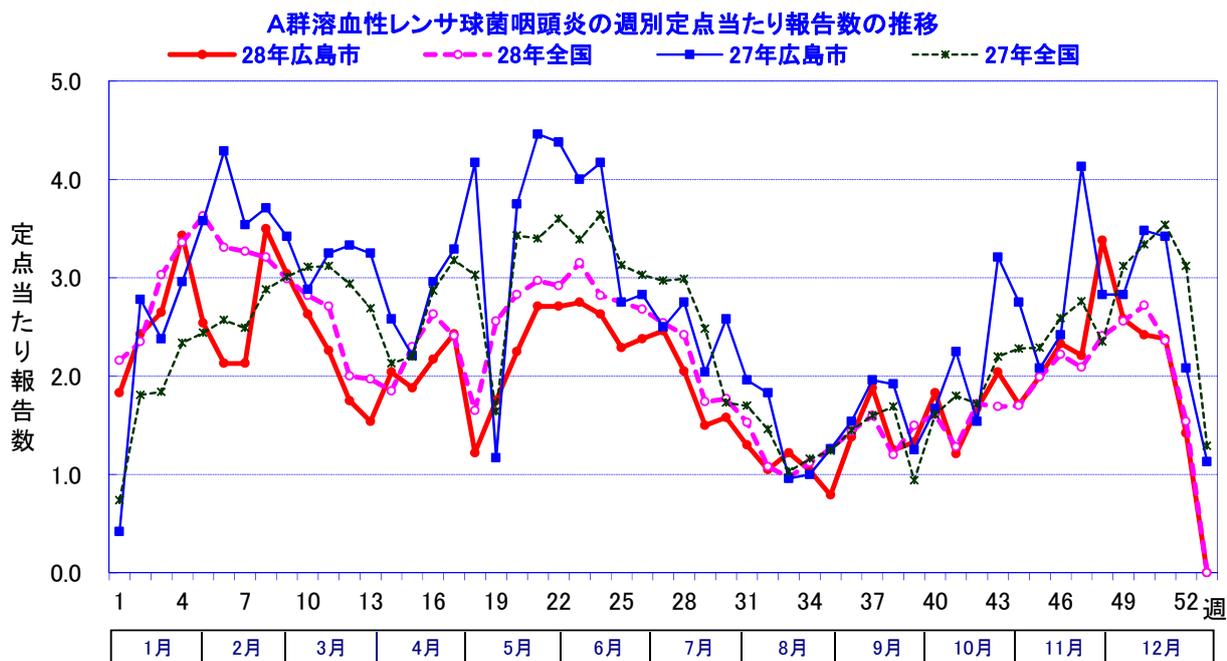


## 2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は107人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.75)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の14.2%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

例年同様、夏季に報告数が減少する傾向にあった。

年齢階層別報告数は4～7歳が51.6%を占め、4～5歳前後が多い傾向にあった。

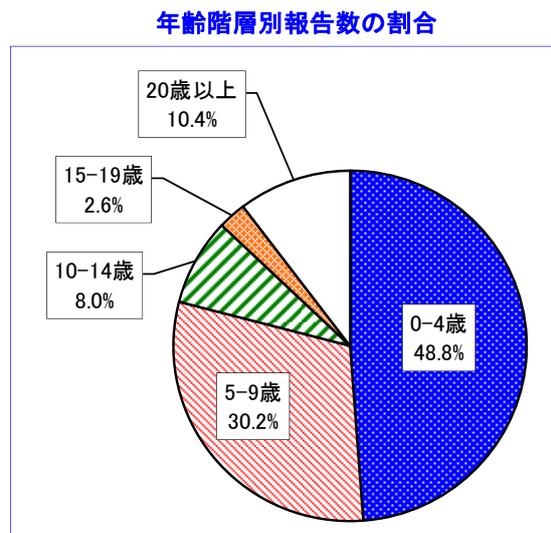
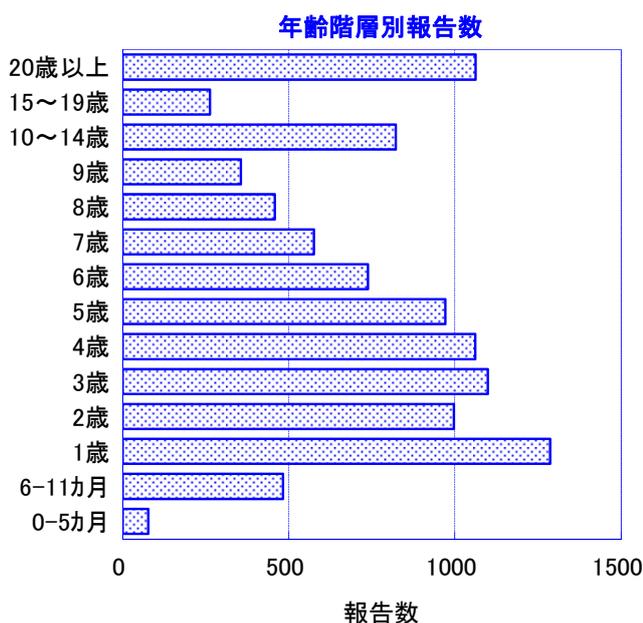
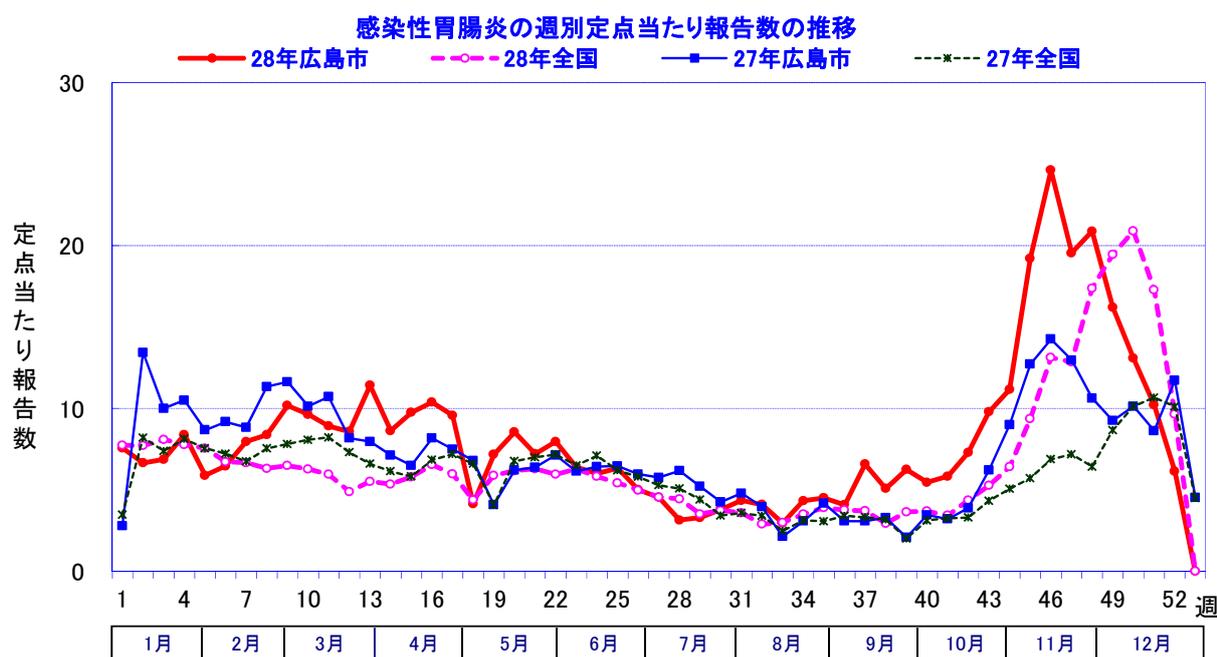


### 3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は430人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.13)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の57.0%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

5月頃まで定点当たり10人程度で推移した後、徐々に減少し、7～9月は比較的低い水準で推移していた。第42週から再び増加し始め、第46週に定点当たり24.6人とピークとなった。

年齢階層別報告数は5歳未満が48.8%を占め、1歳が最も多かった。また小児科定点報告対象疾患ではあるが、約1割は20歳以上であった。

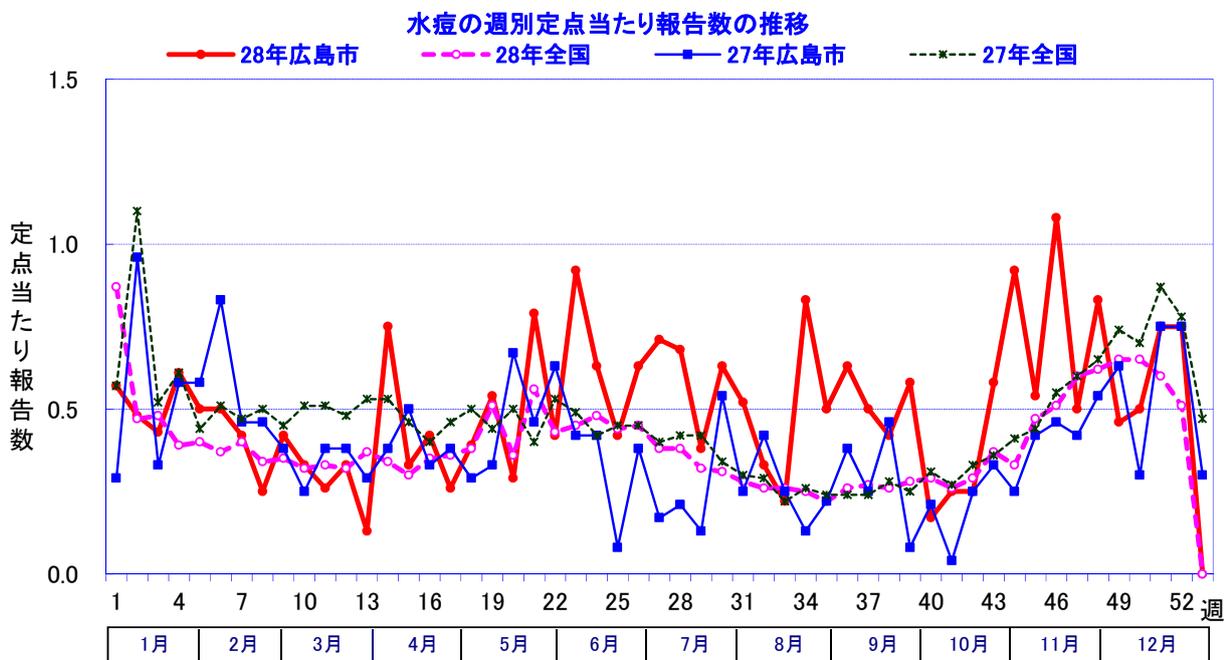


#### 4 水痘

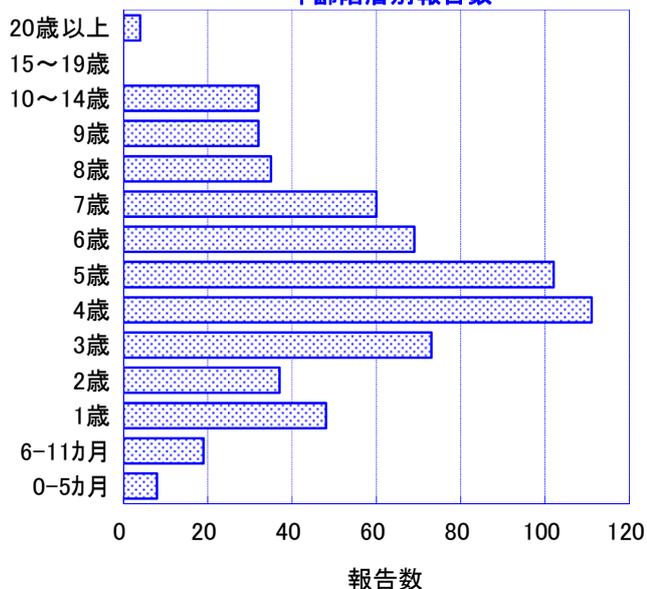
年間定点当たり累積報告数は26.5人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.28)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.5%であった。

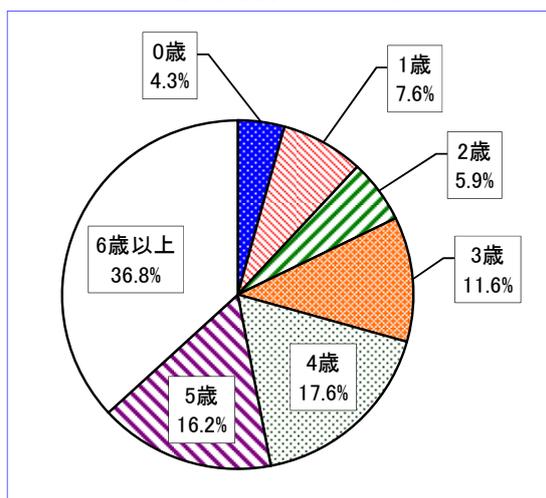
年齢階層別報告数は3～5歳が45.4%を占めていた。



**年齢階層別報告数**



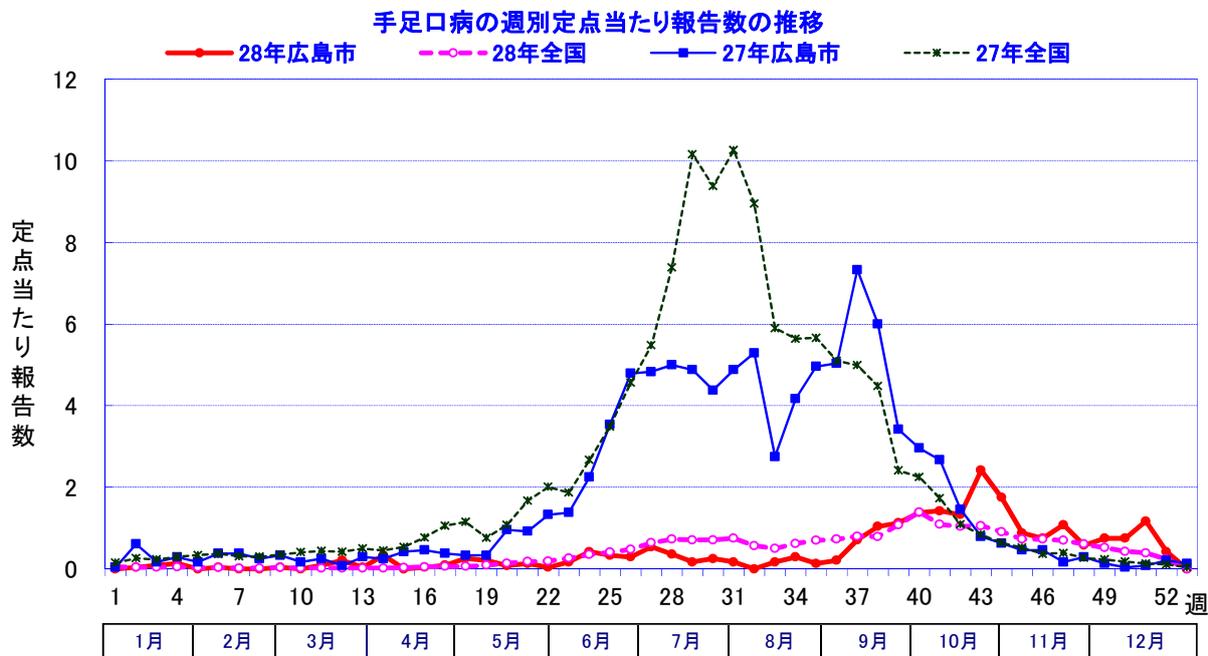
**年齢階層別報告数の割合**



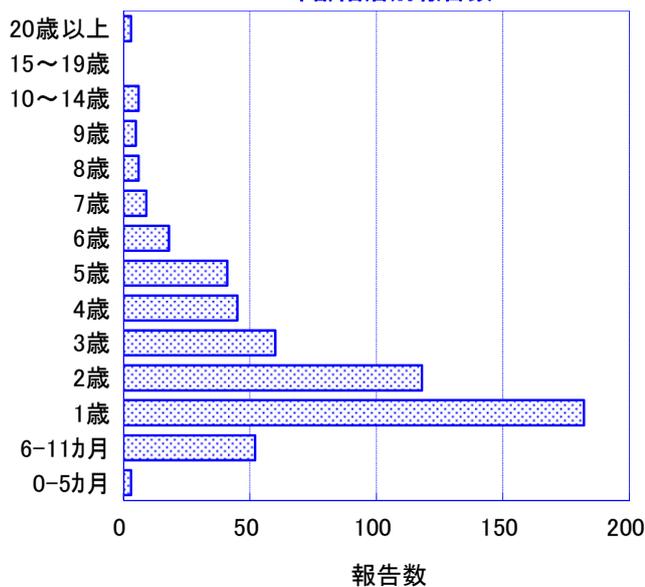
## 5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は 22.9 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.24）。年間累積報告数は小児科定点患者総数の 3.0%であった。

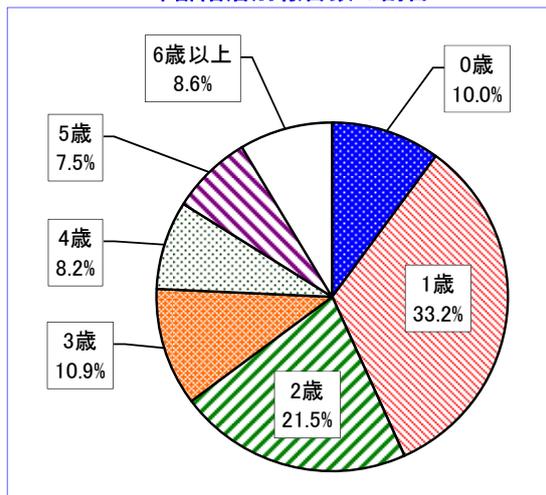
年齢別報告数は 1～2 歳が 54.7%を占め、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



**年齢階層別報告数**



**年齢階層別報告数の割合**

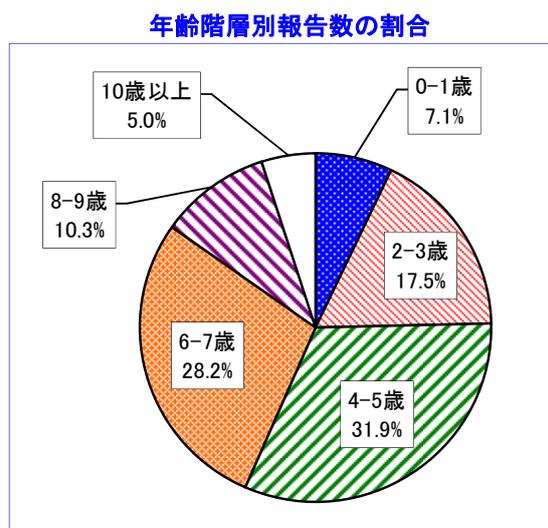
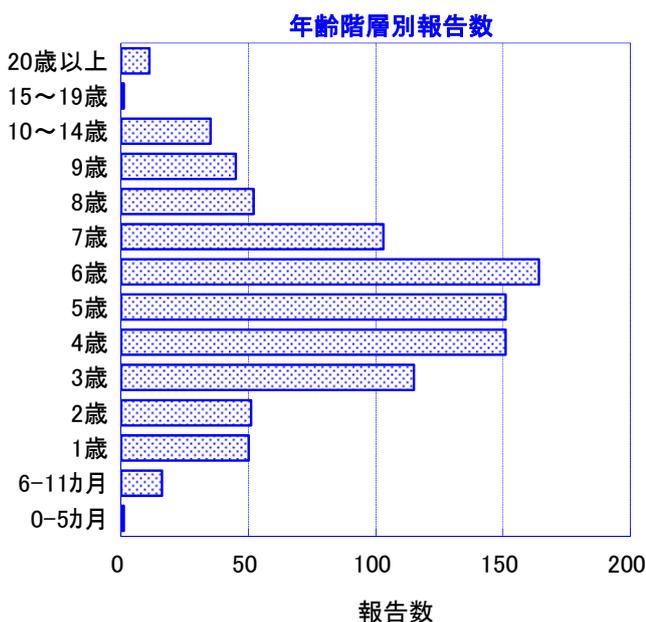
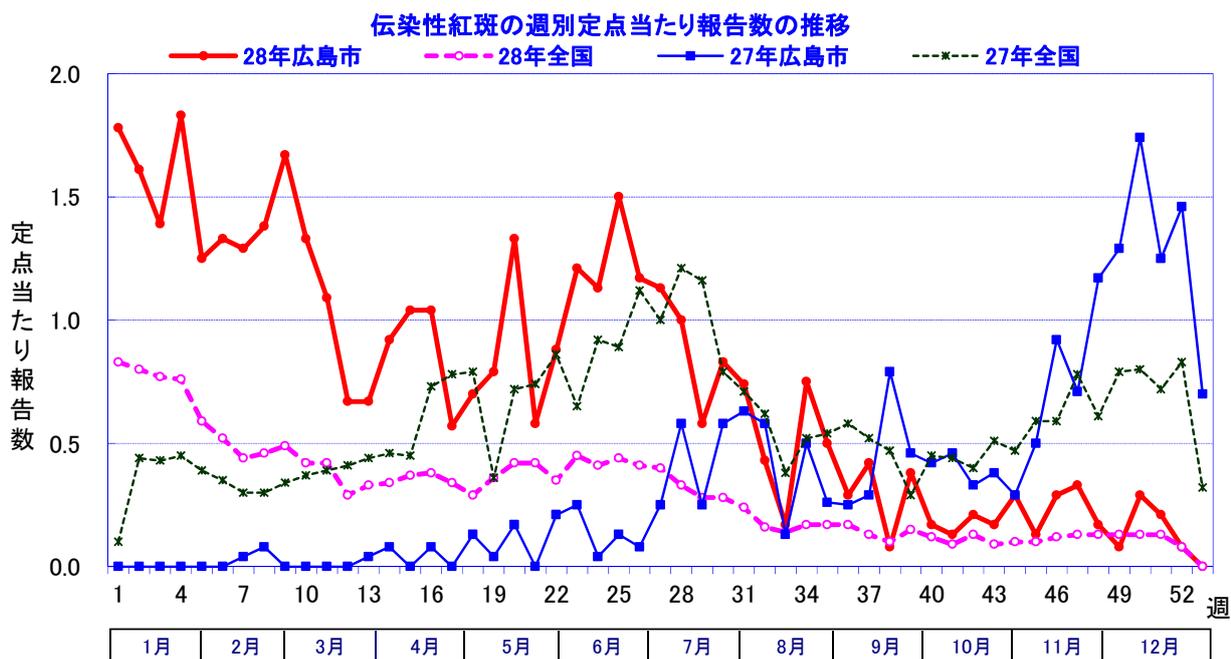


## 6 伝染性紅斑

年間定点当たり累積報告数は 40.0 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.15）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 5.3%であった。

平成 27 年 7 月以降増加傾向となり、平成 28 年第 4 週に定点当たり 1.83 人とピークとなった。その後は減少傾向で推移し、第 29 週に定点当たり 1 人未満となり、終息状態となった。

年齢階層別報告数は、2～7 歳が 77.6%を占め、5 歳前後が最も多かった。

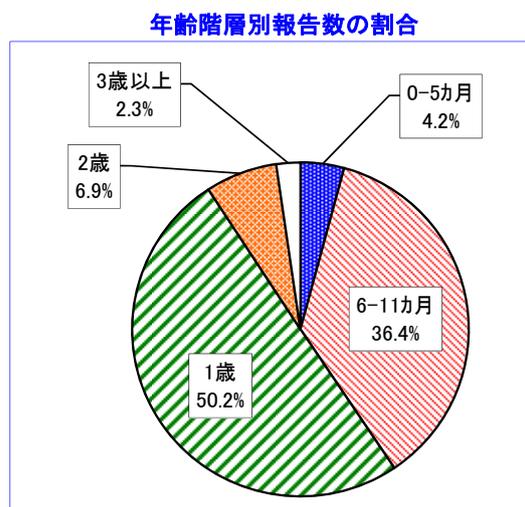
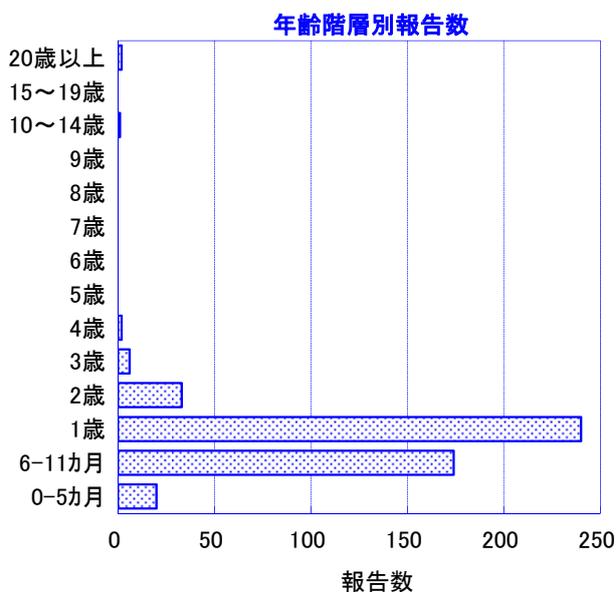
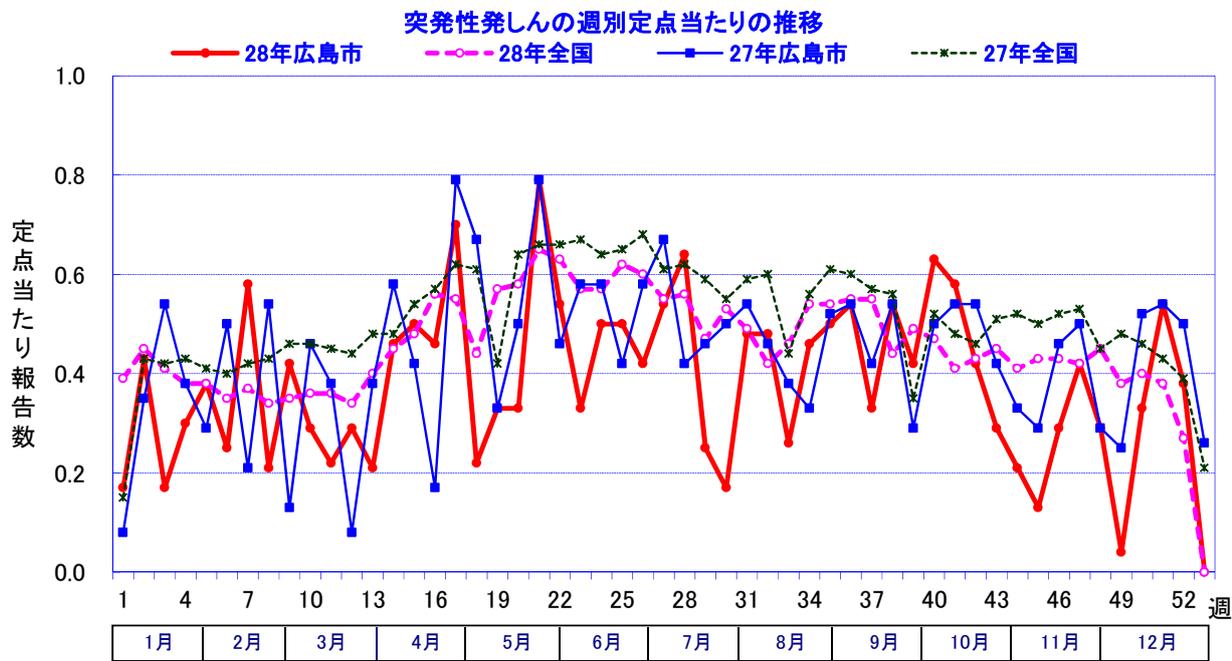


## 7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は20.2人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.86)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.7%であった。

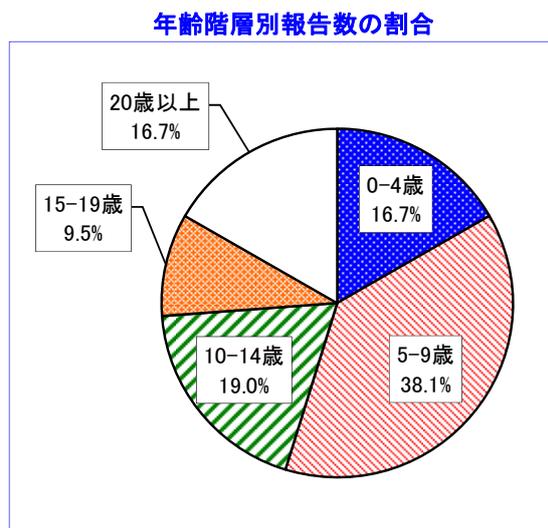
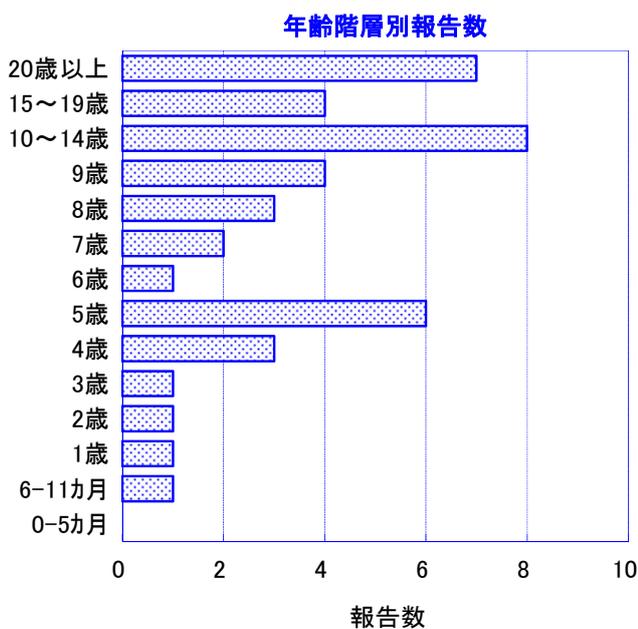
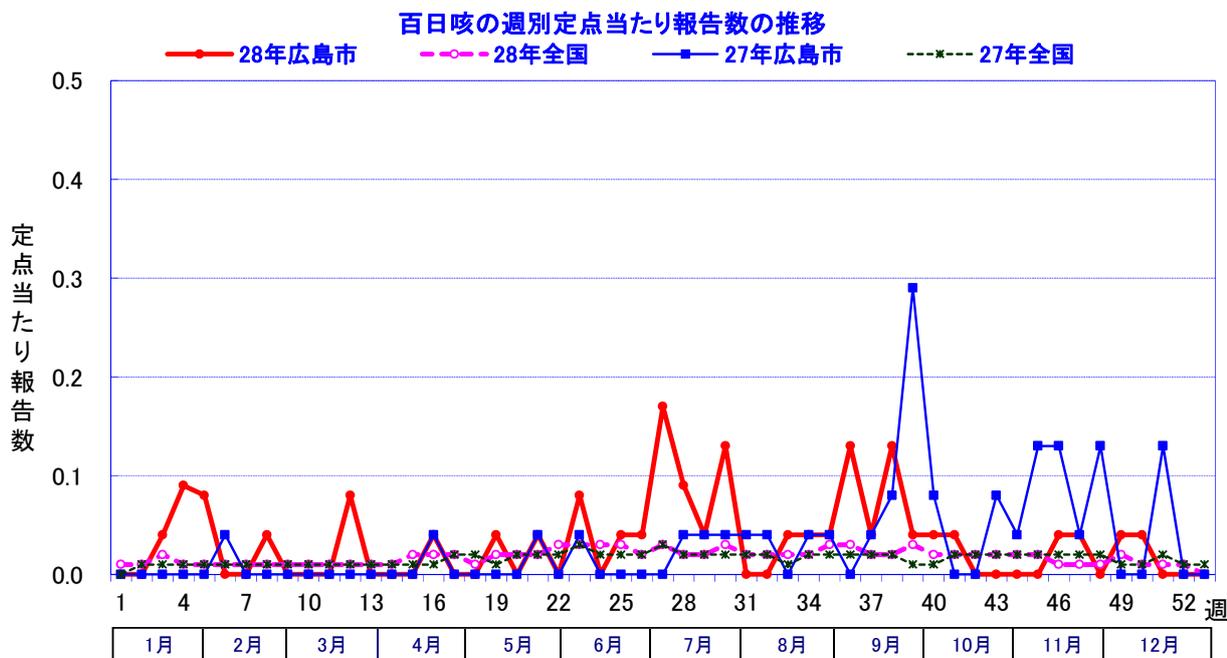
年齢階層別報告数は、1歳以下が約9割を占めていた。



## 8 百日咳

年間定点当たり累積報告数は1.74人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.08)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の0.2%であった。

年齢階層別報告数は、10歳未満が54.8%を占めていた。また小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が16.7%を占めていた。

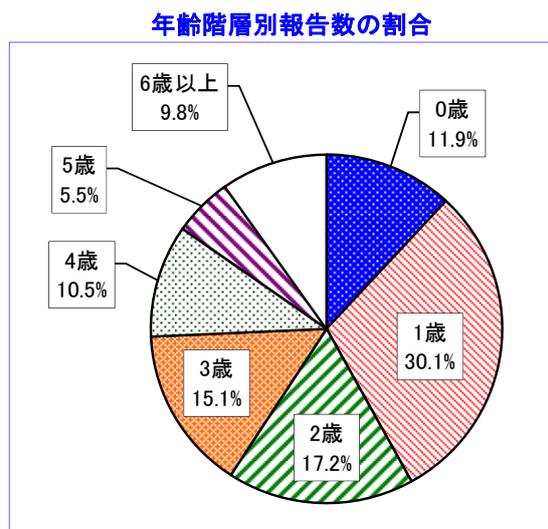
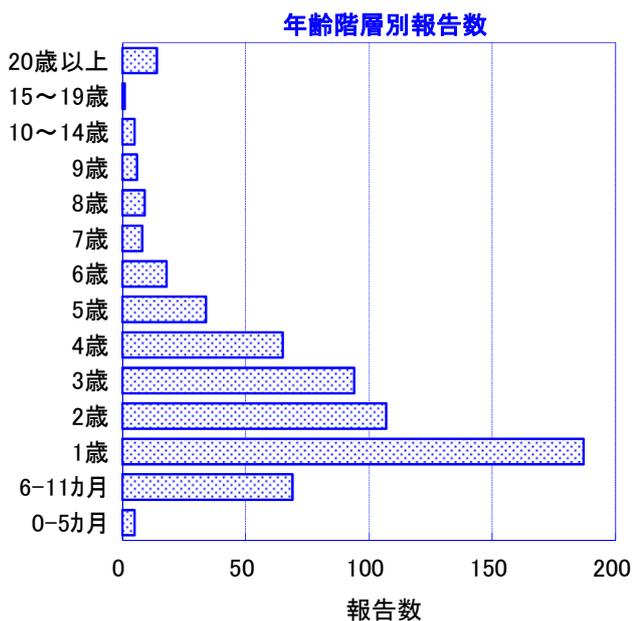
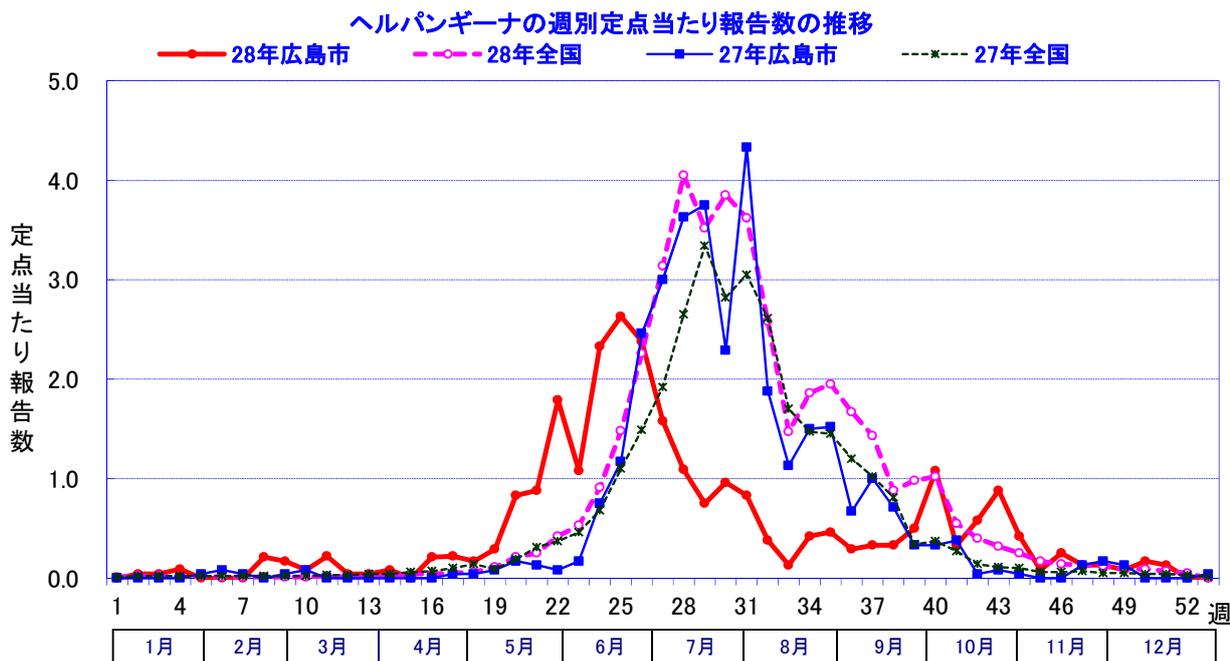


## 9 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は26.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.80)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.5%であった。

5月中旬から増加し、第25週に定点当たり2.63人とピークとなった。その後は減少傾向で推移し、第29週に定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。例年と比べて、1か月程度流行のピークが早かった。

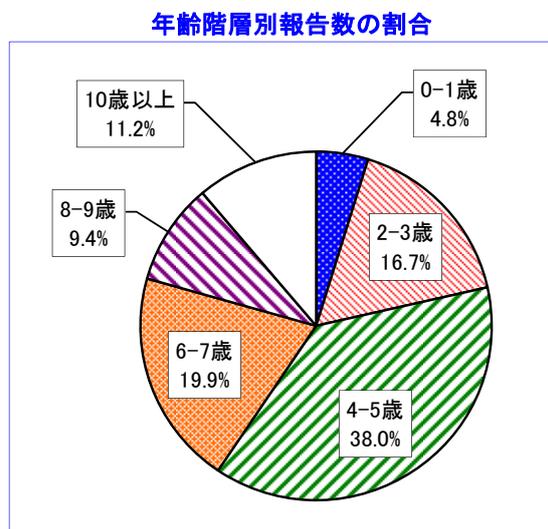
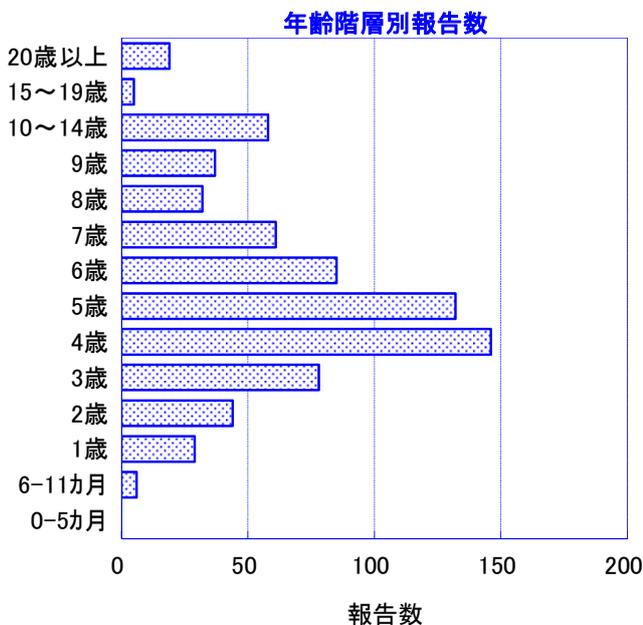
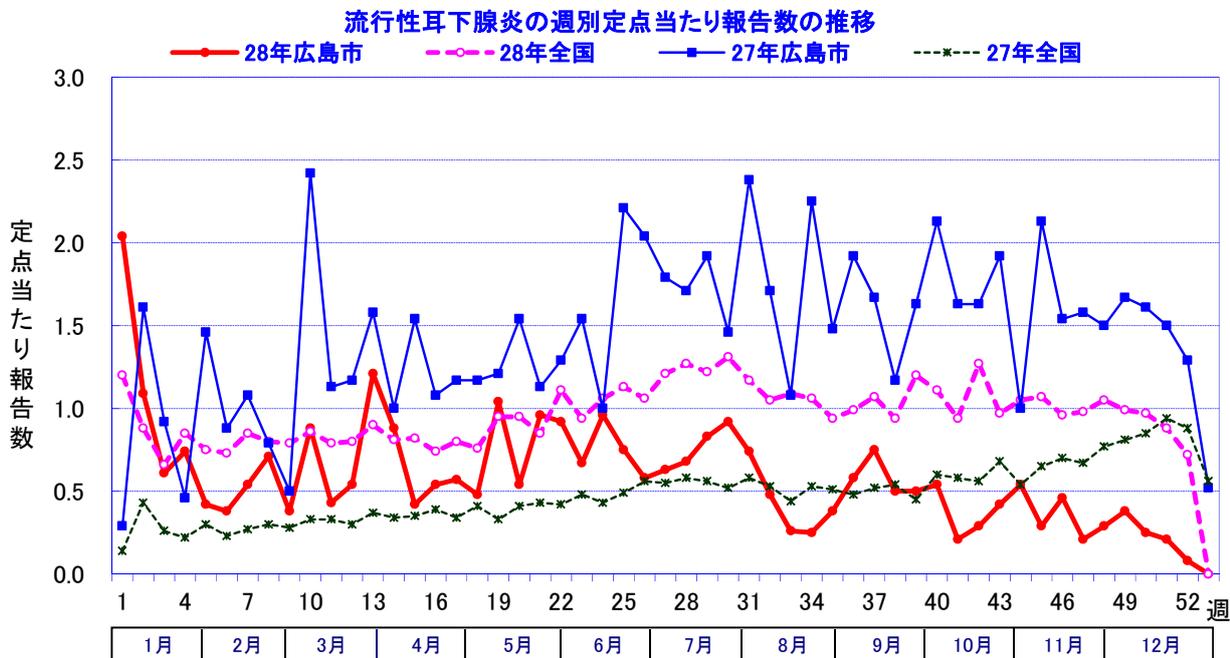
年齢階層別報告数は5歳未満が84.8%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



## 10 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は 31.0 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.40）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 4.1%であった。

年齢階層別報告数は 2～7 歳が 74.6%を占め、4～5 歳が最も多かった。

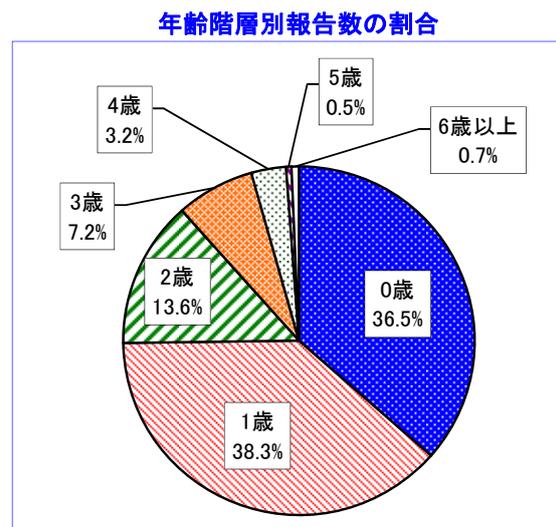
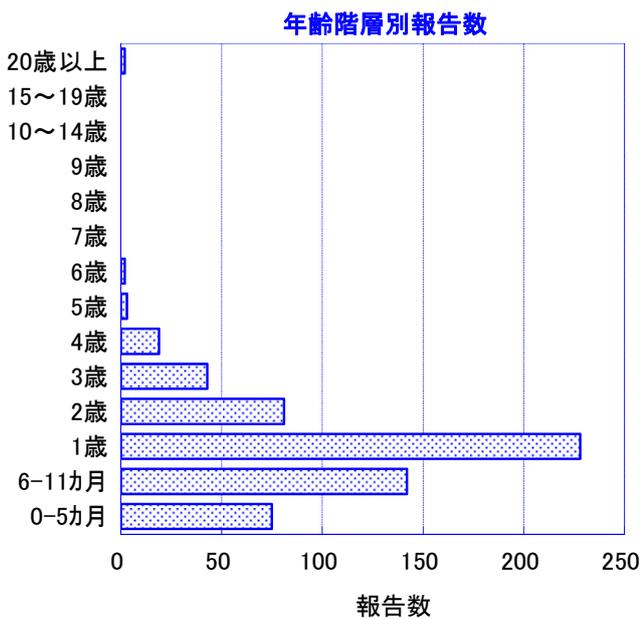
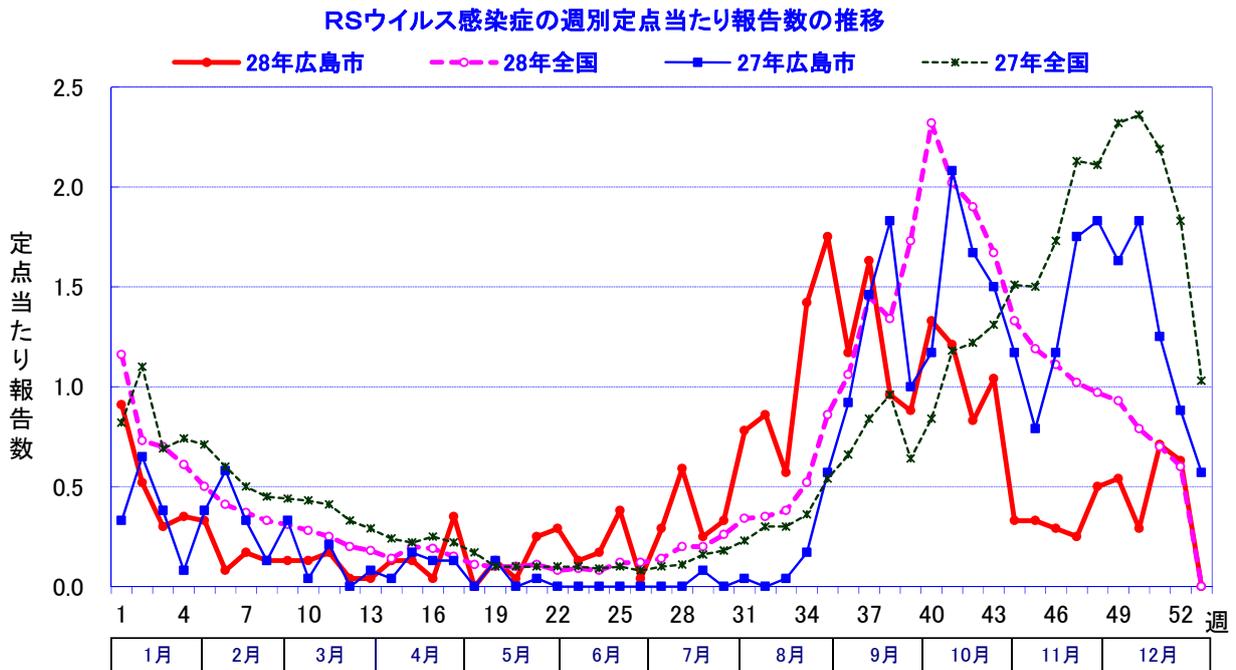


## 1.1 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は25.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.85)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.3%であった。

7月頃から増加傾向となり、第35週に定点当たり1.75人とピークとなった。夏から秋にかけて報告数が増加する傾向にあった。

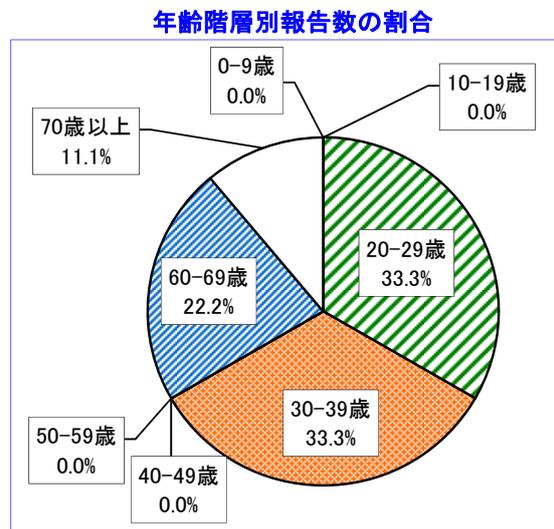
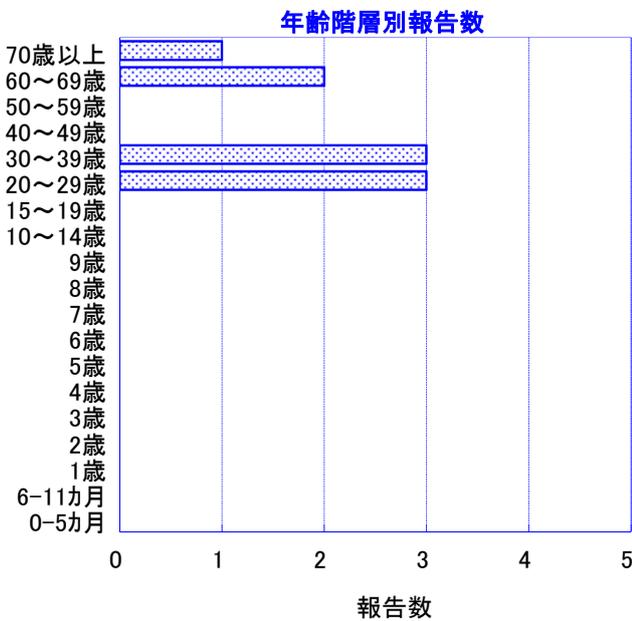
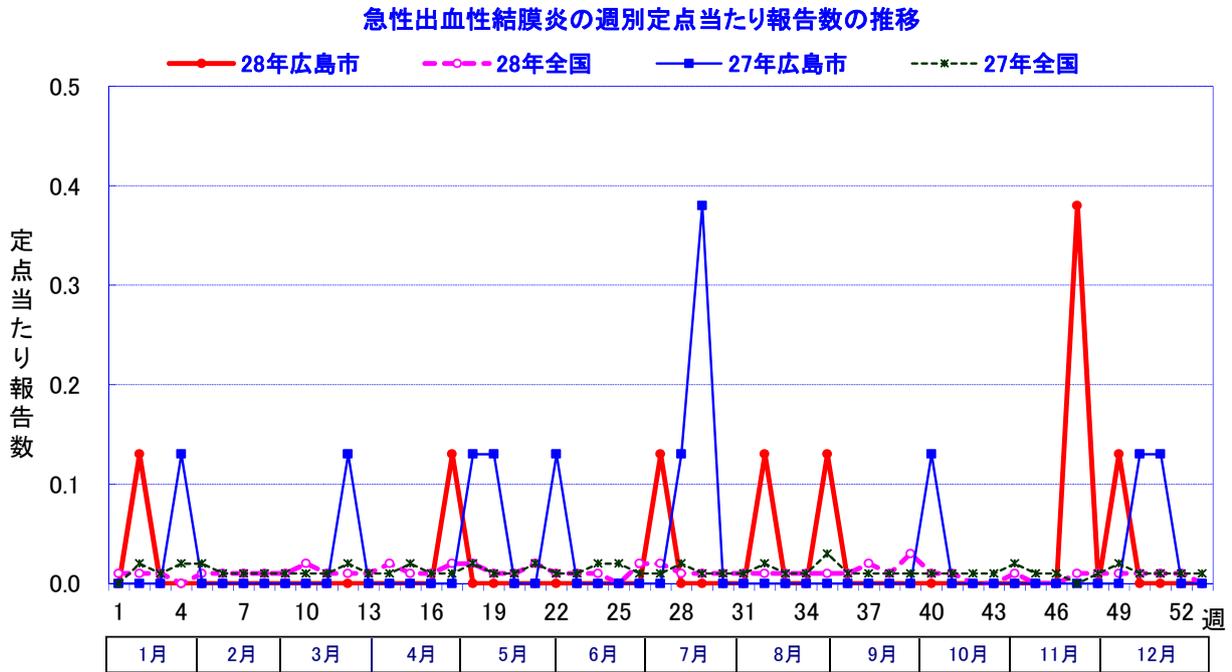
年齢階層別報告数は2歳以下が88.4%を占め、1歳が最も多かった。



### 第3節 眼科定点

#### 1 急性出血性結膜炎

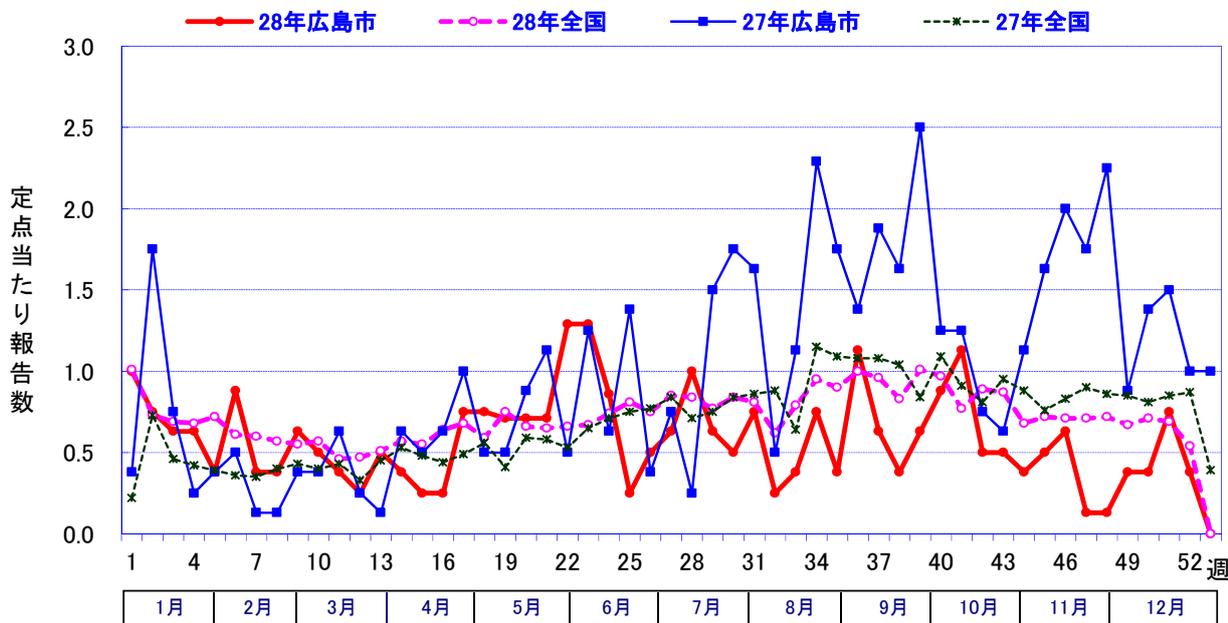
年間定点当たり累積報告数は1.16人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.74)。



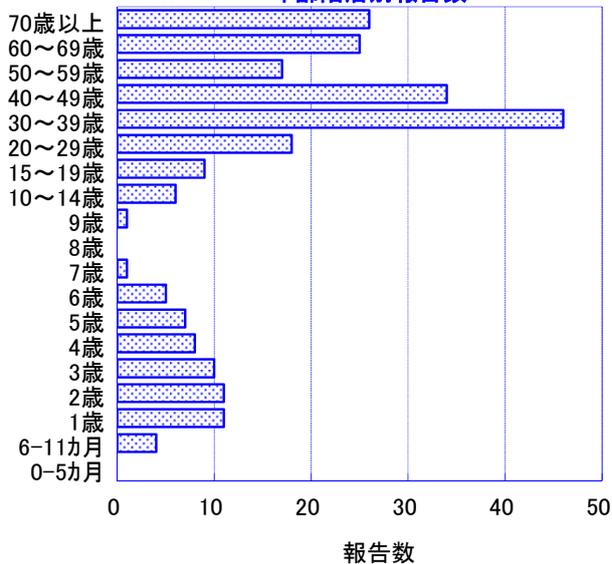
## 2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は 30.7 人で、前年と比べて減少した（前年比 0.57）。  
 年齢階層別報告数は 20 歳以上が約 7 割を占め、30 代が最も多かった。

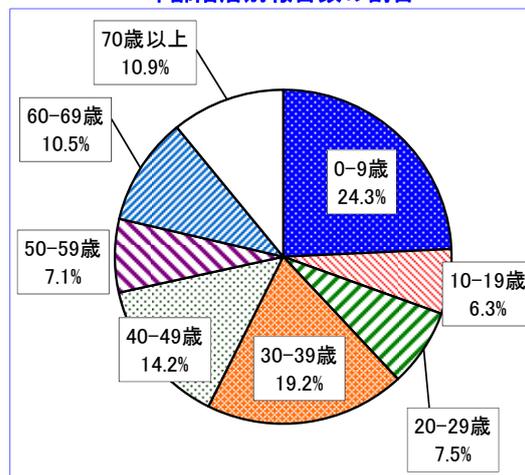
流行性角結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

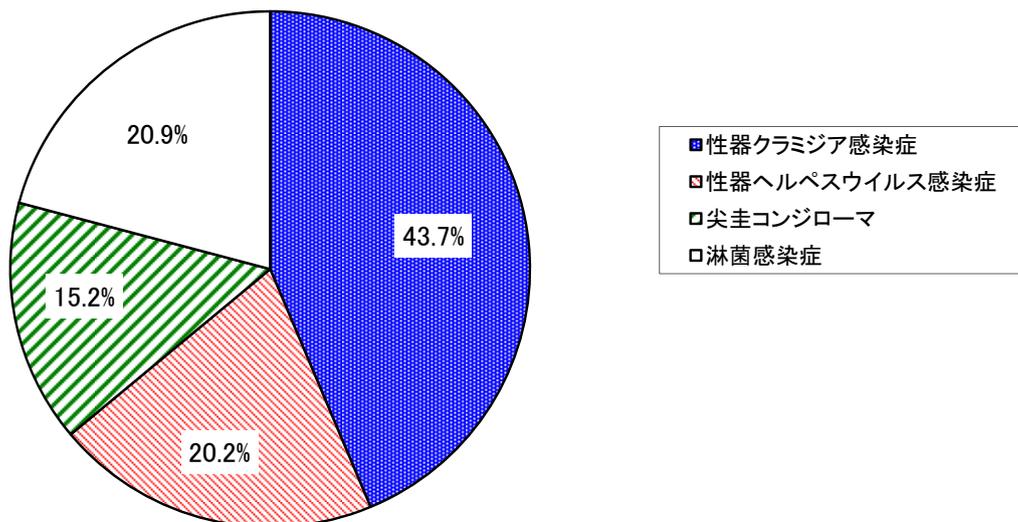


#### 第4節 性感染症定点

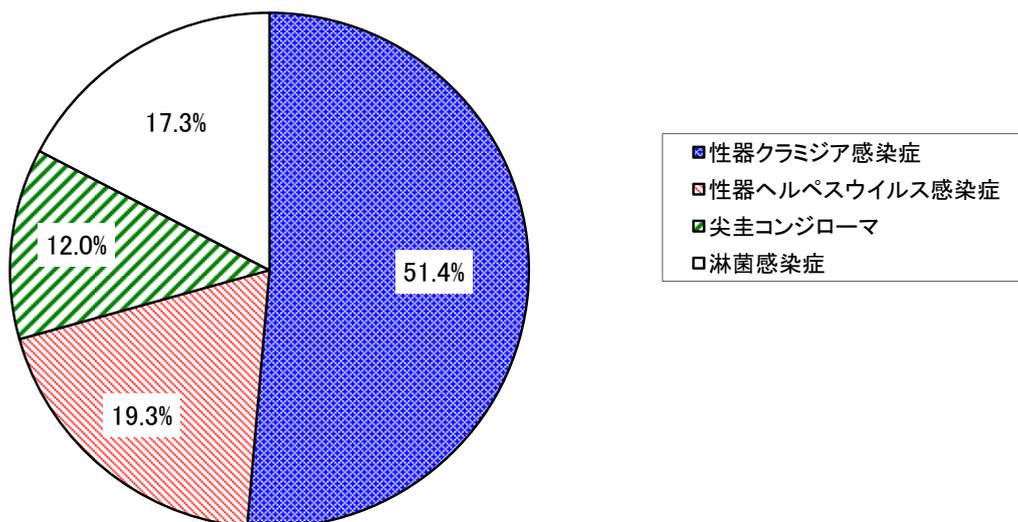
性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は73.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.06)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

また、広島市は全国と比べて性器クラミジア感染症の割合が少なかった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

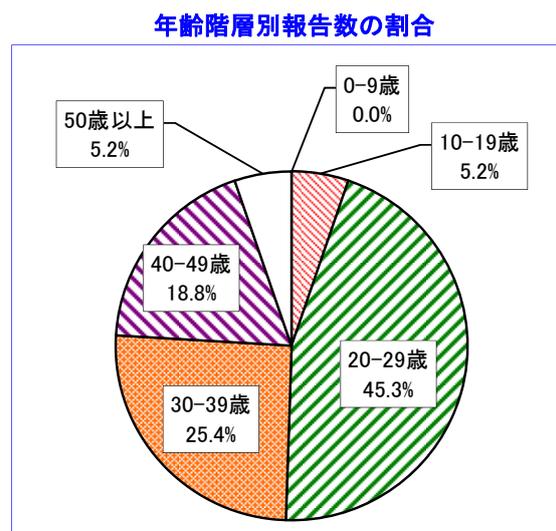
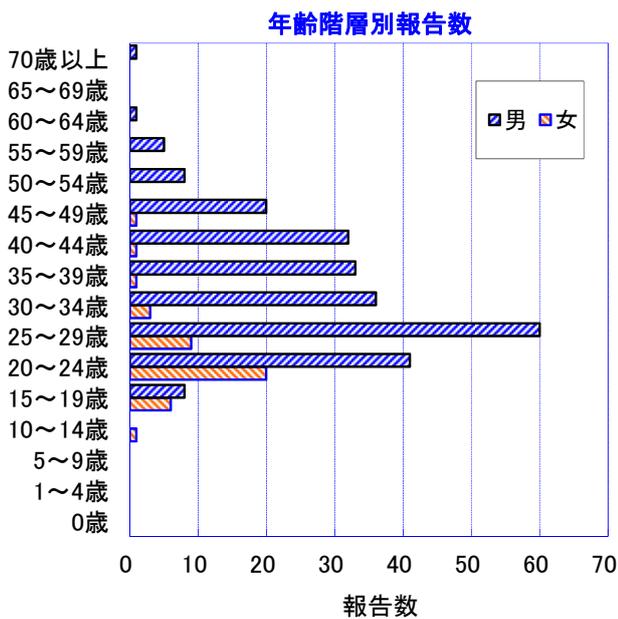
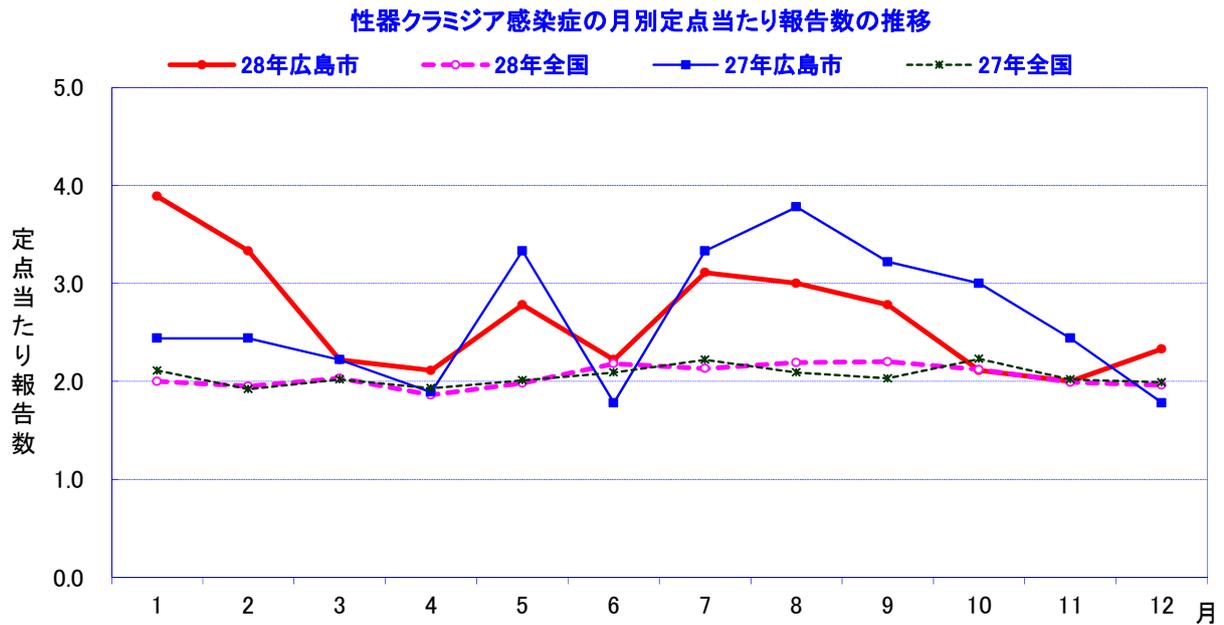


# 1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は31.9人であった（前年比1.00）。年間累積報告数は性感染症定点患者数の43.7%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性27.2人（85.4%）、女性4.67人（14.6%）であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20～40代が約9割を占めていた。



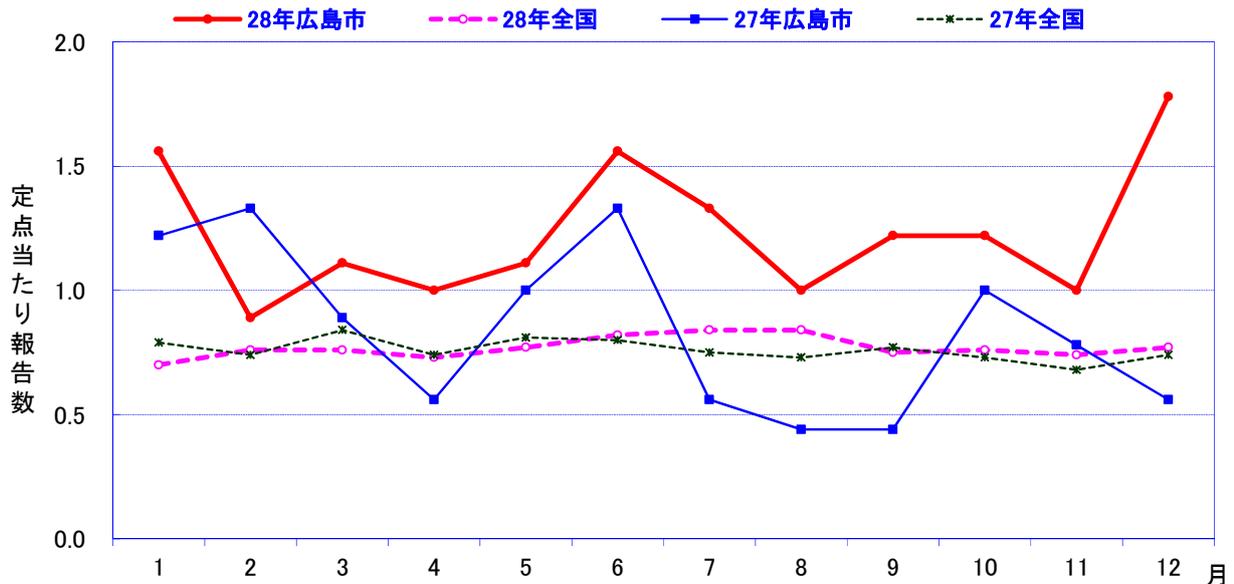
## 2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は14.8人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.46)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の20.2%を占めていた。

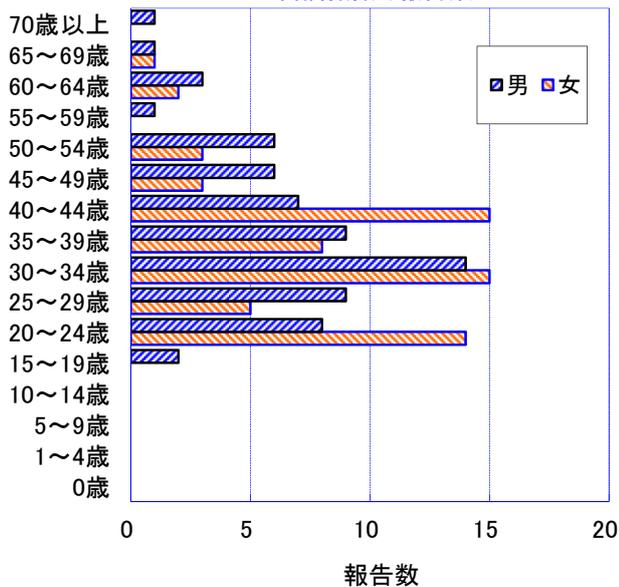
年間定点当たり累積報告数は男性7.44人(50.4%)、女性7.33人(49.6%)であった。

年齢階層別報告数は30代が最も多く、20~40代が85.0%を占めていた。

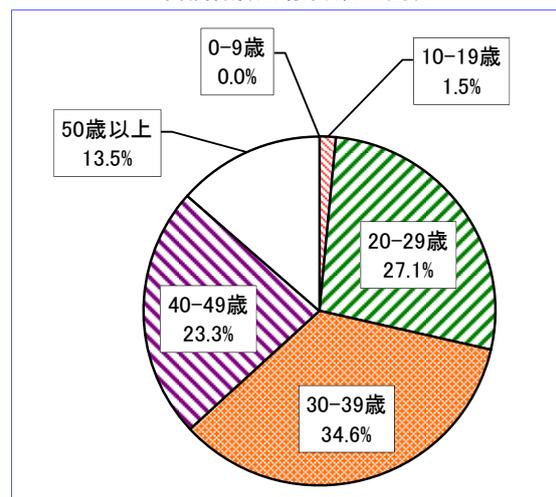
性器ヘルペスウイルス感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



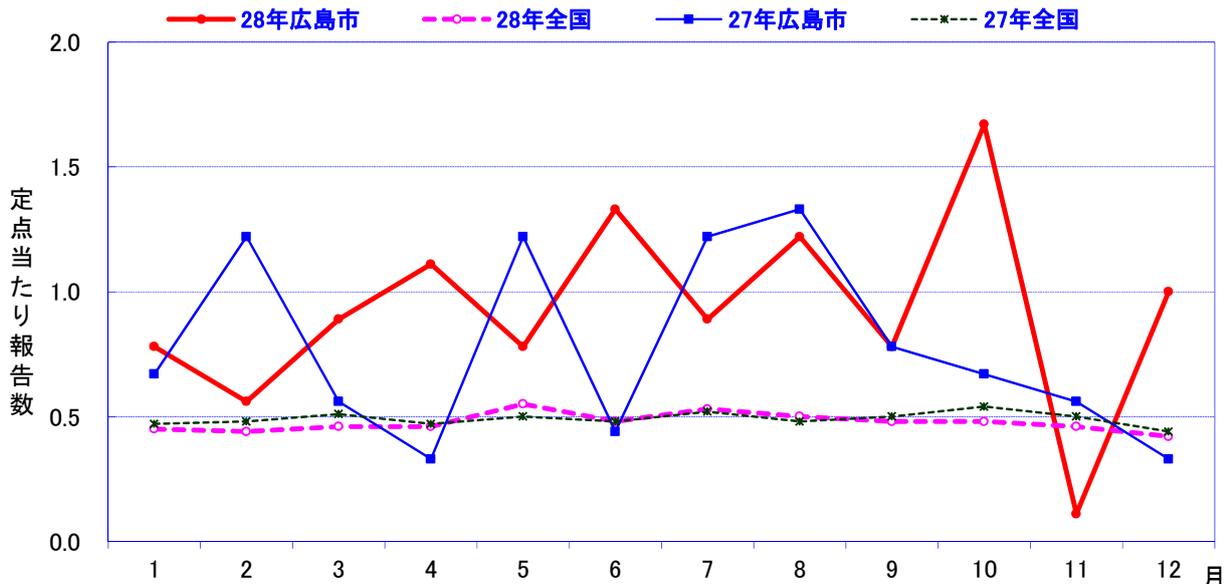
### 3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は11.1人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.19)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の15.2%を占めていた。

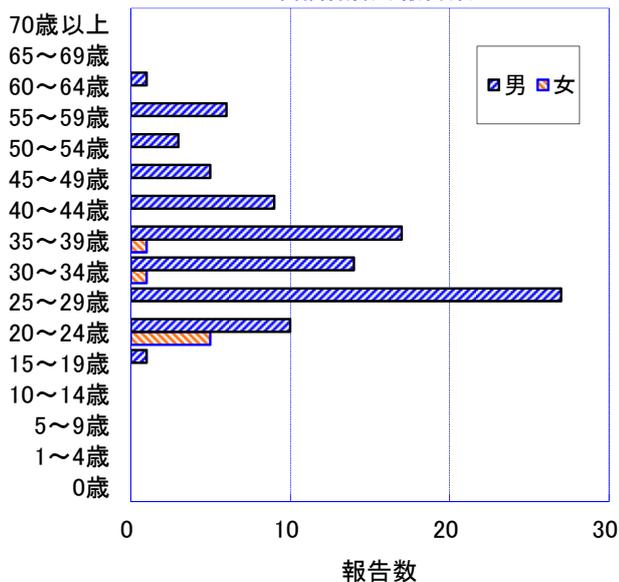
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性10.3人(93.0%)、女性0.78人(7.0%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が約9割を占めていた。

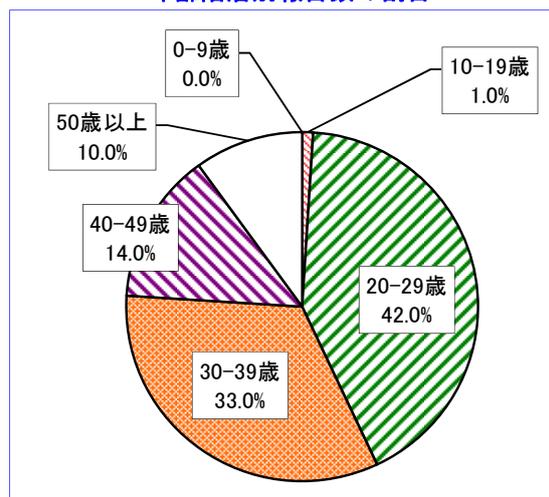
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

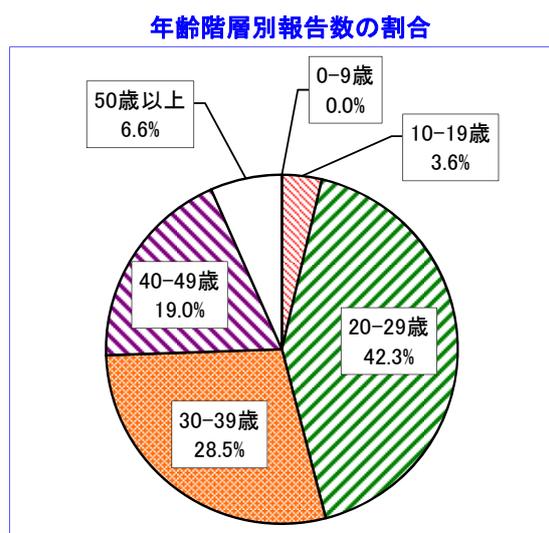
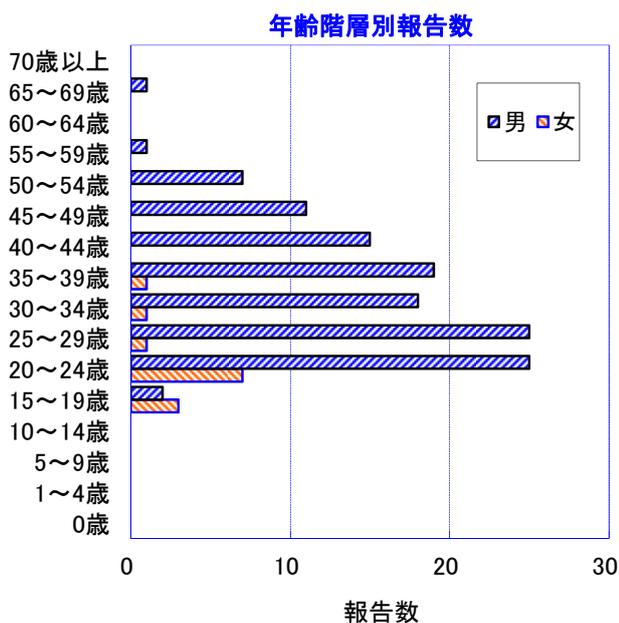
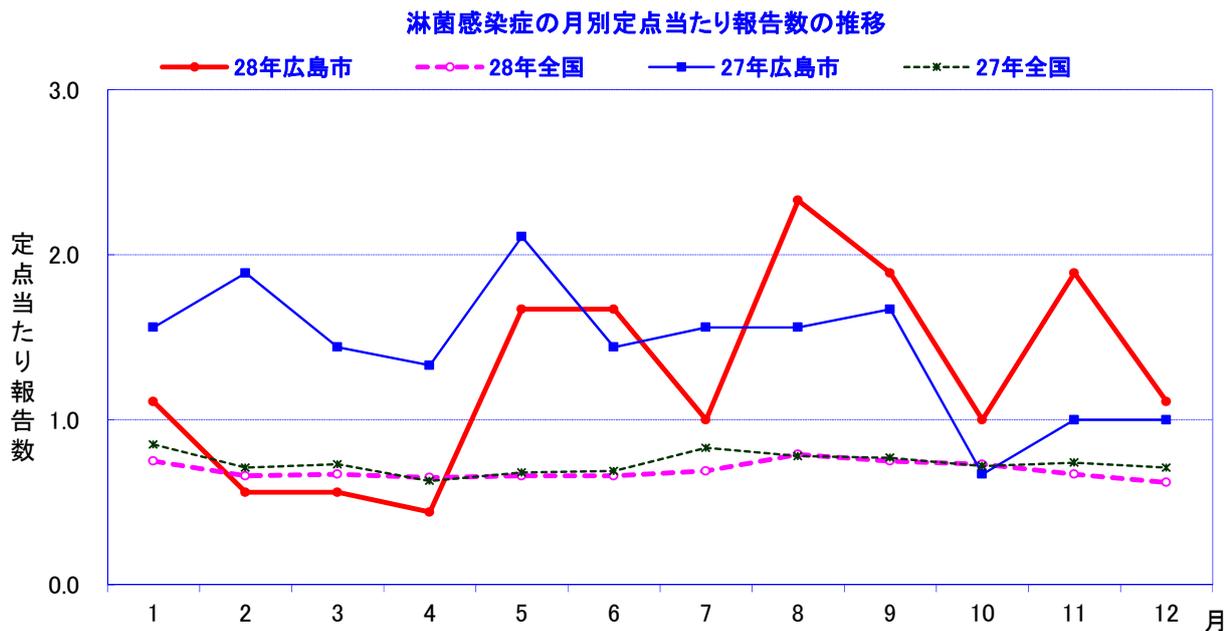


#### 4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は15.2人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.88)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の20.9%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性13.8人(90.5%)、女性1.44人(9.5%)であった。

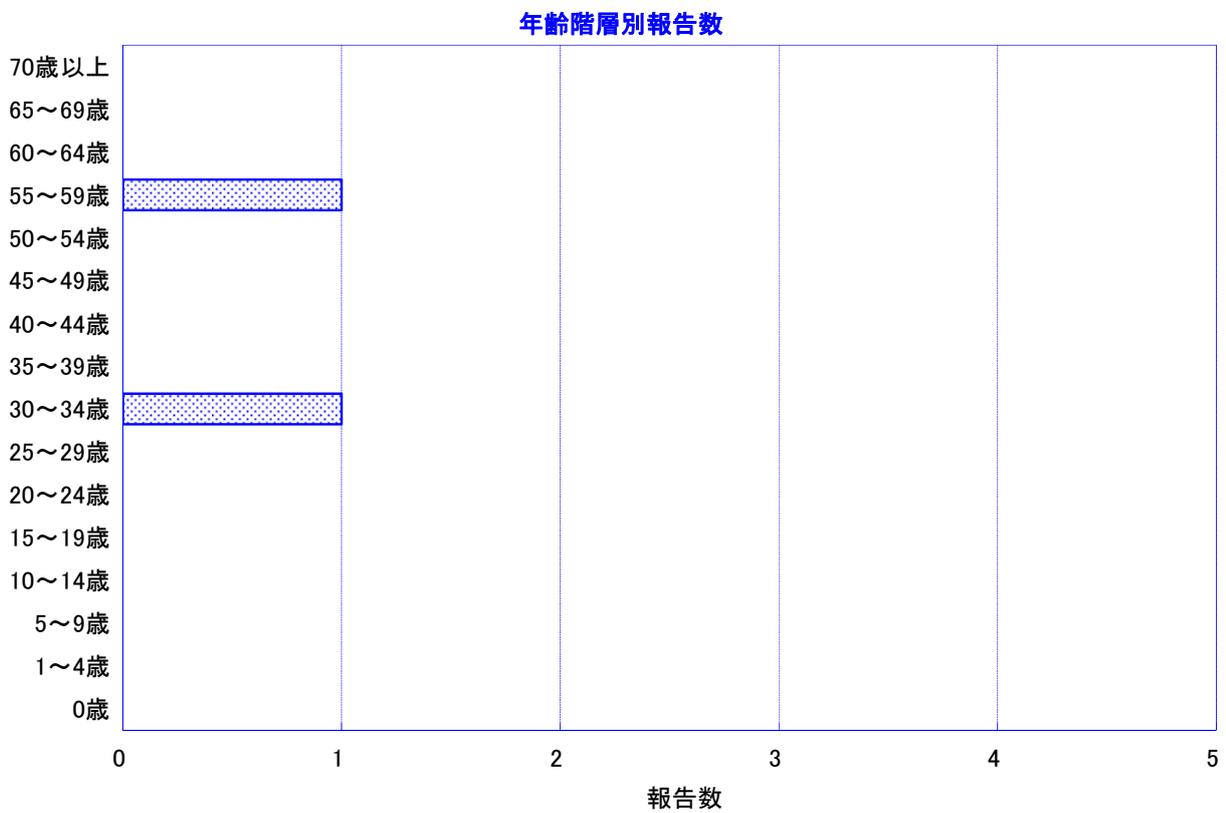
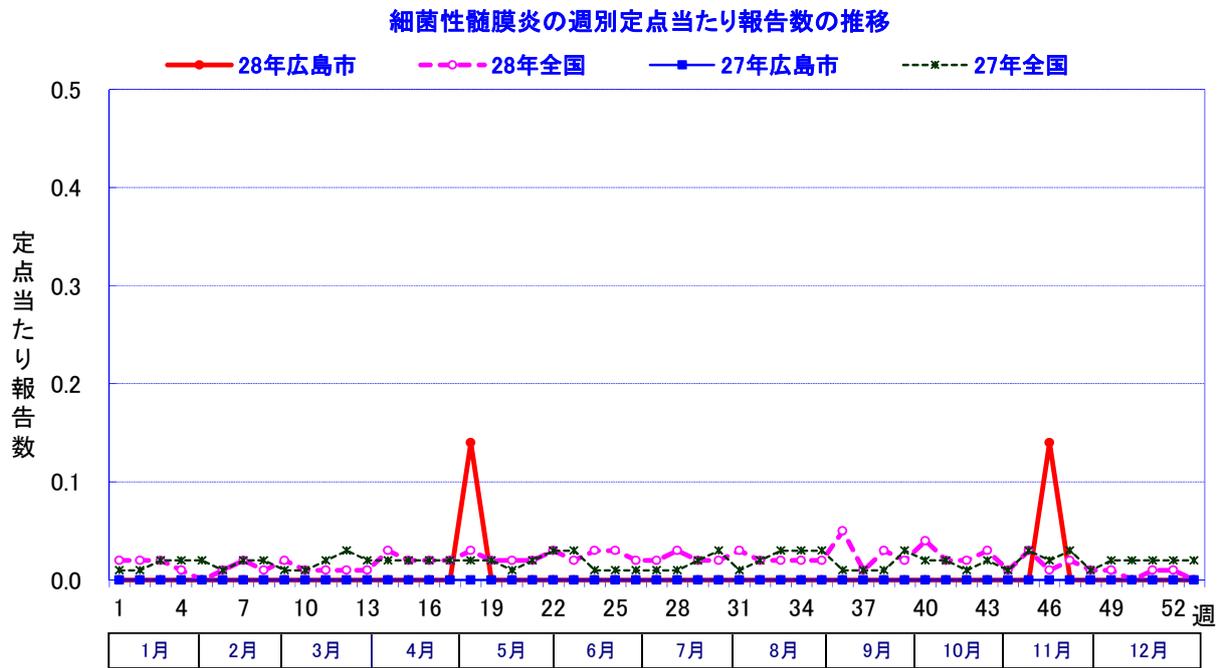
年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が約9割を占めていた。



## 第5節 基幹定点

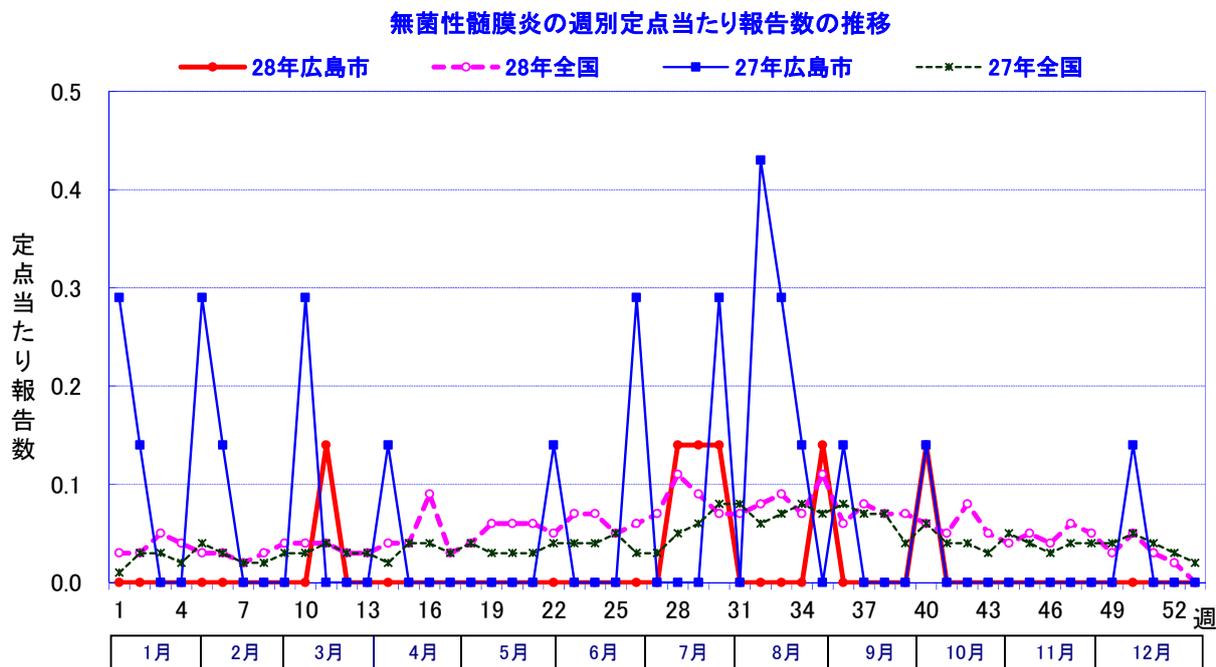
### 1 細菌性髄膜炎

年間報告数は2人であった。

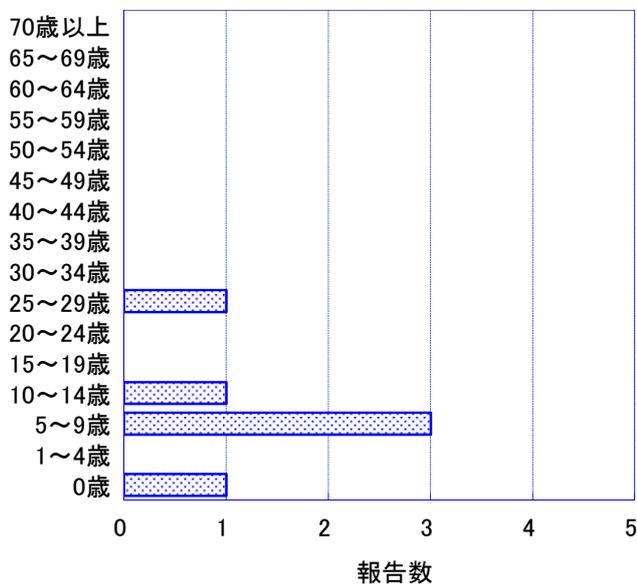


## 2 無菌性髄膜炎

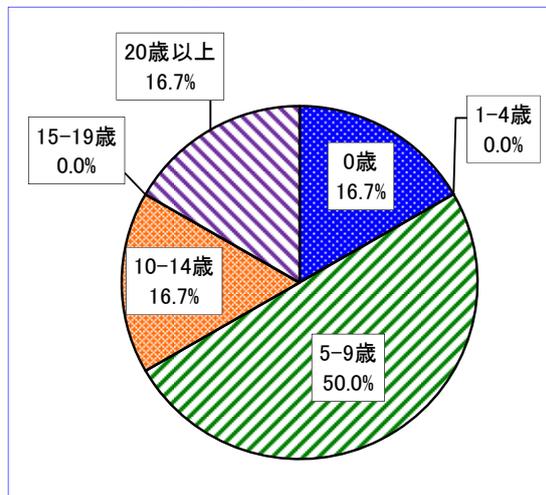
年間定点当たり累積報告数は 0.84 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.25）。



年齢階層別報告数



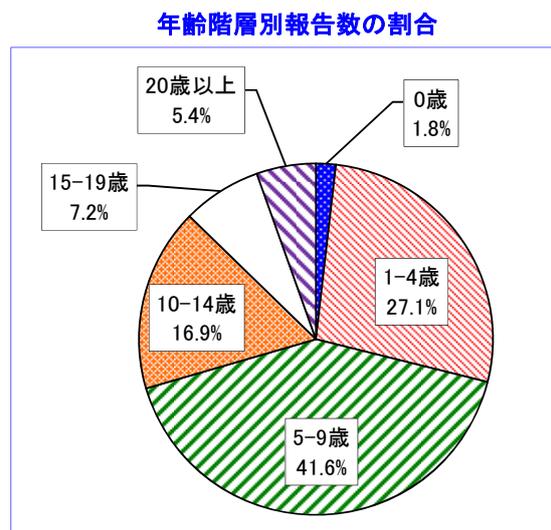
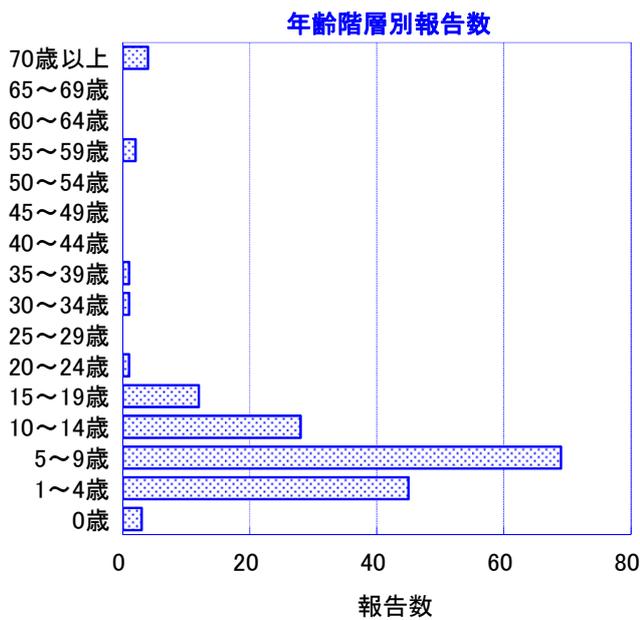
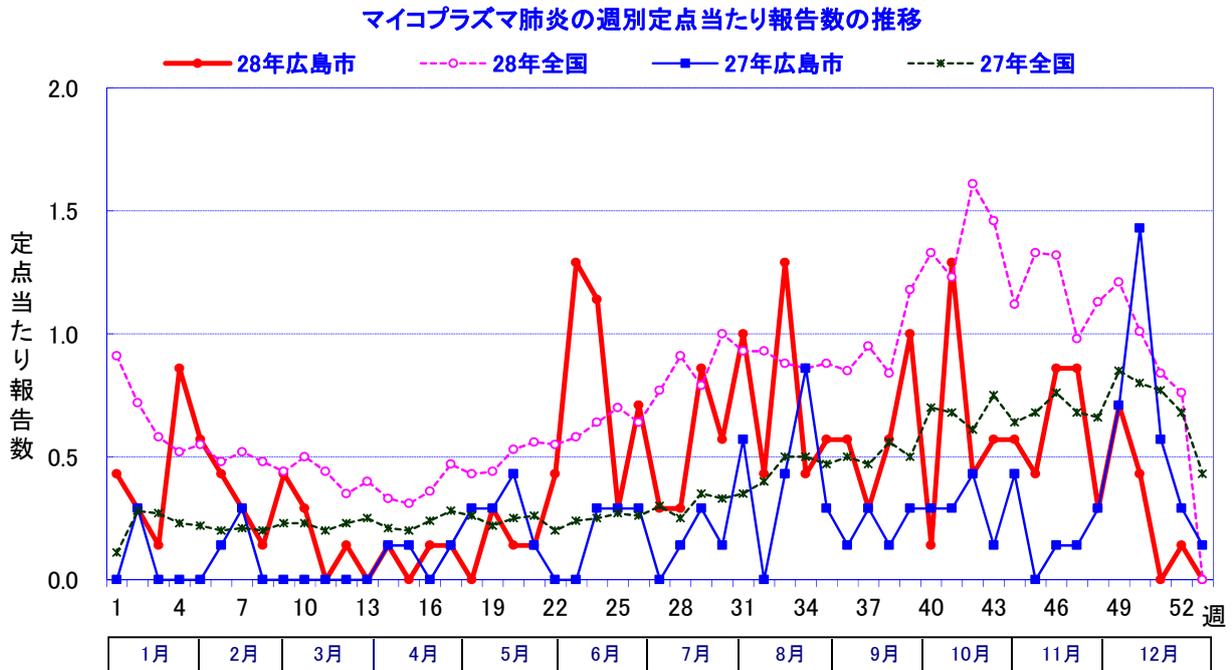
年齢階層別報告数の割合



### 3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は23.7人で、前年と比べて増加した（前年比1.97）。6月から11月にかけて報告数がやや増加した。また全国的には、5月以降、報告数が増加し、平成24年以来の流行となった。

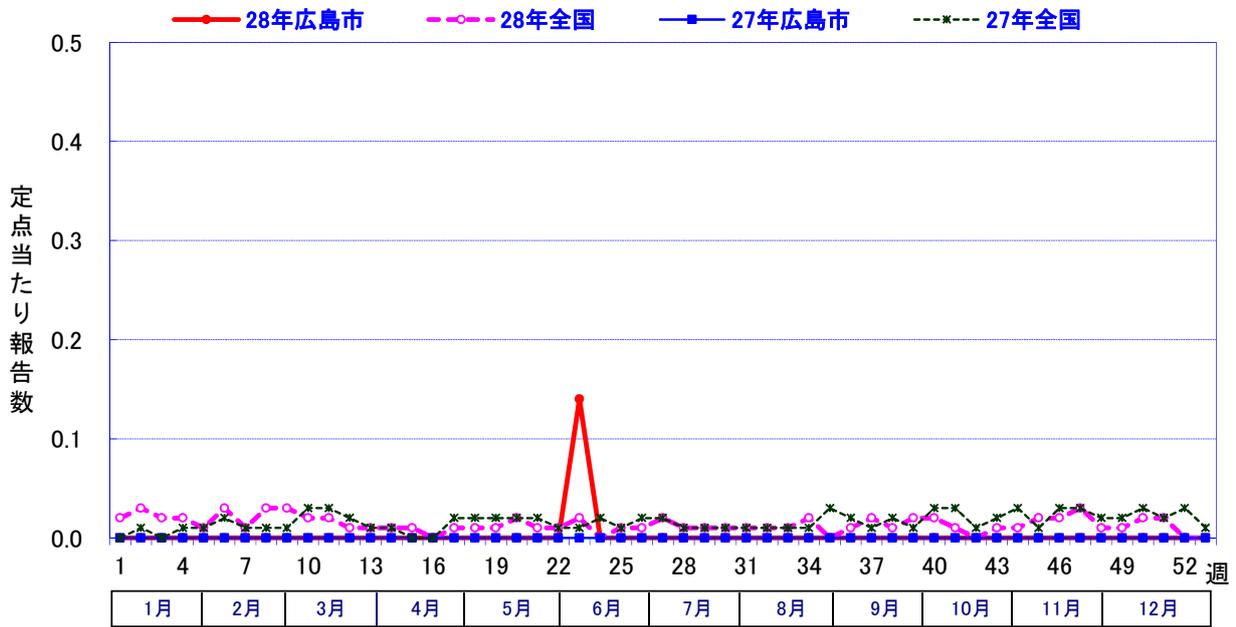
年齢階層別報告数は、15歳未満が87.4%を占めていた。



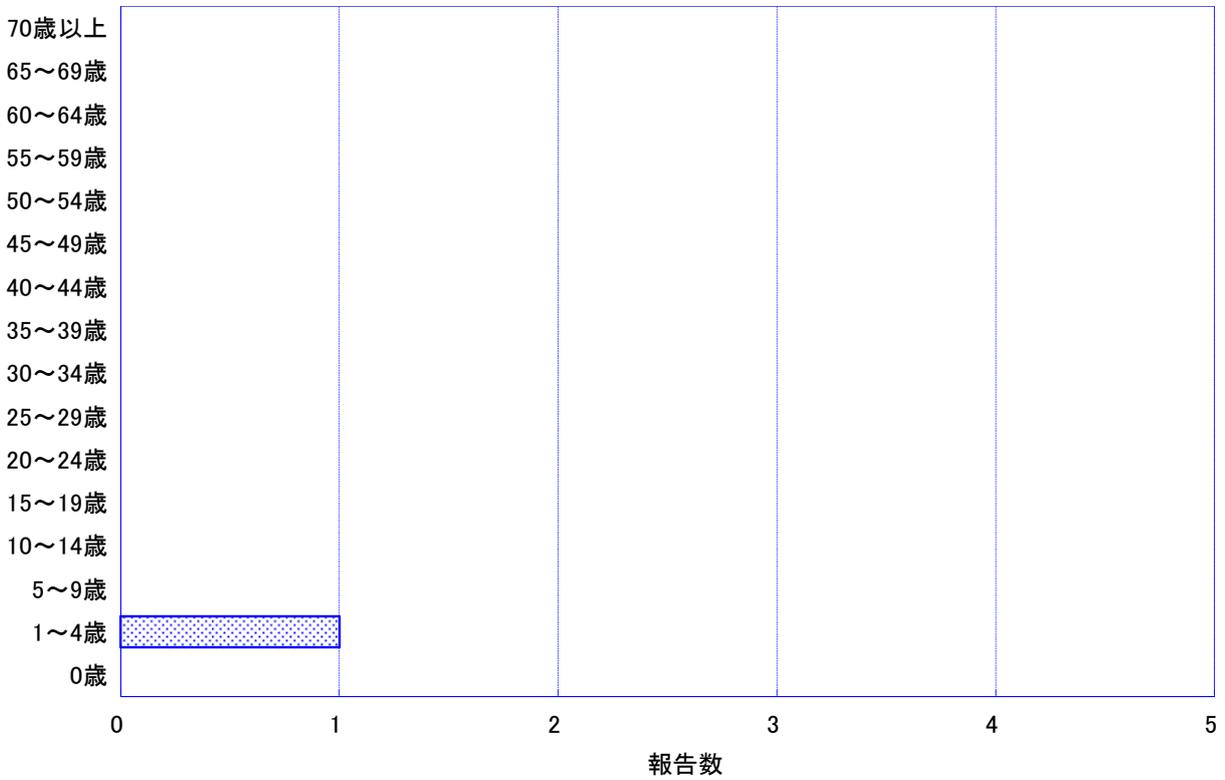
#### 4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

年間報告数は1人であった。

クラミジア肺炎(オウム病を除く)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

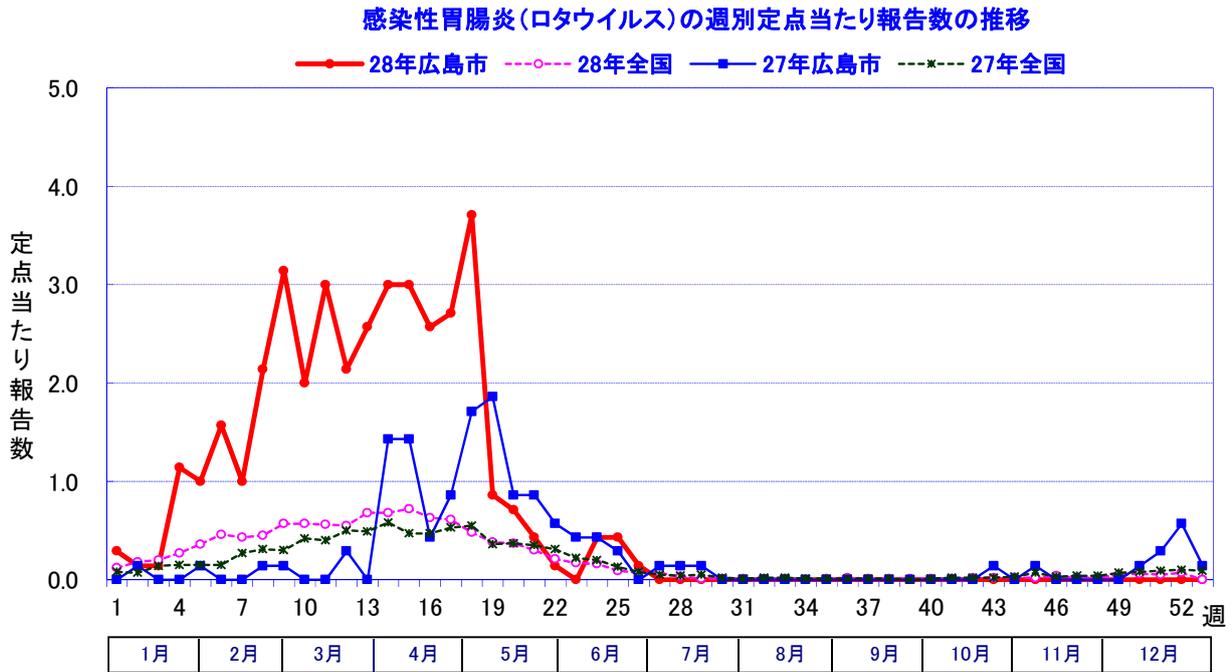


### 5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

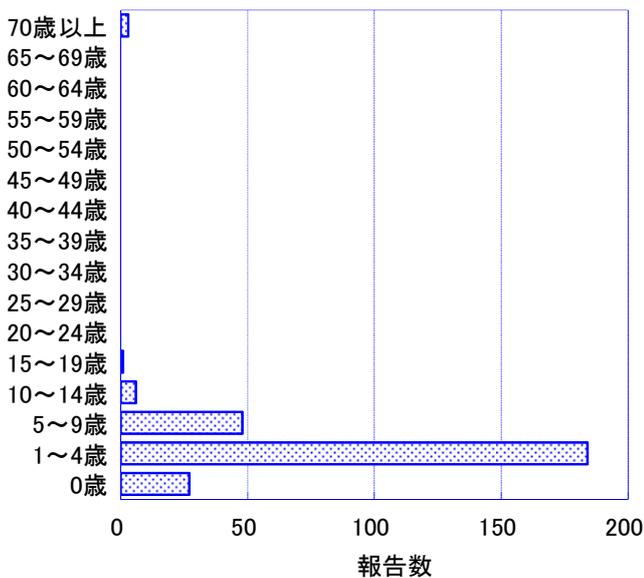
年間定点当たりの累積報告数は 38.4 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.77）。

1 月末から増加傾向となり、第 18 週に定点当たり 3.71 人とピークとなった。その後は減少し、6 月以降の報告はほとんどなかった。

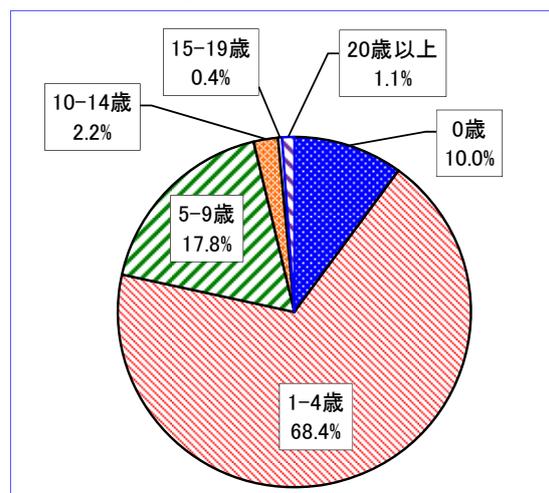
年齢階層別報告数は、5 歳未満が 78.4%を占めていた。



**年齢階層別報告数**



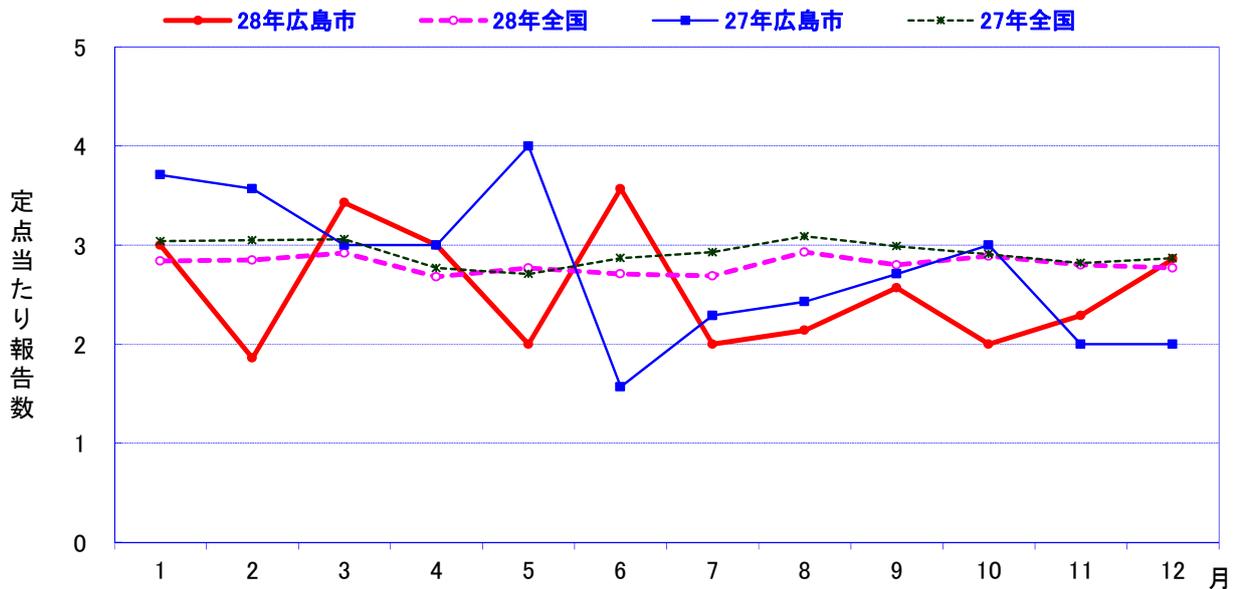
**年齢階層別報告数の割合**



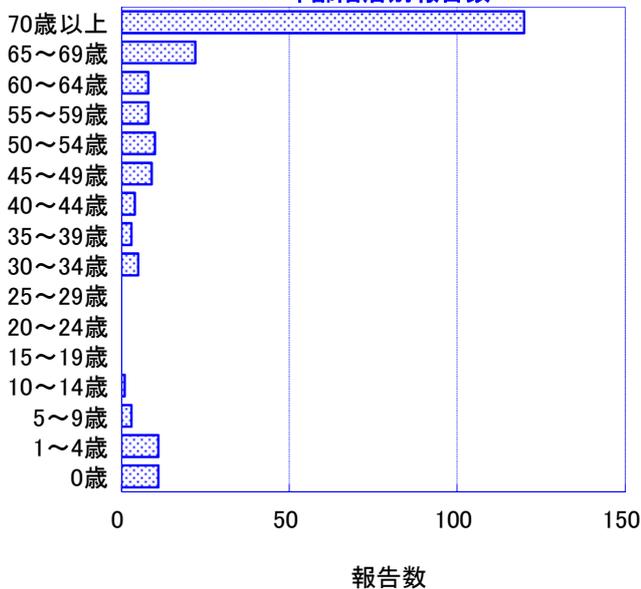
## 6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は30.7人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.92)。年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。年齢階層別報告数は60歳以上が約7割を占め、高齢者に多い傾向であった。

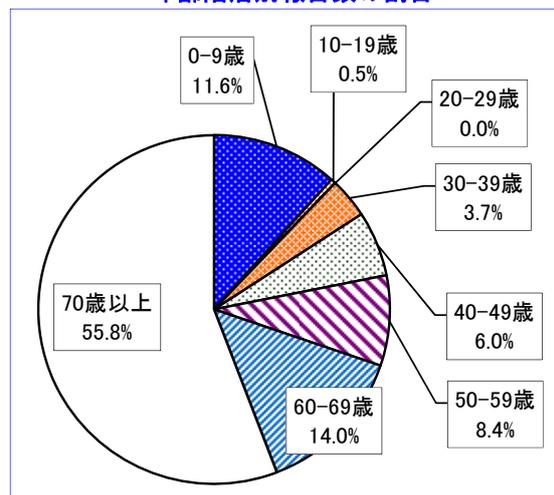
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

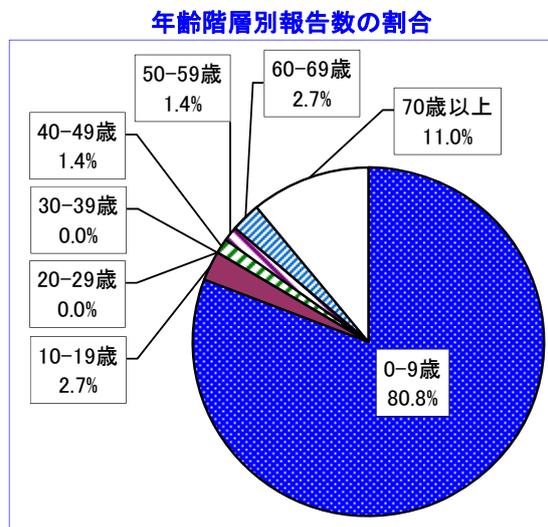
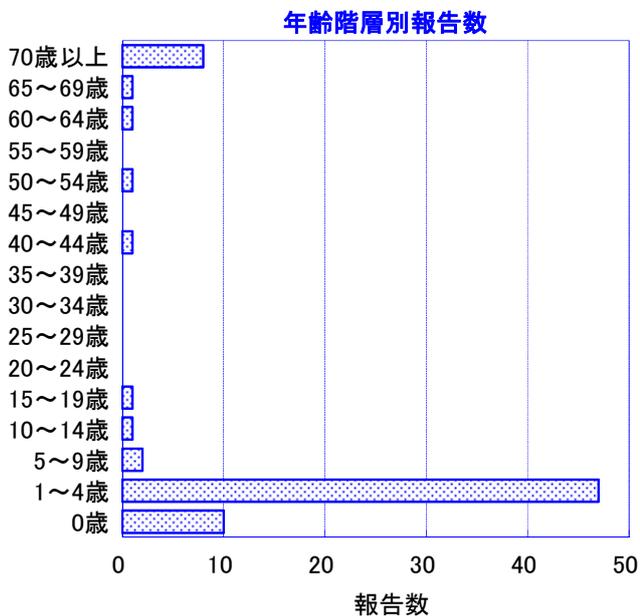
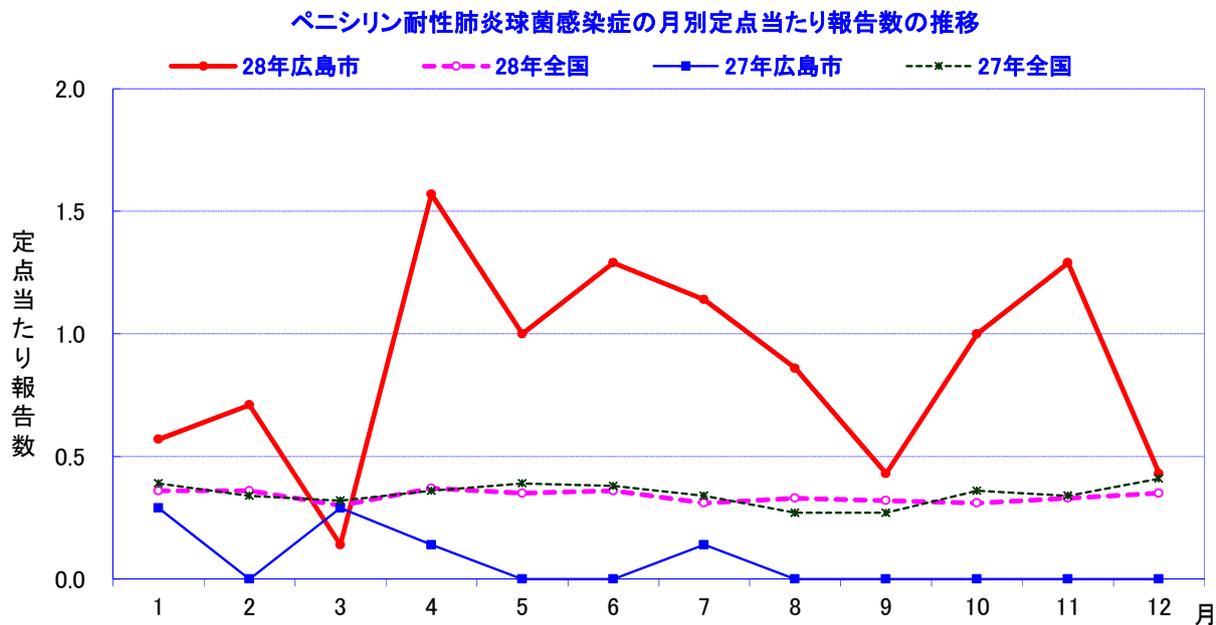


年齢階層別報告数の割合



## 7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

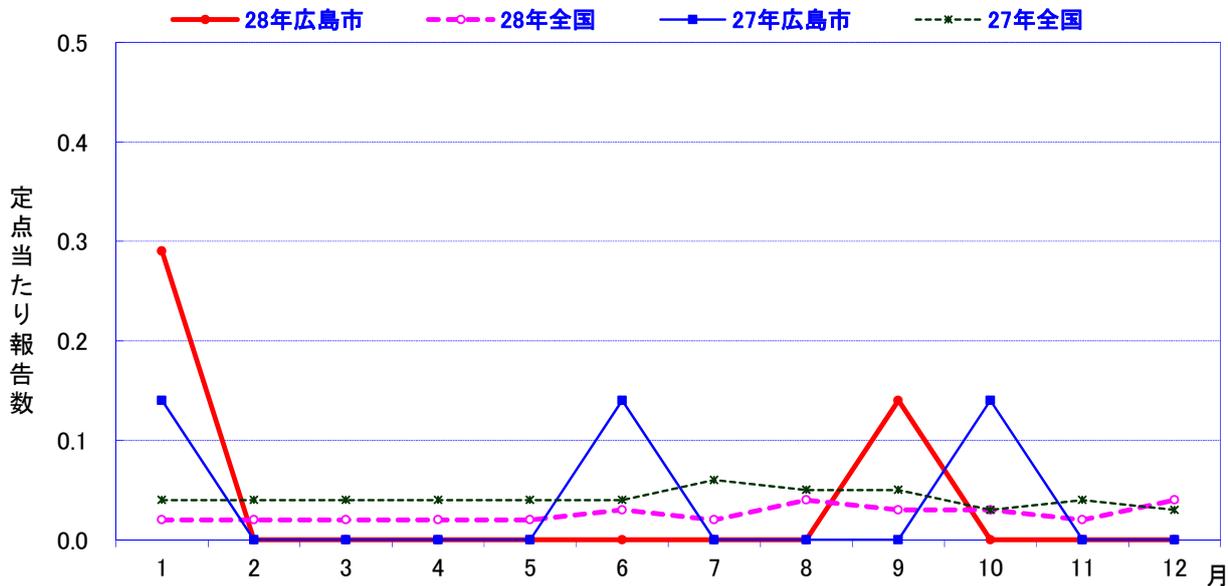
年間定点当たり累積報告数は 10.4 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 12.1）。年齢階層別報告数は 10 歳未満が約 8 割を占め、1～4 歳が最も多かった。



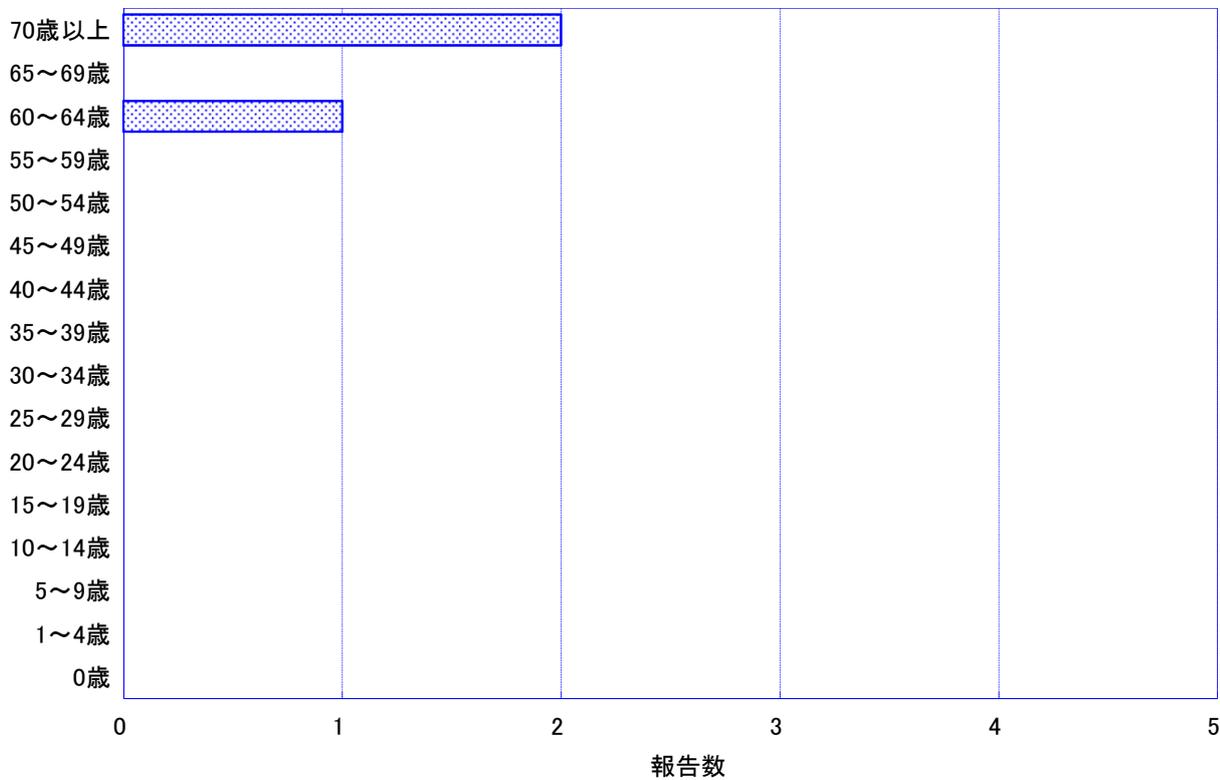
## 8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間報告数は3人であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



## 第6節 各感染症の推移（平成17年～平成28年）

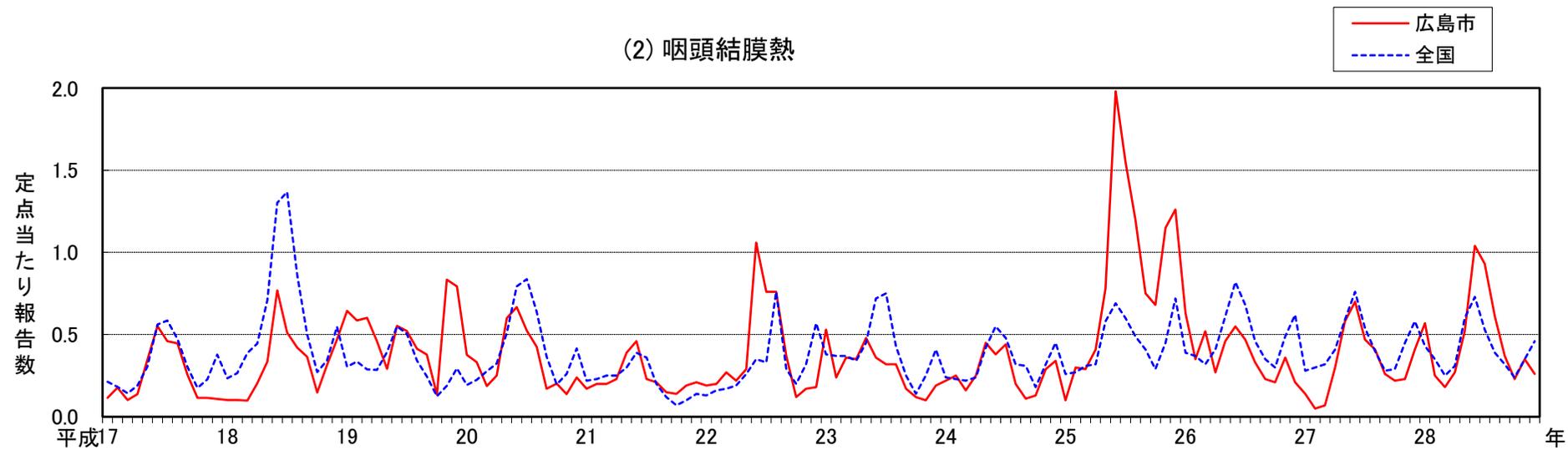
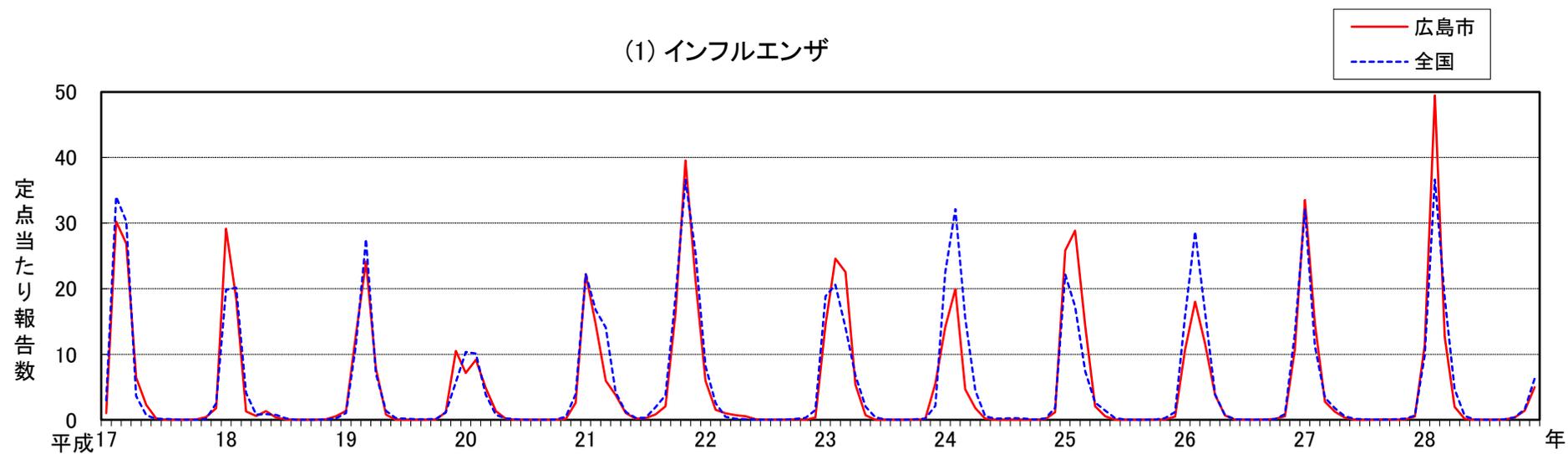
平成17年～平成28年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。  
なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

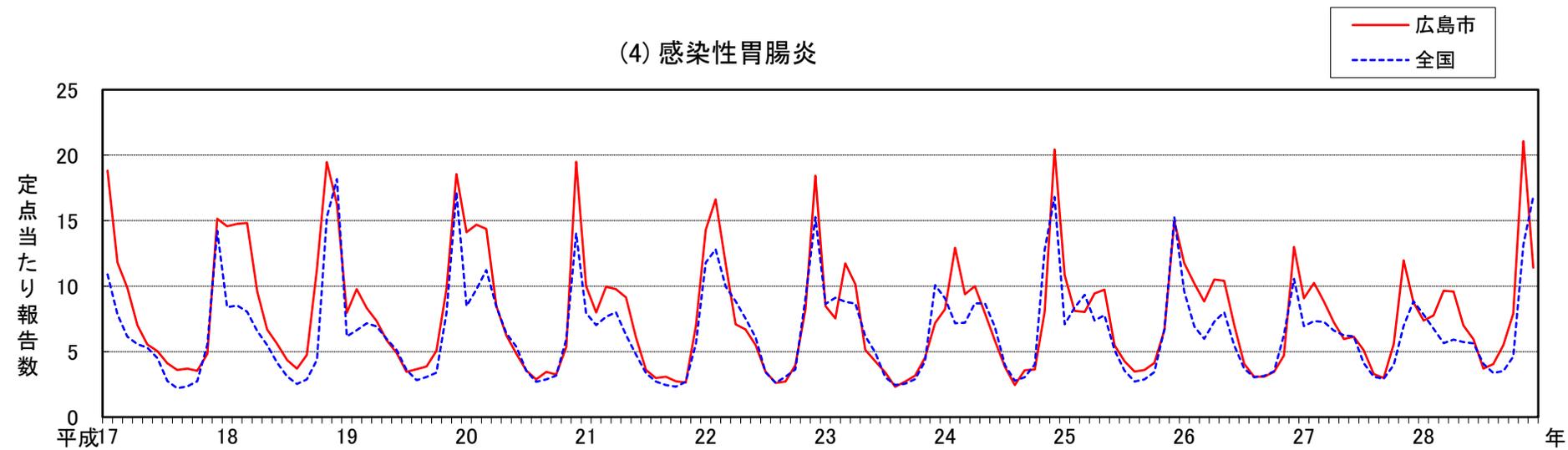
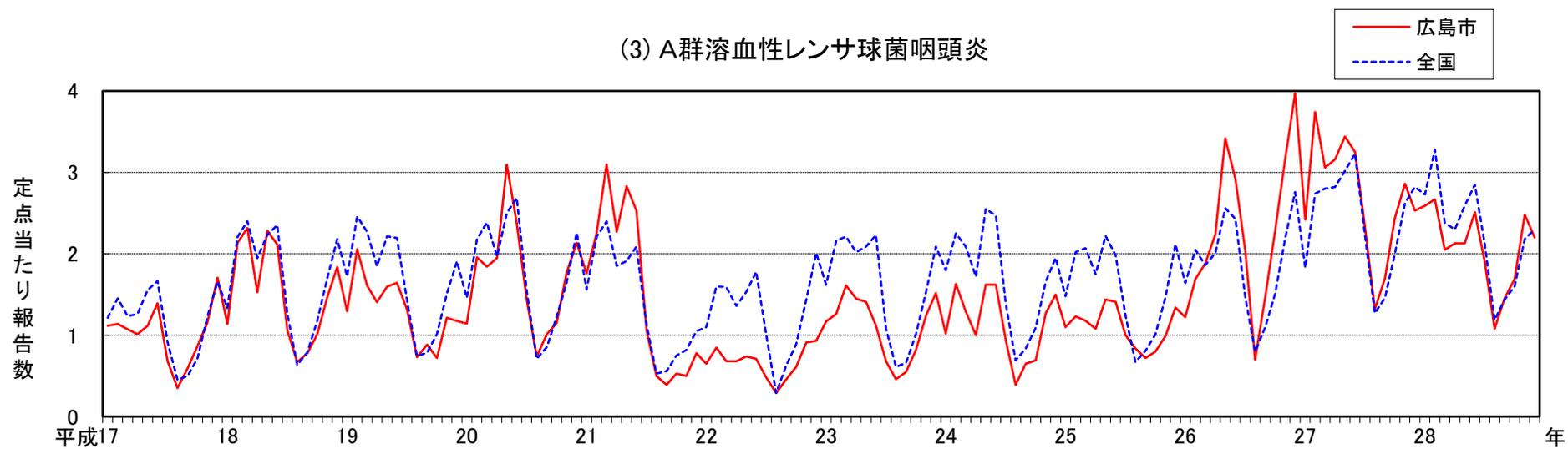
### 【週報対象感染症】

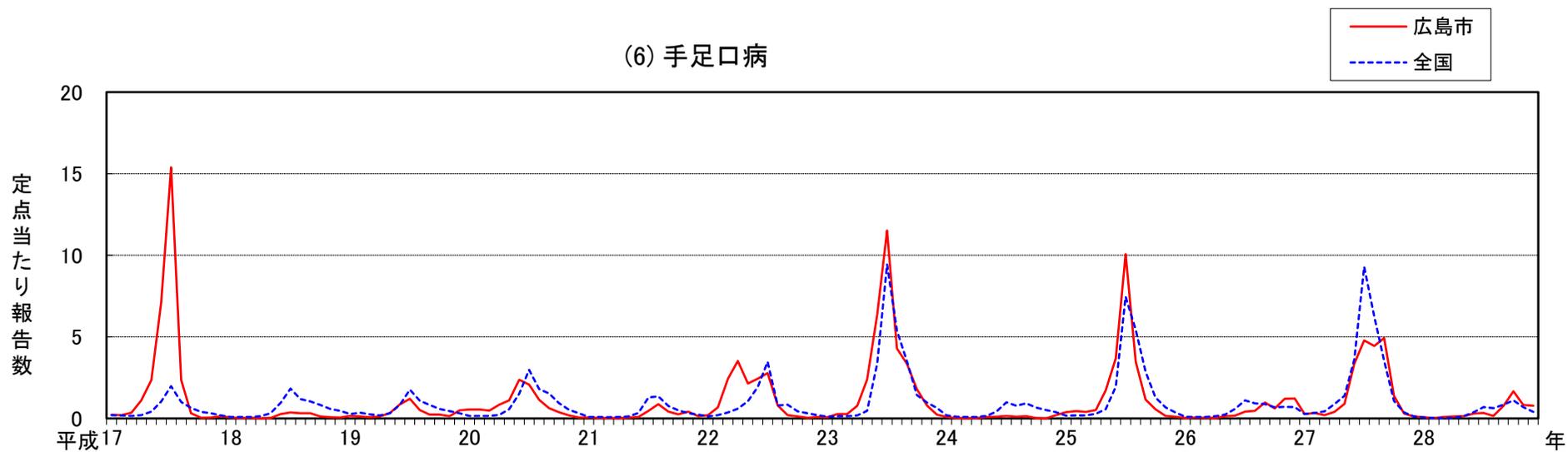
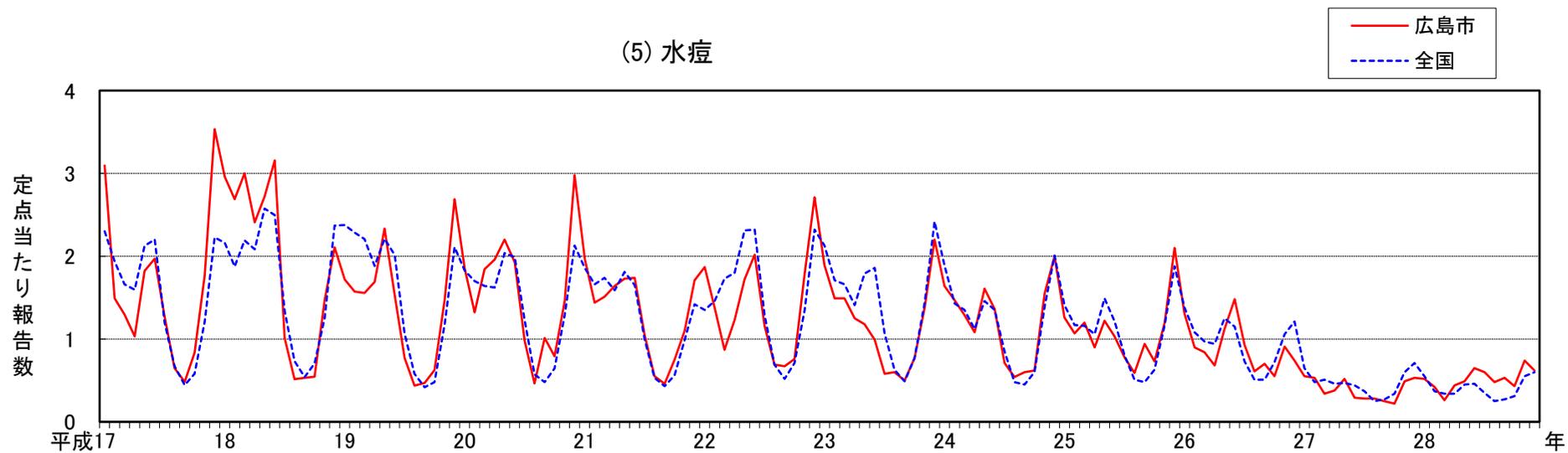
- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) RSウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

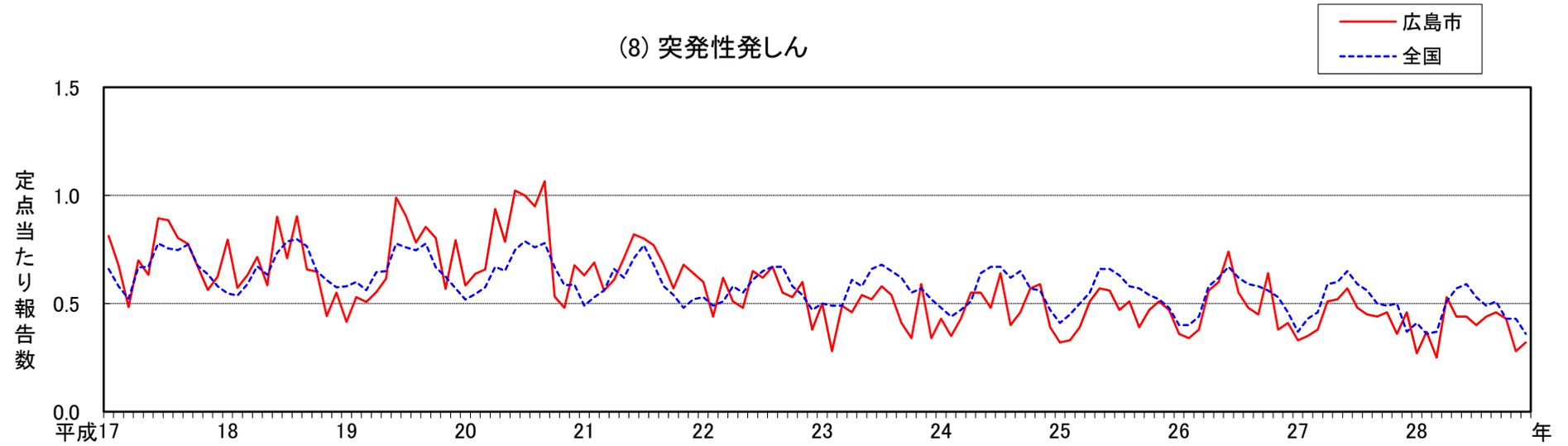
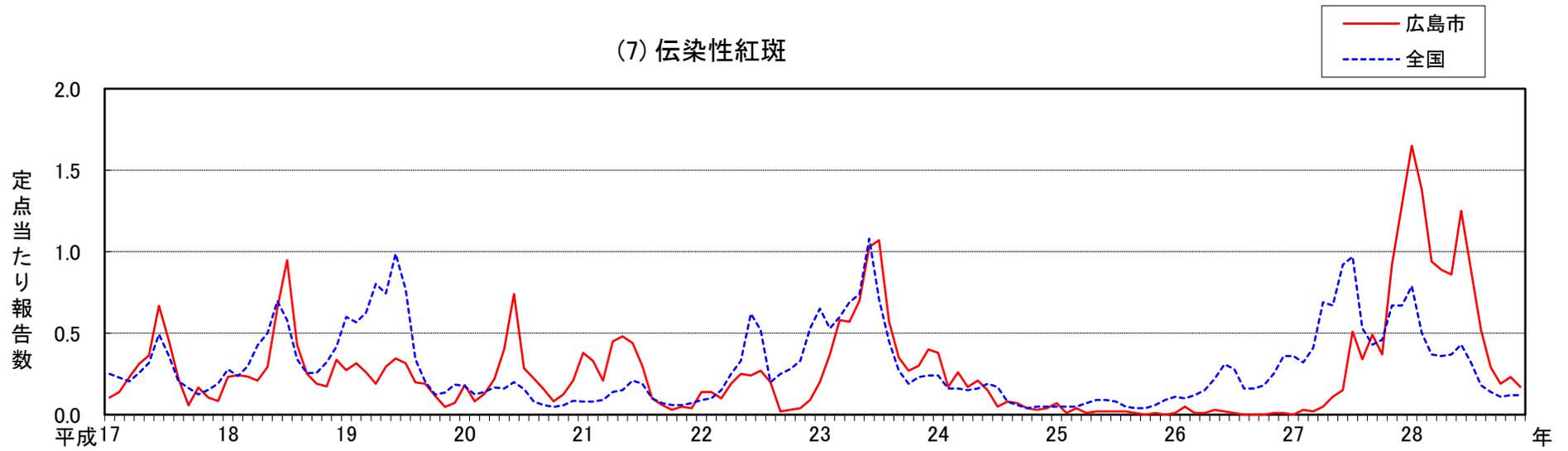
### 【月報対象感染症】

- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性緑膿菌感染症

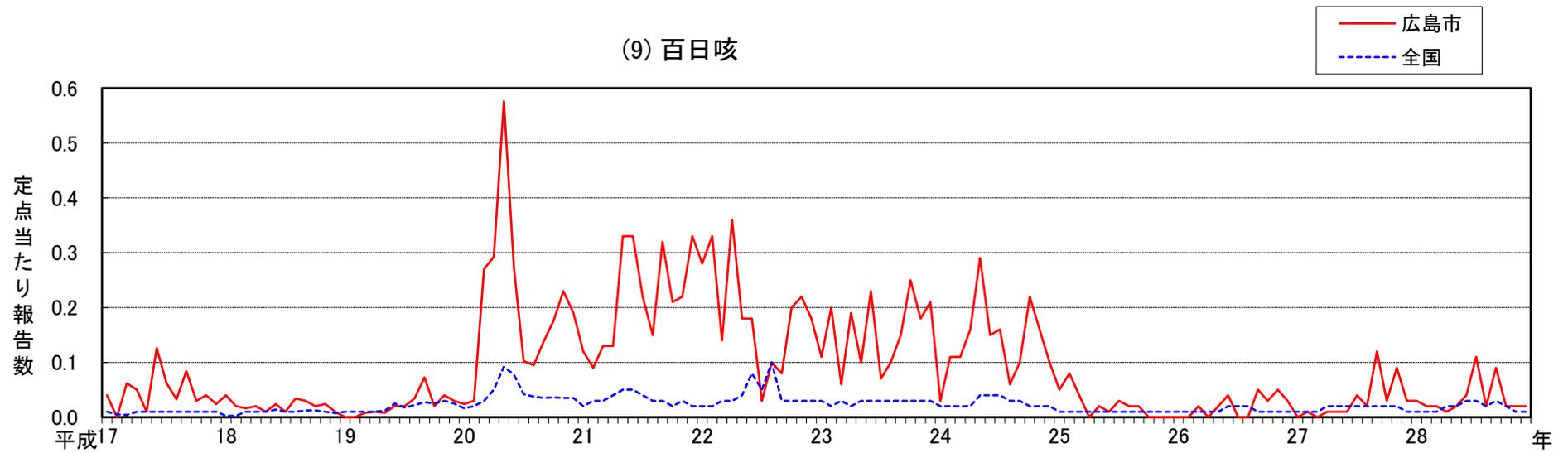




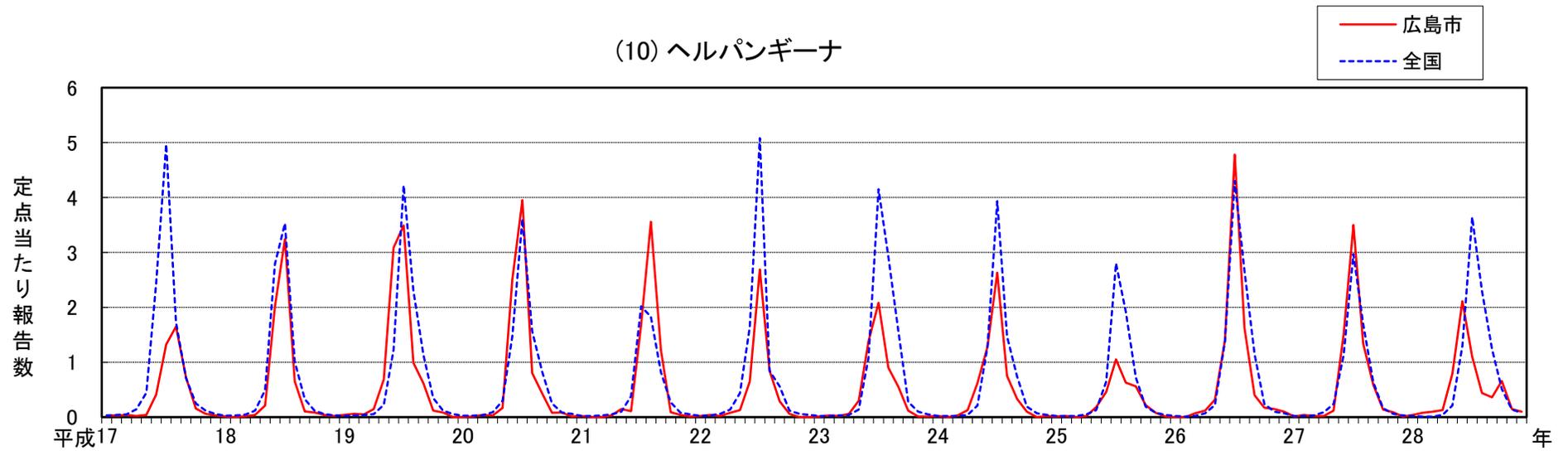


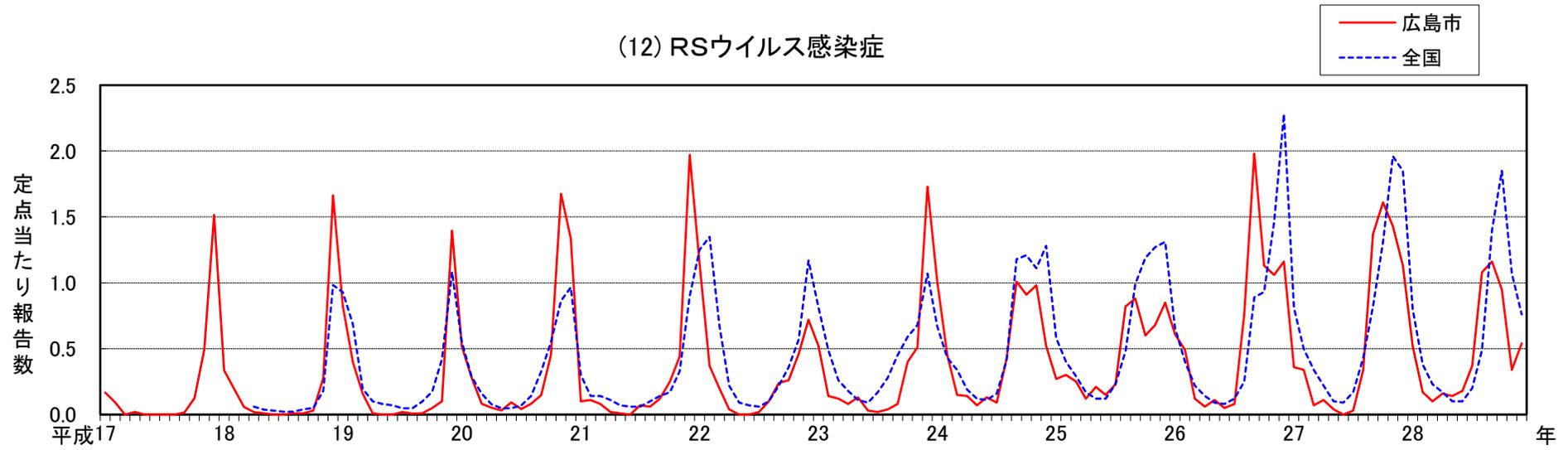
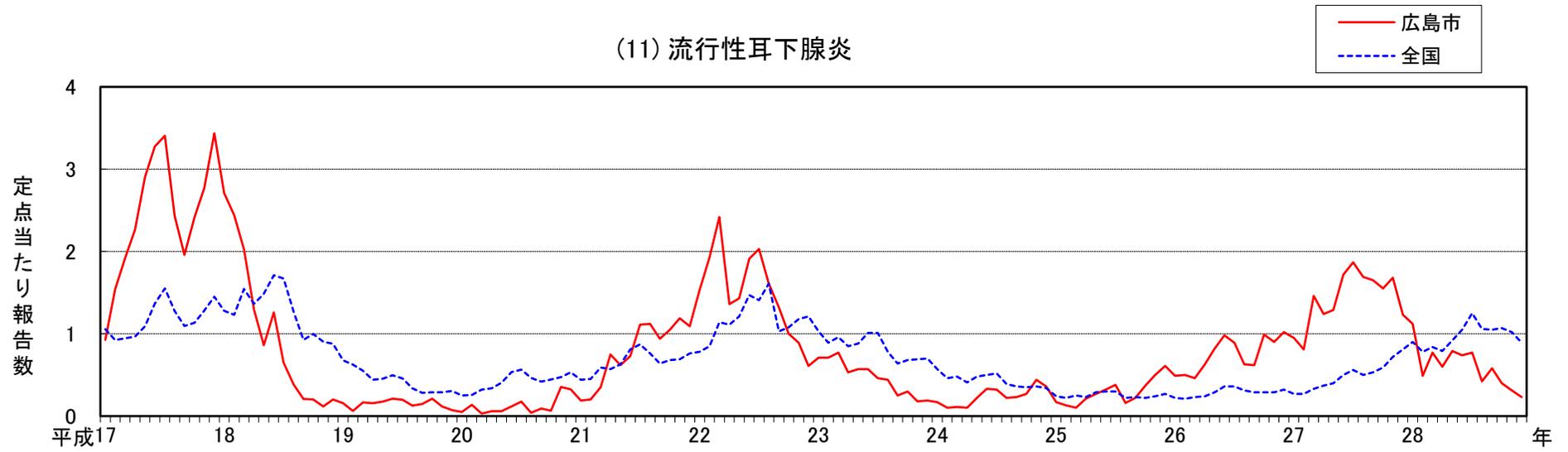


(9) 百日咳

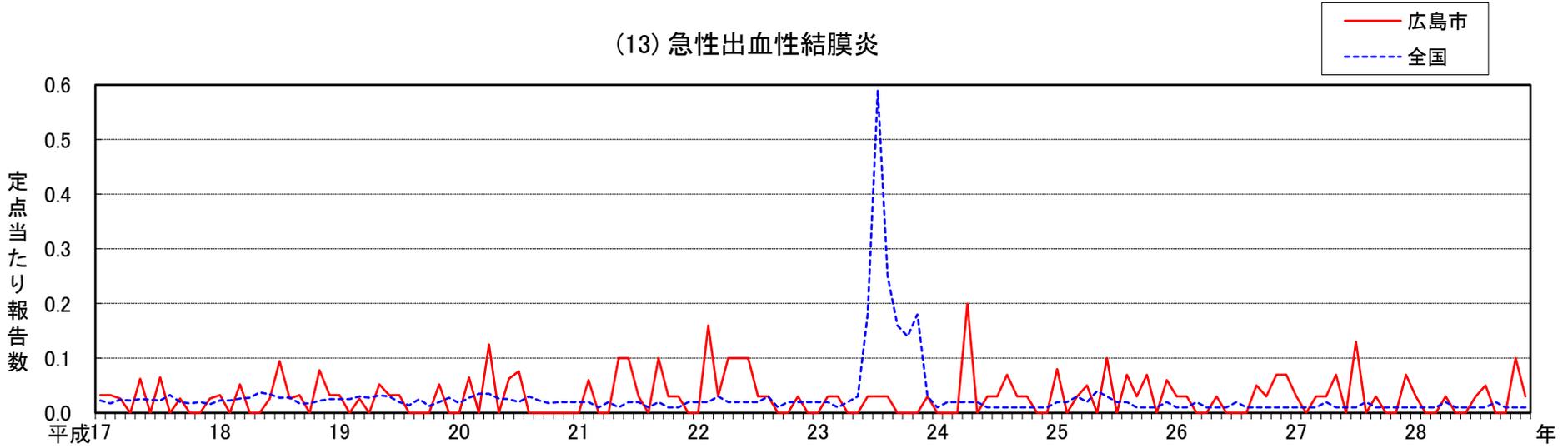


(10) ヘルパンギーナ

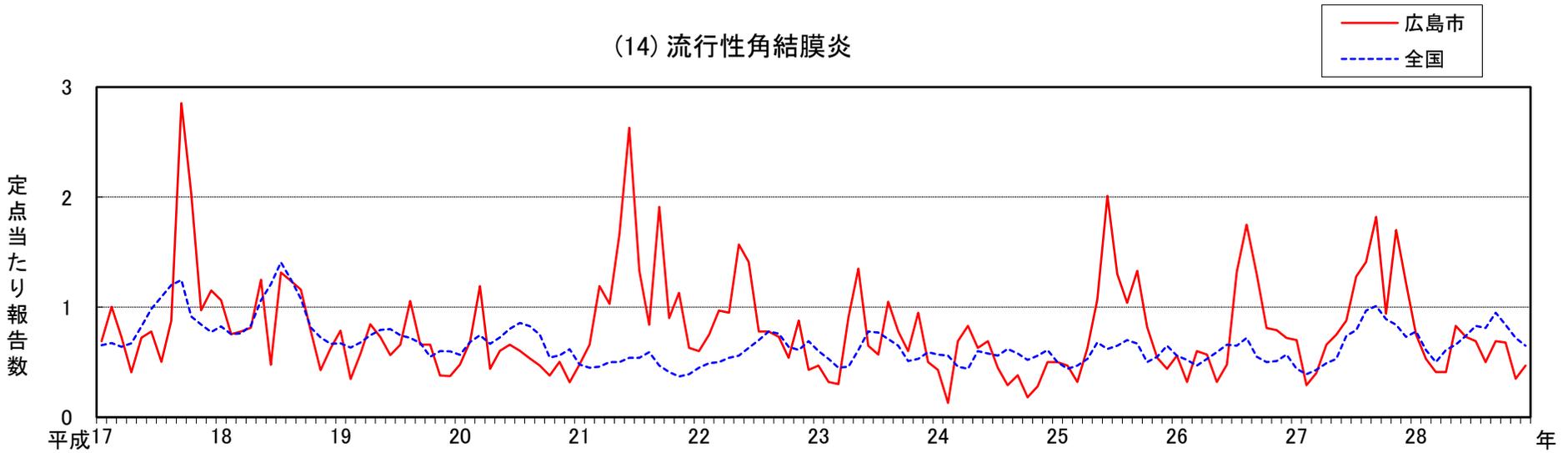


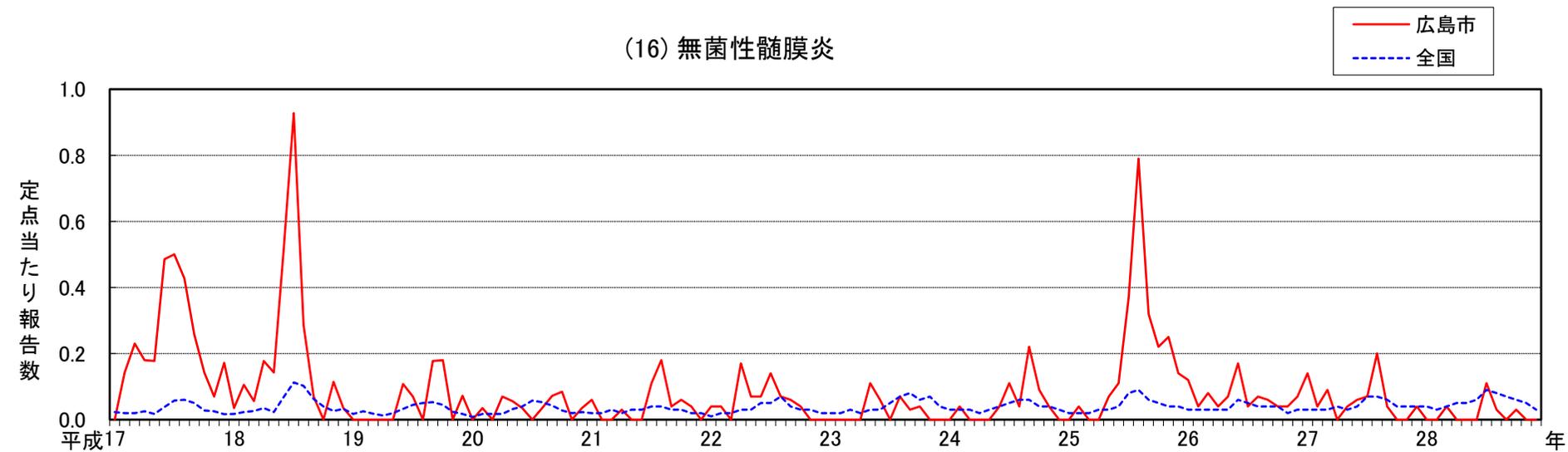
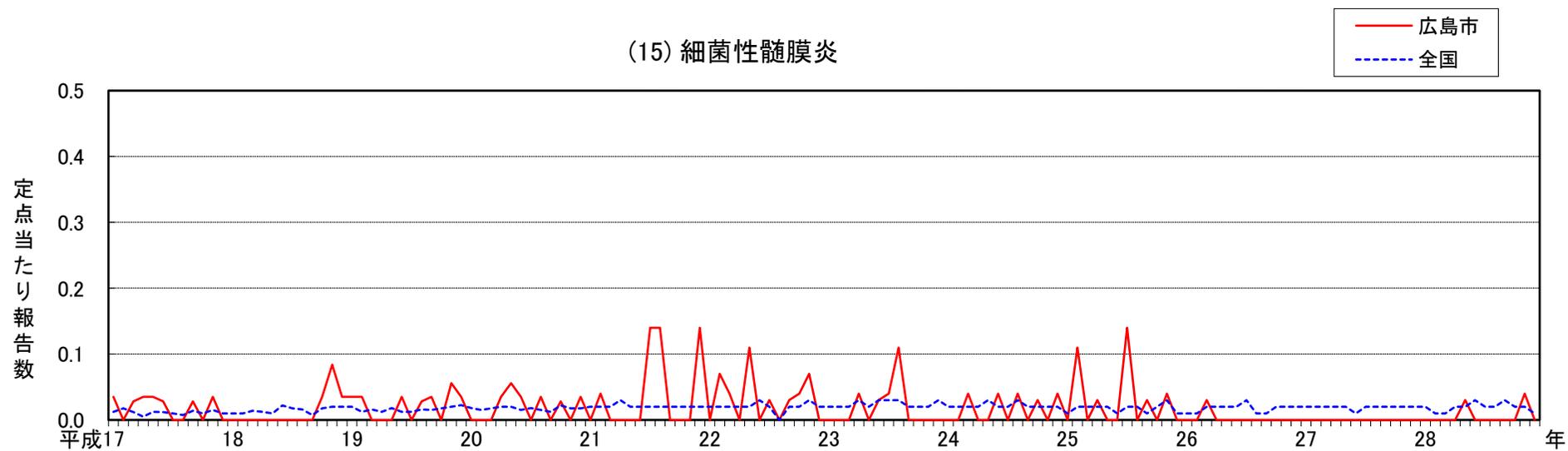


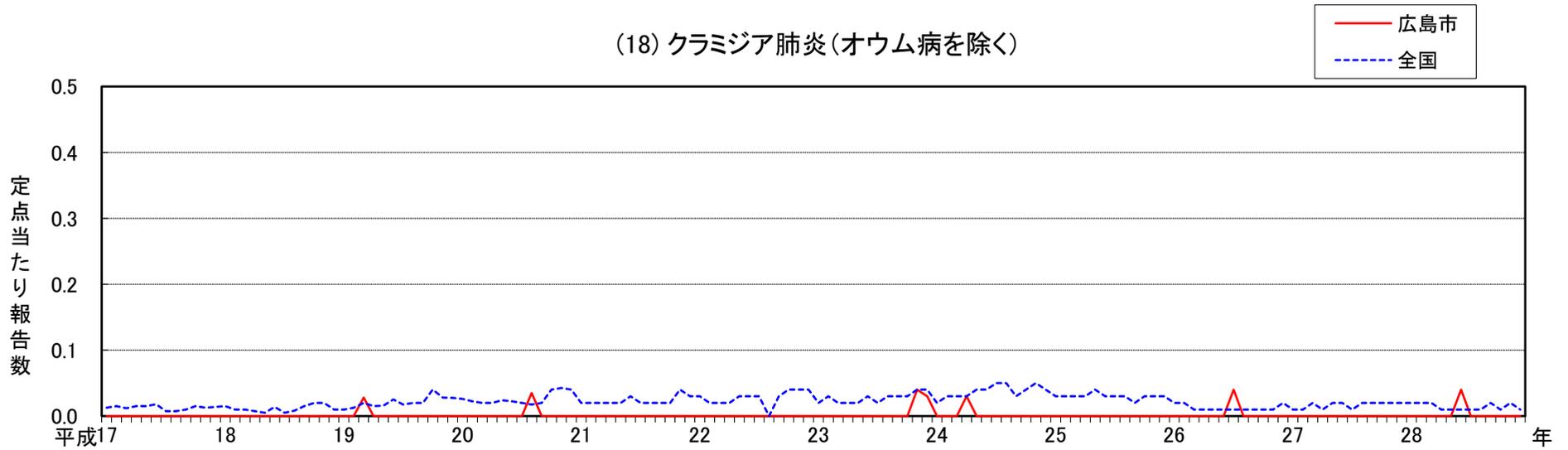
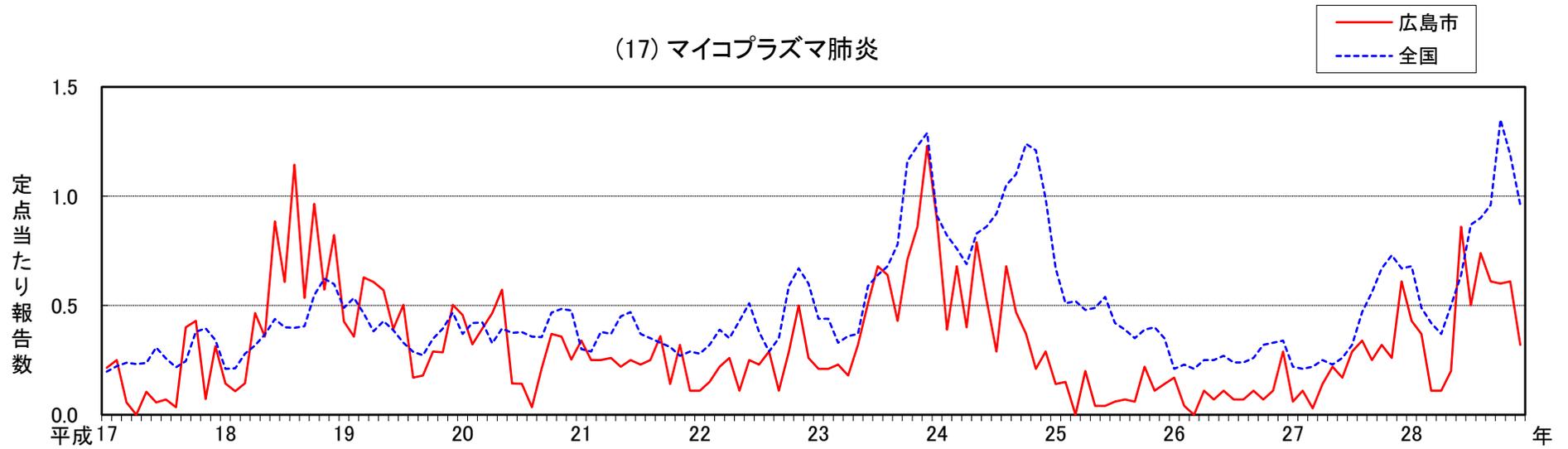
(13) 急性出血性結膜炎



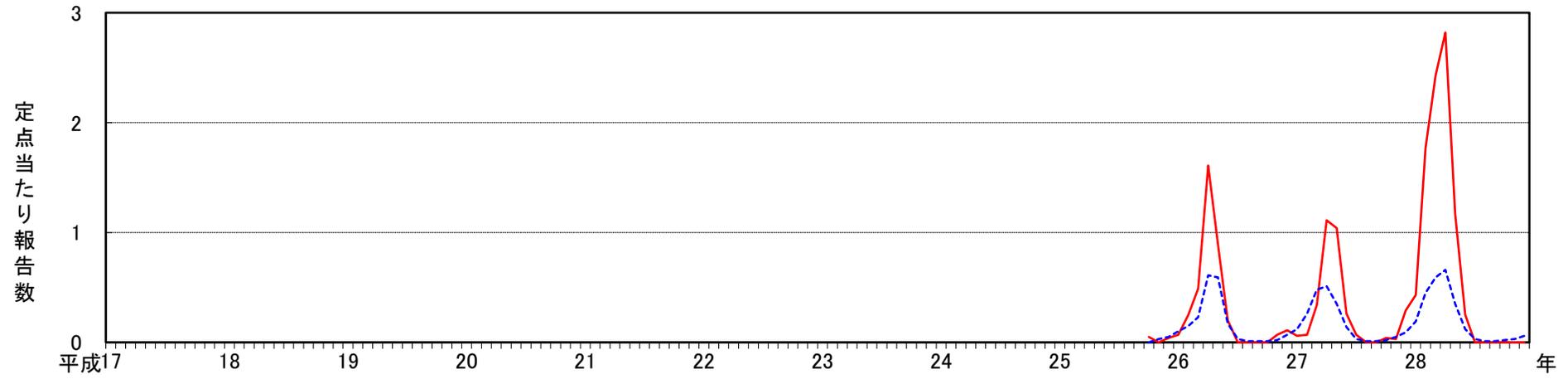
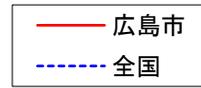
(14) 流行性角結膜炎

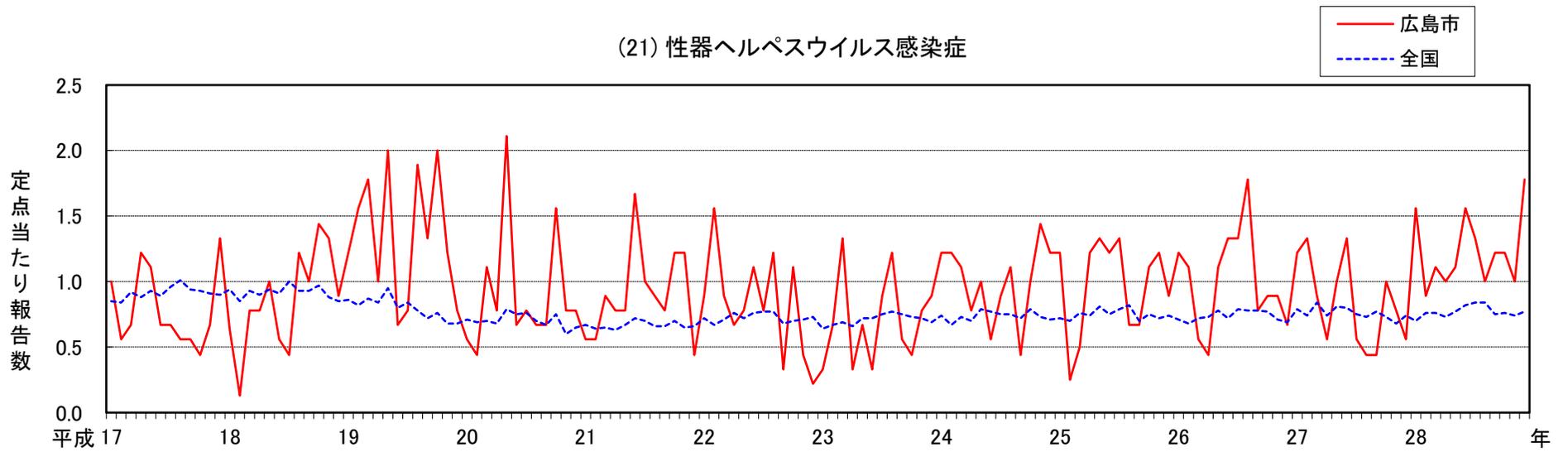
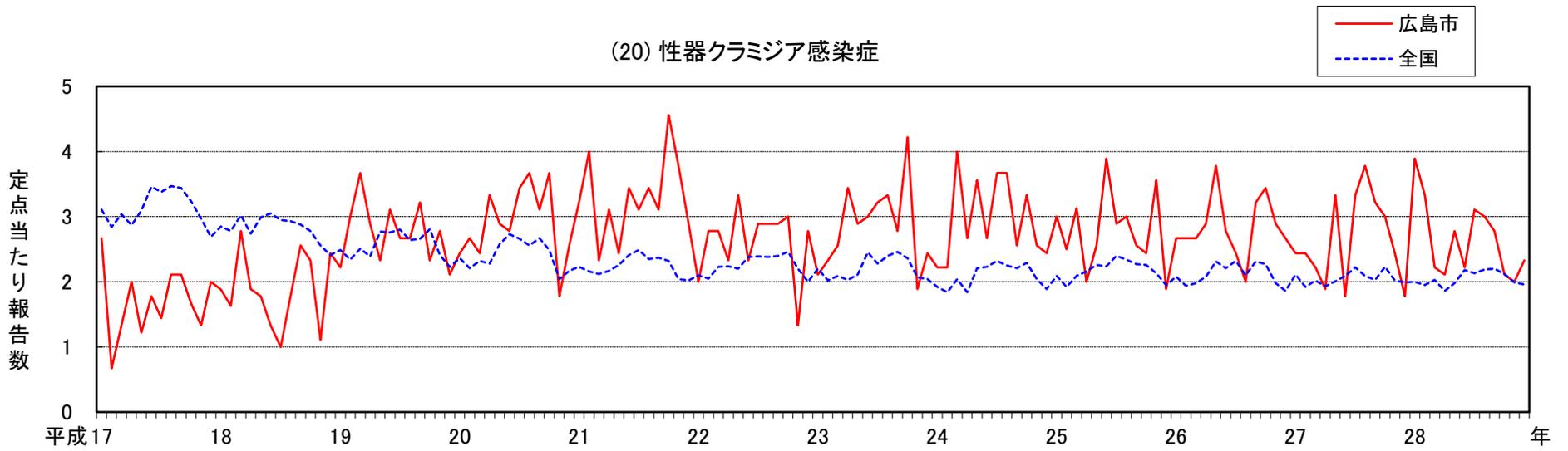


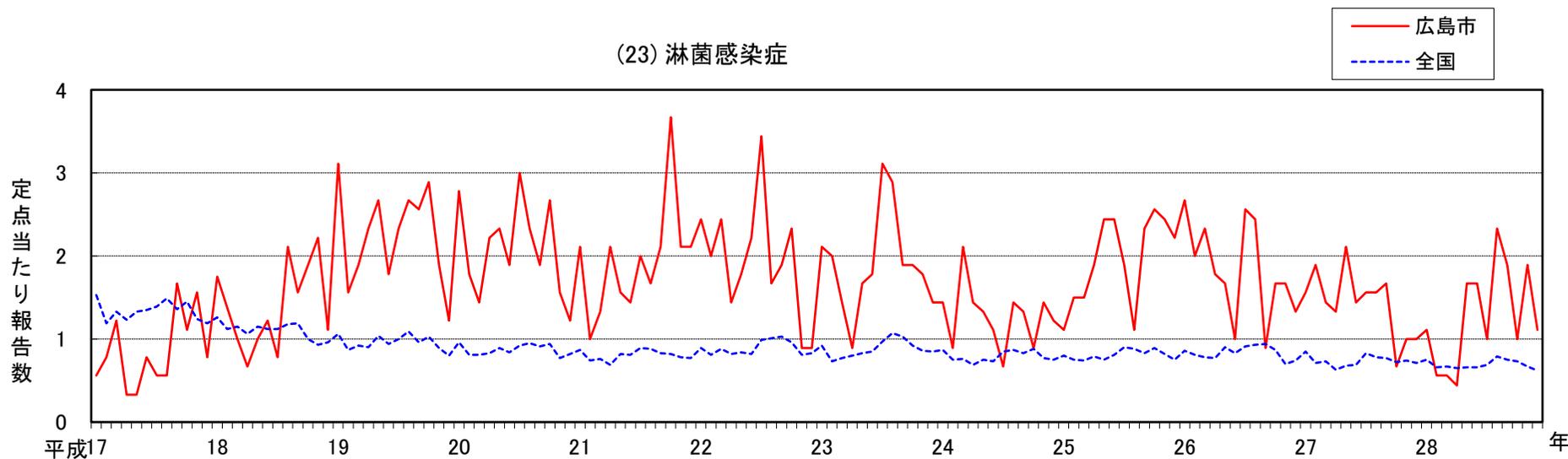
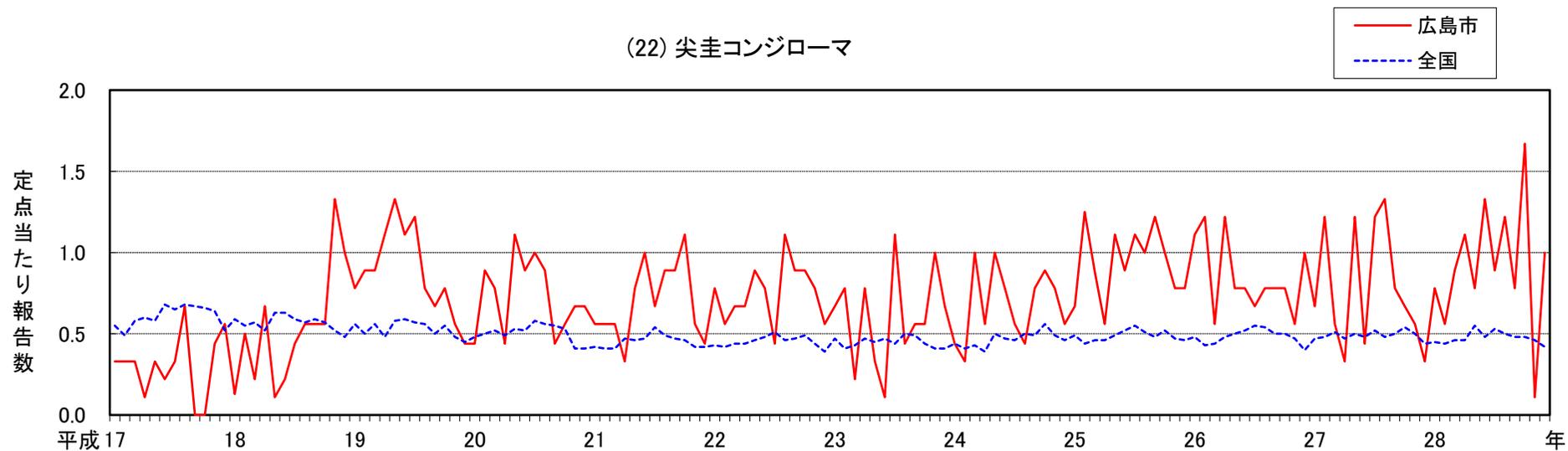




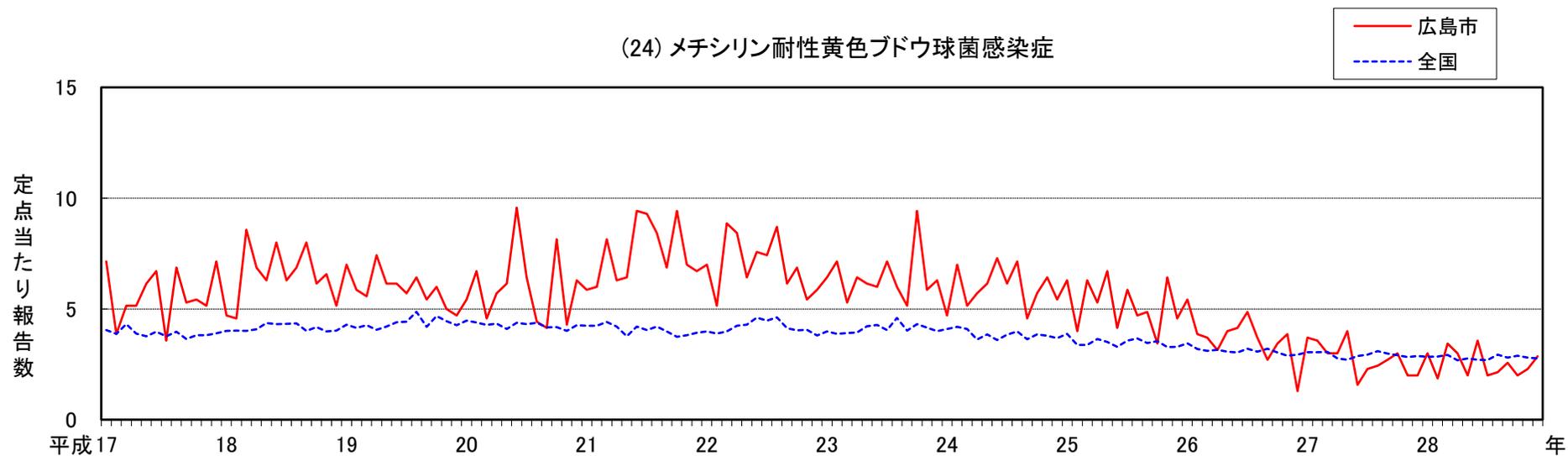
(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



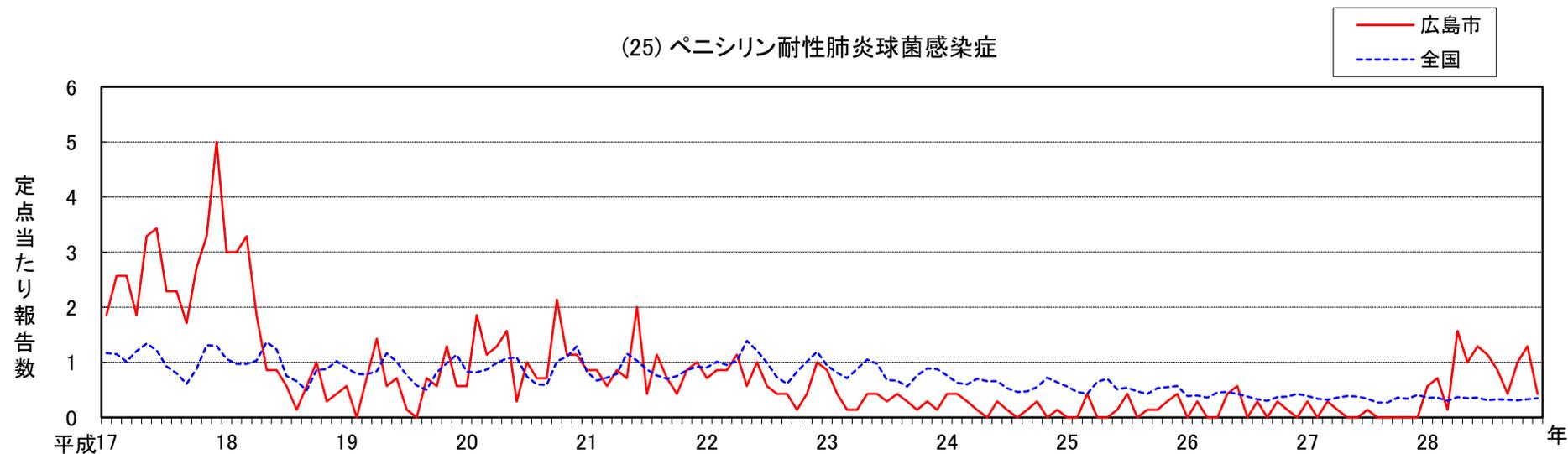




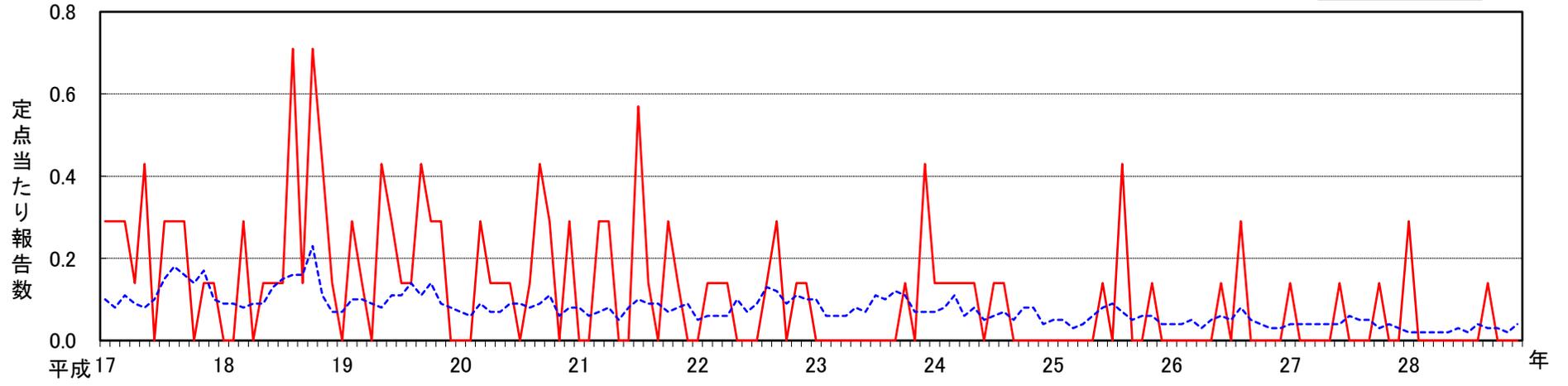
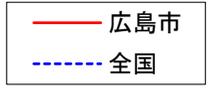
(24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(26) 薬剤耐性緑膿菌感染症



## 第4章 検査情報

### 第1節 検査の概要

市内 15 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

### 第2節 検査方法及び検体採取状況

#### 1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、血液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス数で示した。

#### 2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

#### 3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検出法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、その他蛍光抗体法やインフルエンザウイルスでは赤血球凝集抑制試験で行った。さらに同定が困難な株などは、遺伝子検査法を用い、同定を行った。

#### 4 臨床診断名別検体採取状況

平成 28 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患ではインフルエンザ 89 人(92 検体)、感染性胃腸炎 39 人(46 検体)、無菌性髄膜炎 19 人(31 検体)の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の呼吸器疾患 114 人(189 検体)、その他の疾患(不明熱、熱性痙攣等) 99 人(224 検体)、その他の消化器疾患 54 人(72 検体)の順に多かった。

検体は 544 人から 826 検体が採取され、咽頭拭い液 428 検体、糞便 254 検体、髄液 68 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	18	40	7	4			1		1	5	3	10	89
咽頭結膜熱					1	1	1	1					4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	1				3							5
感染性胃腸炎	4	4	2	2		1	3	4	5	6	4	4	39
手足口病					1		1		1	1		1	5
突発性発しん	1	1			1								3
百日咳			1	1				3	2				7
ヘルパンギーナ			2	2	2			1		5			12
流行性耳下腺炎				1			1						2
RSウイルス感染症		1											1
流行性角結膜炎							4	4	4		1		13
無菌性髄膜炎		2	1	2		4	3	2	1	1	1	2	19
その他の呼吸器疾患	15	12	9	4	7	12	14	5	8	10	11	7	114
その他の消化器疾患	7	2	4	2	4	6	6	6	1	4	8	4	54
その他の神経系疾患	1		2		2	6	3	1	1	1	1	4	22
その他の循環器疾患				2			1		1	1			5
その他の発疹性疾患	6	2	4	1	5	4	6	6	5	2	3	3	47
その他の眼疾患								2	1		1		4
その他の疾患	4	5	7	3	10	8	18	10	15	6	7	6	99
計	57	70	39	24	33	45	62	45	46	42	40	41	544

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
インフルエンザ	84	2	3	1			2	92
咽頭結膜熱	4							4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5							5
感染性胃腸炎	6	1	37	2				46
手足口病	5		1		1			7
突発性発しん	3		1					4
百日咳	8		1					9
ヘルパンギーナ	8		4					12
流行性耳下腺炎	2		1					3
RSウイルス感染症	1							1
流行性角結膜炎							14	14
無菌性髄膜炎	6	17	7	1				31
その他の呼吸器疾患	127	2	49	11				189
その他の消化器疾患	14	2	53	3				72
その他の神経系疾患	11	17	8	3	1			40
その他の循環器疾患	3		4	2				9
その他の発疹性疾患	43		8	4		5		60
その他の眼疾患							4	4
その他の疾患	98	27	77	20			2	224
検査検体数	428	68	254	47	2	5	22	826

### 第3節 病原体検出状況

#### 1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成28年は、47種類421株のウイルス、リケッチア1株、マイコプラズマ7株と2種類4株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス79株、パレコウイルス3型48株、B型インフルエンザウイルス33株の順に多かった。

B型インフルエンザウイルスは2月に多く検出された。

ライノウイルスは、1年を通して検出された。

パレコウイルス3型は3月から9月(主に6月、7月)に多く検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス未型別									1				1
コクサッキーウイルスA2型										3			3
コクサッキーウイルスA4型		1	1	2	3	3	2						12
コクサッキーウイルスA6型					1					1			2
コクサッキーウイルスA9型								2		1			3
コクサッキーウイルスA10型										3			3
コクサッキーウイルスA14型							1						1
コクサッキーウイルスA16型										2			2
コクサッキーウイルスB2型									3	3			6
コクサッキーウイルスB3型									7	2	2		11
コクサッキーウイルスB5型					1	17	4	8	2				32
エコーウイルス6型												2	2
エコーウイルス9型										3	7	3	13
エコーウイルス16型				1									1
エコーウイルス18型									3				3
エコーウイルス25型									2		4		6
パレコウイルス未型別							1						1
パレコウイルス1型		1					1	2					4
パレコウイルス3型			1	3	4	14	18	7	1				48
パレコウイルス4型									2				2
パレコウイルス6型							1						1
ライノウイルス	5	2	2	7	7	11	11	6	5	11	8	4	79
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	7	13	1	1									22
インフルエンザウイルスA(H3)型	2	2		1				1	1	3	2	6	18
B型インフルエンザウイルス	8	22	1							1		1	33
パラインフルエンザウイルス3型						2	3						5
RSウイルス	1	1	1			1			3	1	3		11
ムンプスウイルス						1	1						2
ヒトメタニューモウイルス			1		2							1	4
A群ロタウイルス	2	1	2	1									6
サポウイルス		1	1							1	1		4
ノロウイルスGⅡ	1						1		2	2	2	2	10
アストロウイルス		1											1
アデノウイルス1型				1	1	1					1		4
アデノウイルス2型	1		3	3	3	5					2	1	18
アデノウイルス3型	1				2	1	5	1	1	2			13
アデノウイルス4型								1	1				2
アデノウイルス5型								2				1	3
アデノウイルス6型							1						1
アデノウイルス31型	2		1			2				1			6
アデノウイルス41型	1												1
アデノウイルス53型											1		1
アデノウイルス64型							1	3					4
パルボウイルスB19					1	1							2
単純ヘルペスウイルス1型			1		1			1					3
ヒトヘルペスウイルス6型	1				2		2	2					7
ヒトヘルペスウイルス7型	1	1			1		1						4
リケッチアジヤポニカ										1			1
肺炎マイコプラズマ	1	2							1	1	1	1	7
百日咳菌								2	1				3
A群溶血性レンサ球菌T12型						1							1
計	34	48	16	20	29	60	54	38	36	42	34	22	433
検査検体数	55	89	61	30	51	78	110	71	82	62	74	63	826

## 2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナが多かった。

### (1) インフルエンザ

89人の患者からの検体を検査し、72株のウイルスが検出された。その内訳は、B型インフルエンザウイルス33株、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型21株、インフルエンザウイルスA(H3)型17株、パレコウイルス3型1株であった。

### (2) 咽頭結膜熱

4人の患者からの検体を検査し、4株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス3型2株、同4型1株及びライノウイルス1株であった。

### (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

5人の患者からの検体を検査し、2株のウイルス及び細菌1株が検出された。その内訳は、アデノウイルス1型、ヒトヘルペスウイルス7型及びA群溶血性レンサ球菌T12型各1株であった。

### (4) 感染性胃腸炎

39人の患者からの検体を検査し、20株のウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルスGⅡ9株、A群ロタウイルス及びサポウイルス各3株、コクサッキーウイルスB2型、エコーウイルス9型、パレコウイルス1型、アストロウイルス及びアデノウイルス41型各1株であった。

### (5) 手足口病

5人の患者からの検体を検査し、3株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型2株及びパレコウイルス3型1株であった。

### (6) 突発性発しん

3人の患者からの検体を検査し、2株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス3型2株、ヒトヘルペスウイルス7型1株であった。

### (7) 百日咳

7人の患者からの検体を検査し、ライノウイルス1株及び百日咳菌3株が検出された。

### (8) ヘルパンギーナ

12人の患者からの検体を検査し、10株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA2型3株、アデノウイルス2型2株、コクサッキーウイルスA4型、同A9型、同A10型、同B5型及びライノウイルス各1株であった。

### (9) 流行性耳下腺炎

2人の患者からの検体を検査し、ムンプスウイルスが1株検出された。

### (10) RSウイルス感染症

1人の患者からRSウイルスが検出された。

### (11) 流行性角結膜炎

13人の患者からの検体を検査し、8株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス3型及び同64型各3株、同4型及び同53型各1株であった。

(12) 無菌性髄膜炎

19人の患者からの検体を検査し、6株のウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス6型及びパレコウイルス3型各2株、コクサッキーウイルスA14型、及びムンプスウイルス各1株であった。

(13) その他の呼吸器疾患

114人の患者からの検体を検査し、127株のウイルス及び7株のマイコプラズマが検出された。その内訳は、ライノウイルス56株、コクサッキーウイルスB5型12株、同A4型10株、RSウイルス、アデノウイルス2型及び肺炎マイコプラズマ各7株、パレコウイルス3型5株、エコーウイルス9型、パラインフルエンザウイルス3型及びヒトメタニューモウイルス各4株、コクサッキーウイルスB3型及びエコーウイルス25型各3株、コクサッキーウイルスA16型及び同B2型各2株、エンテロウイルス未型別、コクサッキーウイルスA10型、パレコウイルス6型、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型、同A(H3)型、アデノウイルス1型、同3型及び単純ヘルペス1型各1株であった。

(14) その他の消化器疾患

54人の患者からの検体を検査し、41株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス2型8株、同3型及び同31型各6株、エコーウイルス9型5株、パレコウイルス3型及びアデノウイルス5型各3株、コクサッキーウイルスB5型、パレコウイルス1型及びA群ロタウイルス各2株、ライノウイルス、サポウイルス、ノロウイルスGⅡ、及びアデノウイルス6型各1株であった。

(15) その他の神経系疾患

22人の患者からの検体を検査し、15株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス及びヒトヘルペスウイルス6型各3株、コクサッキーウイルスB5型、エコーウイルス9型及びヒトヘルペスウイルス7型各2株、エコーウイルス25型、パラインフルエンザウイルス3型及びパルボウイルスB19各1株であった。

(16) その他の循環器疾患

5人の患者からの検体を検査し、3株のウイルスが検出された。コクサッキーウイルスA10型、パレコウイルス未型別及び同3型各1株であった。

(17) その他の発疹性疾患

47人の患者からの検体を検査し、18株のウイルス及びリケッチアが1株検出された。その内訳は、パレコウイルス3型及びヒトヘルペスウイルス6型各4株、コクサッキーウイルスB3型及び単純ヘルペスウイルス1型各2株、コクサッキーウイルスA4型、同B5型、パレコウイルス1型、ライノウイルス、アデノウイルス1型、パルボウイルスB19及びリケッチアジャポニカ各1株であった。

(18) その他の眼疾患

4人の患者からの検体を検査し、アデノウイルス64型1株検出された。

(19) その他の疾患

99人の患者からの検体を検査し、85株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス3型29株、ライノウイルス15株、コクサッキーウイルスB5型14株、同B3型6株、同B2型、エコーウイルス18型及びRSウイルス各3株、コクサッキーウイルスA9型、エコーウイルス25型及びパレコウイルス4型各2株、エコーウイルス9型、同16型、A群ロタウイルス、アデノウイルス1型、同2型及び同3型各1株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名																計			
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の循環器疾患		その他の発疹性疾患	その他の眼疾患	その他の疾患
エンテロウイルス未型別													1							1
コクサッキーウイルスA2型								3												3
コクサッキーウイルスA4型								1					10				1			12
コクサッキーウイルスA6型					2															2
コクサッキーウイルスA9型								1											2	3
コクサッキーウイルスA10型								1					1			1				3
コクサッキーウイルスA14型												1								1
コクサッキーウイルスA16型													2							2
コクサッキーウイルスB2型				1									2						3	6
コクサッキーウイルスB3型													3				2		6	11
コクサッキーウイルスB5型								1					12	2	2		1		14	32
エコーウイルス6型												2								2
エコーウイルス9型				1									4	5	2				1	13
エコーウイルス16型																			1	1
エコーウイルス18型																			3	3
エコーウイルス25型													3		1				2	6
パレコウイルス未型別																	1			1
パレコウイルス1型				1											2			1		4
パレコウイルス3型	1				1	2						2	5	3		1	4		29	48
パレコウイルス4型																			2	2
パレコウイルス6型													1							1
ライノウイルス		1					1	1					56	1	3		1		15	79
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	21												1							22
インフルエンザウイルスA(H3)型	17												1							18
B型インフルエンザウイルス	33																			33
パラインフルエンザウイルス3型													4		1					5
RSウイルス										1			7						3	11
ムンプスウイルス												1								2
ヒトメタニューモウイルス													4							4
A群ロタウイルス				3											2				1	6
サボウイルス				3											1					4
ノロウイルスG II				9											1					10
アストロウイルス				1																1
アデノウイルス1型			1										1				1		1	4
アデノウイルス2型								2					7	8					1	18
アデノウイルス3型			2									3	1	6					1	13
アデノウイルス4型			1									1								2
アデノウイルス5型															3					3
アデノウイルス6型															1					1
アデノウイルス31型															6					6
アデノウイルス41型				1																1
アデノウイルス53型											1									1
アデノウイルス64型											3							1		4
バルボウイルスB19																1		1		2
単純ヘルペスウイルス1型													1					2		3
ヒトヘルペスウイルス6型																3		4		7
ヒトヘルペスウイルス7型			1			1										2				4
リケッチアジャポニカ																		1		1
肺炎マイコプラズマ													7							7
百日咳菌								3												3
A群溶血性レンサ球菌T12型			1																	1
計	72	4	3	20	3	3	4	10	1	1	8	6	134	41	15	3	19	1	85	433
検査患者数	89	4	5	39	5	3	7	12	2	1	13	19	114	54	22	5	47	4	99	544

### 3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 176 人、1 歳 69 人、2 歳 43 人、3 歳 31 人、4 歳 33 人、5 歳 31 人、6 歳 14 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が 73% を占めた。

### 4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 428 検体を検査し、ウイルス等 283 株が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 79 株、次いで B 型インフルエンザウイルス 33 株であった。

髄液は 68 検体を検査し、10 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはコクサッキーウイルス B5 型 3 株であった。

糞便は 254 検体検査し、123 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはパレコウイルス 3 型 24 株、次いでコクサッキーウイルス B5 型 14 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名	年齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳   19歳		20歳   29歳	30歳   39歳	40歳   49歳	50歳 以上	不明	
エンテロウイルス未型別			1																					1
コクサッキーウイルスA2型	2			1																				3
コクサッキーウイルスA4型	2	4	1		2														1					10
コクサッキーウイルスA6型			1			1																		2
コクサッキーウイルスA9型	1	1																						2
コクサッキーウイルスA10型	1	1				1																		3
コクサッキーウイルスA14型							1																	1
コクサッキーウイルスA16型	1																							1
コクサッキーウイルスB2型	2	1		1																				4
コクサッキーウイルスB3型	4	1																						5
コクサッキーウイルスB5型	14	3		1	1																			19
エコーウイルス6型					1																			1
エコーウイルス9型	6			1																				7
エコーウイルス16型	1																							1
エコーウイルス18型	1																							1
エコーウイルス25型	3					1																		4
パレコウイルス未型別	1																							1
パレコウイルス1型	2	2																						4
パレコウイルス3型	22	1	1	1						1									1			1		28
パレコウイルス4型	1																							1
パレコウイルス6型						1																		1
ライノウイルス	25	14	5	7	5	4	3	1	1	2	2													69
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		3	2		2	1	1											6	2	2	3			22
インフルエンザウイルスA(H3)型	1	2		1	1	1	1	1		3	1	1			1	1	1	1		1	2			18
B型インフルエンザウイルス	1	1	3	2		2	1	2				1			1	1	2	4	3	6	1	2		33
パラインフルエンザウイルス3型		1	2																					3
RSウイルス	6	4	1																					11
ムンプスウイルス							1			1														2
ヒトメタニューモウイルス	1	1																				1		3
A群ロタウイルス	2	2	2																					6
サボウイルス	1	1			1	1																		4
ノロウイルスGⅡ		1		3	1	2		1	1							1								10
アストロウイルス						1																		1
アデノウイルス1型	2	2																						4
アデノウイルス2型	3	4	4	1	1	1																		14
アデノウイルス3型	2	1	3	1	1					1								1	1					11
アデノウイルス4型					1					1														2
アデノウイルス5型			2																					2
アデノウイルス6型		1																						1
アデノウイルス31型	1	3	2																					6
アデノウイルス41型					1																			1
アデノウイルス53型																						1		1
アデノウイルス64型																		1	2					3
バルボウイルスB19		1							1															2
単純ヘルペスウイルス1型	1	1	1																					3
ヒトヘルペスウイルス6型		1	1	1	1			1		1														6
ヒトヘルペスウイルス7型			1	1				1		1														4
リケッチアジャポニカ																						1		1
肺炎マイコプラズマ		1		1	2	1	1			1														7
百日咳菌	2																							2
A群溶血性レンサ球菌T12型						1																		1
陽性患者数	112	59	33	22	21	19	9	7	3	9	5	2	1	0	1	3	3	13	10	9	8	4		353
検査患者数	176	69	43	31	33	31	14	9	12	15	10	7	4	6	2	4	6	19	16	11	16	10		544

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
エンテロウイルス未型別		1							1
コクサッキーウイルスA2型		1		2					3
コクサッキーウイルスA4型		10		2					12
コクサッキーウイルスA6型		2							2
コクサッキーウイルスA9型		1		2					3
コクサッキーウイルスA10型		1		2					3
コクサッキーウイルスA14型				1					1
コクサッキーウイルスA16型		1		1					2
コクサッキーウイルスB2型		2		3	1				6
コクサッキーウイルスB3型		5		5	1				11
コクサッキーウイルスB5型		15	3	14					32
エコーウイルス6型		1	1						2
エコーウイルス9型		3	1	7	2				13
エコーウイルス16型				1					1
エコーウイルス18型		1		2					3
エコーウイルス25型		1		5					6
パレコウイルス未型別		1							1
パレコウイルス1型		1		3					4
パレコウイルス3型		21	2	24	1				48
パレコウイルス4型			1	1					2
パレコウイルス6型		1							1
ライノウイルス		79							79
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		21						1	22
インフルエンザウイルスA(H3)型		18							18
B型インフルエンザウイルス		33							33
パラインフルエンザウイルス3型		5							5
RSウイルス		11							11
ムンプスウイルス		1	1						2
ヒトメタニューモウイルス		4							4
A群ロタウイルス				6					6
サポウイルス				4					4
ノロウイルスG II				10					10
アストロウイルス				1					1
アデノウイルス1型		2		2					4
アデノウイルス2型		7		11					18
アデノウイルス3型		6		4				3	13
アデノウイルス4型		1						1	2
アデノウイルス5型		1		2					3
アデノウイルス6型				1					1
アデノウイルス31型				6					6
アデノウイルス41型				1					1
アデノウイルス53型								1	1
アデノウイルス64型								4	4
パルボウイルスB19		1	1						2
単純ヘルペスウイルス1型		3							3
ヒトヘルペスウイルス6型		6					1		7
ヒトヘルペスウイルス7型		4							4
リケッチアジャポニカ							1		1
肺炎マイコプラズマ		7							7
百日咳菌		3							3
A群溶血性レンサ球菌T12型		1							1
計		283	10	123	5	0	2	10	433
検査検体数		428	68	254	47	2	5	22	826

#### 第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成3年～平成28年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	計
エンテロウイルス未型別														0
コクサッキーウイルスA2型	12						17		9	1	4			43
コクサッキーウイルスA3型				1			7	3	1					12
コクサッキーウイルスA4型	1	1	3		6		3	12	2	11		2		41
コクサッキーウイルスA5型				3		2	2			2				9
コクサッキーウイルスA6型	1		1	2		9	3		5		2	2		25
コクサッキーウイルスA8型										2	5		1	8
コクサッキーウイルスA9型	2	1	2	2	1	1	2	4		1	8			24
コクサッキーウイルスA10型					3	7			1	1			2	14
コクサッキーウイルスA14型														0
コクサッキーウイルスA16型	1				14	3	2	4			3	2		29
コクサッキーウイルスB1型	2	2			2	9						2	18	35
コクサッキーウイルスB2型	1	6		5		4	2	4	2			5	5	34
コクサッキーウイルスB3型		1		5	4		2	8	2	16	1	10	2	51
コクサッキーウイルスB4型		5		1	3	5			4		5		1	24
コクサッキーウイルスB5型			3	3	1		6	2	2	9	3	4	1	34
コクサッキーウイルスB6型				1										1
エコーウイルス1型														0
エコーウイルス3型			2							7				9
エコーウイルス4型									1					1
エコーウイルス5型		9					1							10
エコーウイルス6型		22				1	1		3	3				30
エコーウイルス7型				1	19								5	25
エコーウイルス9型		79	8	7	2		29	1		14		4	7	151
エコーウイルス11型		1	6	1	4		1	6			33			52
エコーウイルス12型											1			1
エコーウイルス13型												183		183
エコーウイルス14型	2								1		1			4
エコーウイルス16型						3		3						6
エコーウイルス17型								43						43
エコーウイルス18型				3			3	7	14					27
エコーウイルス19型			1											1
エコーウイルス24型				2				1					1	4
エコーウイルス25型				1	2	10	1	1		4		1	1	21
エコーウイルス30型	52		1				52	156	2			1	22	286
エンテロウイルス68型														0
エンテロウイルス71型							3		2	5	1		39	50
ポリオウイルス1型		1	2	3	2	4	5	3	3	1	1	3	1	29
ポリオウイルス2型		2	2	1	1	2	2	1	1	3	1	1	2	19
ポリオウイルス3型	2		3		2	1	3			1		3		15
パレコウイルス未型別														0
パレコウイルス1型					1			3			2		5	11
パレコウイルス3型														0
パレコウイルス4型														0
パレコウイルス6型														0
ライノウイルス														0
A型インフルエンザウイルス														0
インフルエンザウイルスA(H1)型		4			11	10				52	24	25		126
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型														0
インフルエンザウイルスA(H3)型	3	9	18	8	18	7	64	149	100	40	11	23	16	466
B型インフルエンザウイルス	9		13		16		13	3	66		20	23	2	165
パラインフルエンザウイルス1型														0
パラインフルエンザウイルス2型		1	1			5		6	8	2	4	5		32
パラインフルエンザウイルス3型		1												1

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数—続き—

検出病原体	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	計
RSウイルス							10	11	2	10	1			34
ムンプスウイルス	10	5		4	11	12	11	6	8	7	8	9	2	93
麻疹ウイルス	5	1	1	1	1	3	6			2	4			24
ヒトメタニューモウイルス														0
レオウイルス														0
レオウイルス1型							1							1
レオウイルス2型						1	2	1						4
ロタウイルス				3		2	1	2	1				1	10
A群ロタウイルス	2	3	3	8	15	10	26	24	10	40	8	9	11	169
C群ロタウイルス								1	1	2	1			5
サポウイルス						1	1							2
ノロウイルス未型別							1	2			2			5
ノロウイルスG I		1					1							2
ノロウイルスG II			3		4	1	4	4	6	8	4	2	9	45
アストロウイルス														0
ピコルナ/パルボ様ウイルス			1	2										3
小型球形ウイルス(SRSV)			2	1	1	3	1	3	10	6	5	2	2	36
アデノウイルス未型別								1			1			2
アデノウイルス1型	1	2	3	6	5	16	15	33	26	18	14	9	12	160
アデノウイルス2型	3	6	4	9	23	26	36	36	40	44	18	14	24	283
アデノウイルス3型	15	7	14	14	28	17	57	107	55	110	21	38	24	507
アデノウイルス4型	10	5	1	7	1			2	1	1	1			29
アデノウイルス5型	3	3	3	3	4	14	15	8	6	6		2	7	74
アデノウイルス6型		1	1	2	1	1	4	2		1	1	1	4	19
アデノウイルス7型					45	50	24	10	4					133
アデノウイルス8型				1	75	6	2	1			2			87
アデノウイルス11型		2	3	1	2	4	2	1				3	1	19
アデノウイルス19型	4						2	2	3	2	2			15
アデノウイルス22型						2		1		3	1	1		8
アデノウイルス31型					2	1	1	1						5
アデノウイルス34/35型		2			3		1							6
アデノウイルス37型	2				1		1		1	2	3		1	11
アデノウイルス40/41型	1	1			3	1	3	4	3	3	1		2	22
アデノウイルス41型														0
アデノウイルス53型														0
アデノウイルス56型														0
アデノウイルス64型														0
パルボウイルスB19														0
ヒトボカウイルス														0
単純ヘルペスウイルス1型	5	9	3	8	9	20	17	19	12	20	9	6	4	141
単純ヘルペスウイルス2型														0
水痘帯状疱疹ウイルス														0
サイトメガロウイルス					1		1							2
EBウイルス														0
ヒトヘルペスウイルス6型														0
ヒトヘルペスウイルス7型														0
リケッチアジャポニカ														0
デングウイルス3型														0
未同定ウイルス														0
クラミジア・トラコマチス	41	36	34	22	27	22	26	25	13	4	8	3	5	266
肺炎マイコプラズマ														0
百日咳菌														0
A群溶血性レンサ球菌T1型														0
A群溶血性レンサ球菌T12型														0
肺炎球菌10A型														0
計	190	324	142	142	374	296	496	727	431	464	245	398	240	4469
検査患者数	588	585	581	499	499	959	1,073	1,509	1,826	1,336	1,278	810	841	12384

表7-3 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	計
エンテロウイルス未型別			8	2		1			6	3	1	4	1	26
コクサッキーウイルスA2型	7				3		3	1	12				3	29
コクサッキーウイルスA3型														0
コクサッキーウイルスA4型	3				6		4		3		1		12	29
コクサッキーウイルスA5型							2							2
コクサッキーウイルスA6型	1			4			4	24		8		10	2	53
コクサッキーウイルスA8型										1				1
コクサッキーウイルスA9型		2	3	1	1	10			6	1	1	13	3	41
コクサッキーウイルスA10型				1	2	1		3				5	3	15
コクサッキーウイルスA14型													1	1
コクサッキーウイルスA16型		6	1	2	1			3			2	4	2	21
コクサッキーウイルスB1型					1		5	4						10
コクサッキーウイルスB2型			2	3	1	8	1			1	2		6	24
コクサッキーウイルスB3型		2			12				1	2		1	11	29
コクサッキーウイルスB4型	1	7	1	1	1		3	1		1		11		27
コクサッキーウイルスB5型	1	5		29	2				11			4	32	84
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス1型									2					2
エコーウイルス3型	1	1				5		7			3			17
エコーウイルス4型	1													1
エコーウイルス5型				1	4	2								7
エコーウイルス6型	34	1						1	12	32			2	82
エコーウイルス7型								6						6
エコーウイルス9型			2			14			6				13	35
エコーウイルス11型						3					10			13
エコーウイルス12型														0
エコーウイルス13型														0
エコーウイルス14型		1			3									4
エコーウイルス16型					2							1	1	4
エコーウイルス17型														0
エコーウイルス18型	9	4	90	1	1				3		1	20	3	132
エコーウイルス19型									18					18
エコーウイルス24型														0
エコーウイルス25型			1	2		1	12	1					6	23
エコーウイルス30型				7	8					4	7	1		27
エンテロウイルス68型				1			3			3		30		37
エンテロウイルス71型				2		2	25			3				32
ポリオウイルス1型	1		5	4	4	3	2	4						23
ポリオウイルス2型	1		2	3	3	2	2	4						17
ポリオウイルス3型			2	2	3		1	2						10
パレコウイルス未型別		1	1							1	5		1	9
パレコウイルス1型	4	4	5	6	5	3	7	7	3	4	4	5	4	61
パレコウイルス3型	1	2	26		41		1	16		1	8		48	144
パレコウイルス4型						5	2		1	3	1	1	2	15
パレコウイルス6型			1	1			2				1		1	6
ライノウイルス				15	17	3	20	46	56	20	21	107	79	384
A型インフルエンザウイルス												1		1
インフルエンザウイルスA(H1)型			3	45	60	65								173
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型						340	43	91		1	30	1	22	528
インフルエンザウイルスA(H3)型	24	9	2	67	31	104	5	29	34	28	38	43	18	432
B型インフルエンザウイルス	6	5	2	29	3	68	22	36	17	16	8	2	33	247
パラインフルエンザウイルス1型								7	5	5	2	6		25
パラインフルエンザウイルス2型	2		1	1	2		2	1	5	1	5			20
パラインフルエンザウイルス3型				1	4	1		17	17	3	5	8	5	61

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	計
RSウイルス		3	2	4	28	47	55	24	26	9	6	66	11	281
ムンプスウイルス	2	21	2	1	2	3	5	7	1	1	4	8	2	59
麻疹ウイルス			1	3				5			1			10
ヒトメタニューモウイルス			41	25	19	32	36	12	13	6	6	9	4	203
レオウイルス				1	3	2						1		7
レオウイルス1型														0
レオウイルス2型														0
ロタウイルス	1													1
A群ロタウイルス	8	7	2	2	17	4	10	6	4	2	1	1	6	70
C群ロタウイルス														0
サポウイルス					6		3	7	4	6	5	4	4	39
ノロウイルス未型別														0
ノロウイルスG I	1	1	2			1	1		1		1	1		9
ノロウイルスG II	2	13	68	26	38	22	35	8	31	4	4	18	10	279
アストロウイルス				2	1	2	3		2	1			1	12
ピコルナ/パルボ様ウイルス														0
小型球形ウイルス(SRSV)	1	2		1	1	1	4							10
アデノウイルス未型別					1						1			2
アデノウイルス1型	8	9	9	9	9	9	8	7	7	6	7	7	4	99
アデノウイルス2型	14	17	9	11	15	18	16	13	18	6	5	11	18	171
アデノウイルス3型	34	23	15	10	14	2	8	1		6	2	2	13	130
アデノウイルス4型									1	1		1	2	5
アデノウイルス5型	3	2	3	14	9	7	4	4	5	7	1	1	3	63
アデノウイルス6型	2	2						2		1			1	8
アデノウイルス7型				1										1
アデノウイルス8型														0
アデノウイルス11型		2			1			1						4
アデノウイルス19型														0
アデノウイルス22型														0
アデノウイルス31型			1	2	1		2	6	4	2	3		6	27
アデノウイルス34/35型														0
アデノウイルス37型							1							1
アデノウイルス40/41型		1			2									3
アデノウイルス41型			1	1	1	2	2	2	8	1			1	19
アデノウイルス53型							1						1	2
アデノウイルス56型										1				1
アデノウイルス64型													4	4
パルボウイルスB19								5	3				2	10
ヒトボカウイルス								14	13	7	1	6		41
単純ヘルペスウイルス1型	1	3	2	3	5	5	5	6	1	3	1	2	3	40
単純ヘルペスウイルス2型							1							1
水痘帯状疱疹ウイルス							2	4	2	1		1		10
サイトメガロウイルス					1	1	4	1	3	2		2		14
EBウイルス										4	1	2		7
ヒトヘルペスウイルス6型						1	26	24	24	10	11	5	7	108
ヒトヘルペスウイルス7型							8	12	11	9	6	4	4	54
リケッチアジャポニカ													1	1
デングウイルス3型								1						1
未同定ウイルス		1		1										2
クラミジア・トラコマチス														0
肺炎マイコプラズマ										1	1	5	7	14
百日咳菌											4	2	3	9
A群溶血性レンサ球菌T1型												1		1
A群溶血性レンサ球菌T12型													1	1
肺炎球菌10A型												1		1
計	174	254	316	348	395	800	411	483	400	239	228	439	433	4920
検査患者数	849	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	428	619	544	9186

## 第5章 結核

### 第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された平成28年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は109人、罹患率\*は9.1、平成28年末現在の結核登録者数は264人であり、いずれも前年に比べて減少した。

※ 罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率=年間新登録患者数 / 人口×10万人)

### 第2節 結核による死亡者(表1、図1)

本市の結核死亡者数は11人、死亡率は0.9(人口10万人対)で、前年より減少した。

全国では結核死亡者数は1,889人で前年に比べて67人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
死亡率	広島市	1.5	1.8	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5	1.8	0.9
	全国	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5
死亡者数	広島市	18	21	21	13	14	25	17	18	21	11
	全国	2,194	2,220	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099	1,956	1,889

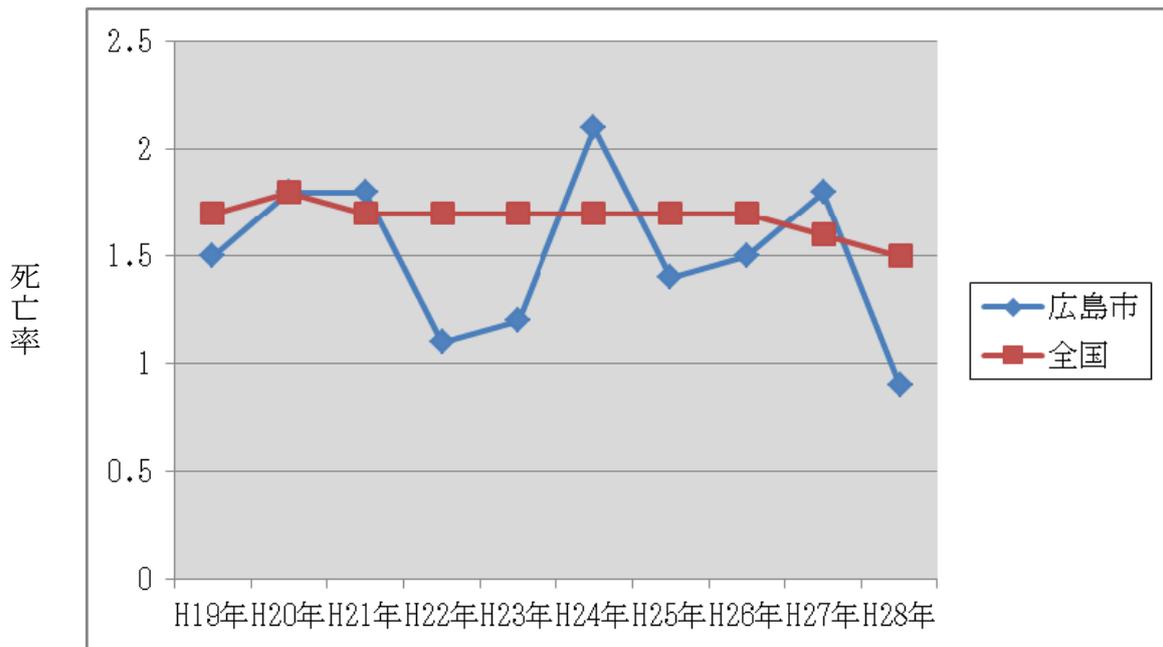


図1 結核死亡率の年次推移(人口10万人対)

### 第3節 新登録患者の状況

#### (1) 新登録患者数（図2、表2）

本市で新たに結核患者として登録された者は109人で、前年の116人に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は38人で、新登録患者数全体の34.9%で、前年の47.4%に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者※として新たに登録された者の数は38人で、前年の28人に比べて増加した。

全国では、新登録患者数17,625人で、前年の18,280人に比べて減少した。

※ 潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

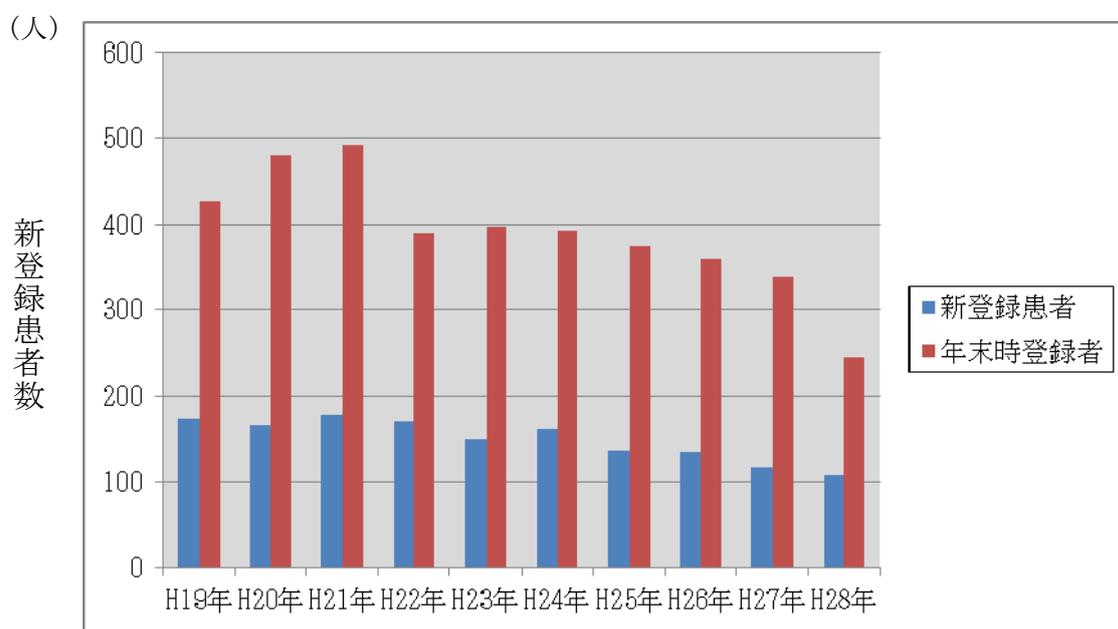


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核※								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	17,625	13,608	6,642	6,281	361	5,026	1,940	4,017	7,477
広島市	109	76	38	36	2	28	10	33	38

(平成28年 単位：人)

※ 活動性結核とは、結核を発病し、治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について (図3、表3)

本市の罹患率は、9.1 (前年9.7)、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が3.2 (前年4.6) であり、共に前年に比べ減少した。

全国の罹患率も13.9 (前年14.4) と、前年に比べ減少した。

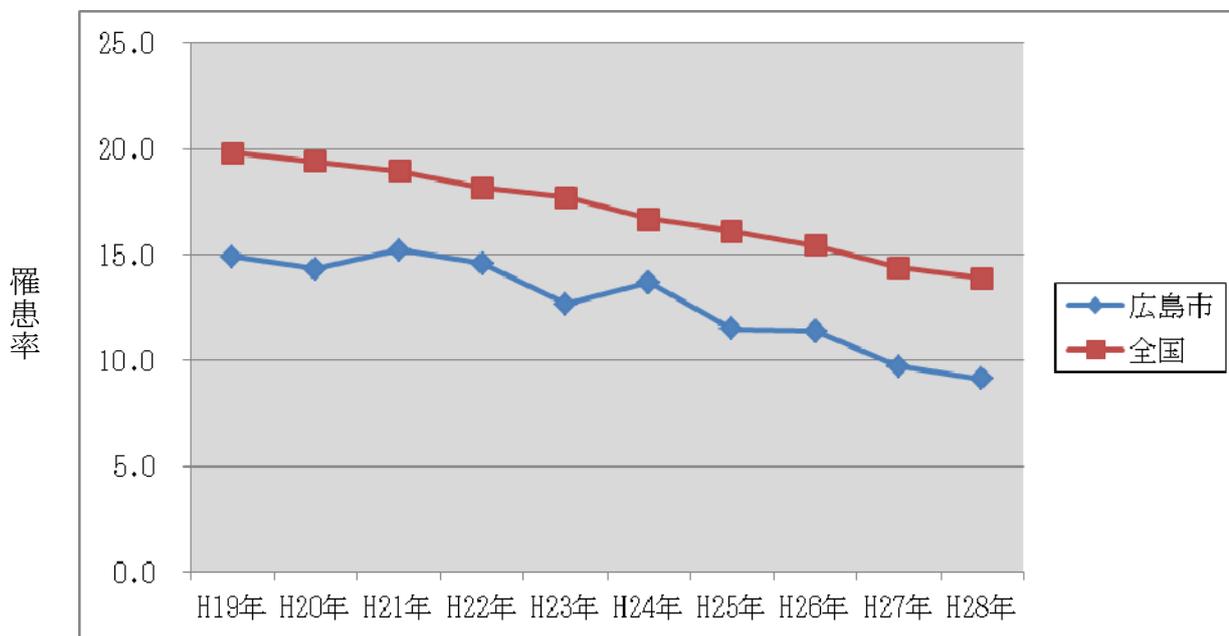


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
H19年	173	14.9	74	6.3	25,311	19.8	10,204	8.0
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表4)

本市の男女別の罹患率は、男性9.5、女性8.7と、男性の方が高い。  
 また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では20.5、80歳以上では61.6と格段に高くなっている。これらは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	109	9.1	17,625	13.9
男	55	9.5	10,594	17.2
女	54	8.7	7,031	10.8
0～4歳	0	0	26	0.5
5～9歳	0	0	11	0.2
10～14歳	0	0	22	0.4
15～19歳	0	0	190	3.1
20～29歳	11	8.7	1,235	9.8
30～39歳	6	3.9	1,004	6.5
40～49歳	3	1.6	1,228	6.5
50～59歳	5	3.6	1,295	8.4
60～69歳	12	7.5	2,213	12.0
70～79歳	24	20.5	3,407	24.5
80歳以上	48	61.6	6,994	78.6

(平成28年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成28年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

本市の平成28年末現在の結核登録者数は264人で、前年の339人に対して75人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は23人で、前年の40人から減少した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	42,299	11,717	9,016	4,505	4,226	279	3,273	1,238	2,701	22,029	8,553
広島市	264	65	46	23	21	2	15	8	19	112	87

(平成28年 単位:人)

(2) 有病率について (図4、表6)

本市の活動性結核の患者数は65人、有病率<sup>\*</sup>は5.4で、いずれも減少した。

※ 有病率とは、活動性結核の患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。  
(有病率=活動性結核患者数 / 人口×10万人)

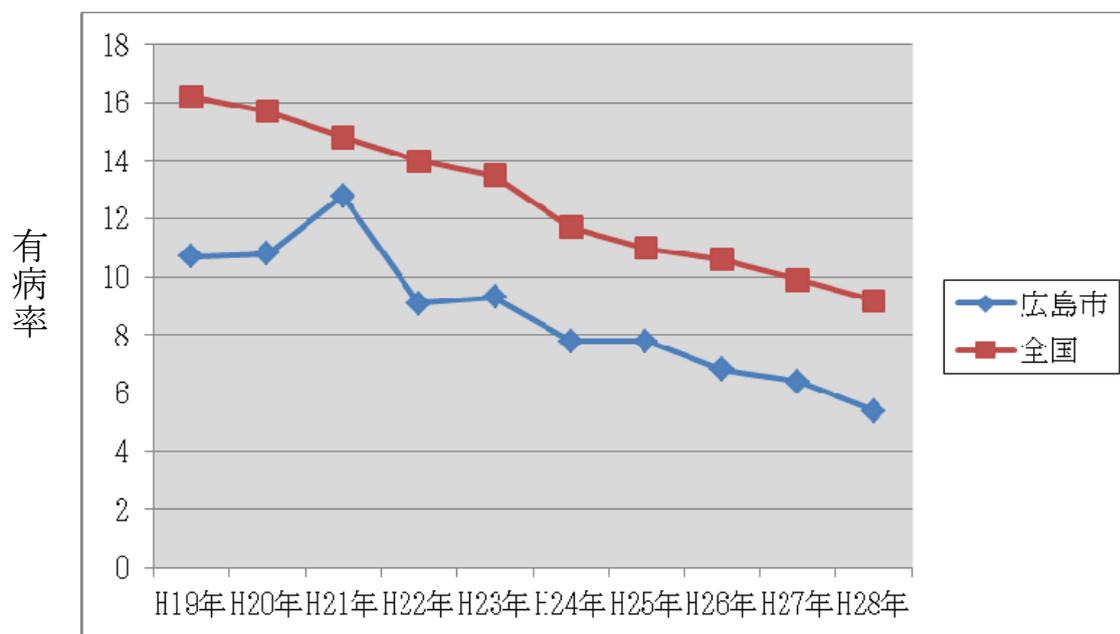


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H19年	123	10.7	20,637	16.2
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2

(3) 男女別及び年齢別患者状況について (表7)

本市の男女別の有病率は、男性が6.1、女性が4.9で、男性の値が高かった。

年齢別の有病率は、60歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では39.8と格段に高くなっている。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核 (人)	活動性結核有病率	活動性結核 (人)	活動性結核有病率
総数	65	5.4	11,717	9.2
男	35	6.1	6,983	11.3
女	30	4.9	4,734	7.3
0～4歳	0	0	22	0.4
5～9歳	0	0	8	0.2
10～14歳	0	0	8	0.1
15～19歳	0	0	96	1.6
20～29歳	3	2.4	768	6.1
30～39歳	4	2.6	666	4.3
40～49歳	1	0.5	855	4.5
50～59歳	4	2.9	951	6.2
60～69歳	9	5.6	1,561	8.5
70～79歳	13	11.1	2,326	16.7
80歳以上	31	39.8	4,456	42.9

(4) 登録者の受療状況 (表8)

本市の全登録者のうち、治療を受けている者は74人(「入院」25人、「外来治療」49人)で、登録者の28.0%にあたり、「治療なし」は171人で64.8%であった。「不明」は19人で、登録者の7.2%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H19年	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1

(単位：人)

参考資料

厚生労働省「平成28年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」

厚生労働省「結核登録者情報システム(2018年年報)」